

292

6



292

6

東京工業大學一覽

自昭和十四年  
至昭和十五年

# 東京工業大學一覽

自昭和十四年  
至昭和十五年

## 目次

第一章 學年曆	一
第二章 沿革略	二
第三章 法令	五
一 大學令	五
二 官立工業大學官制	七
三 大學特別會計法	一〇
四 大學特別會計規則	一一
五 學位令	一四
附 東京工業大學學位規程	一七
第四章 規程	二七
一 東京工業大學規程	二七
二 東京工業大學附屬豫備部規則	三〇
三 東京工業大學臨時工師養成部規則	四一
四 東京工業大學臨時化學分析工員養成部規則	四四
第五章 職員	四九

## 第六章 學生生徒

一 學生生徒現數表

二 學生生徒氏名

## 第七章 卒業者

一 卒業者現數表

二 卒業者氏名

## 大學部

染料化學科	三三
紡織學科	三三
窯業學科	三四
應用化學科	三五
電氣化學科	三六
機械工學科	三六
電氣工學科	三六
建築學科	三六
臨時工師養成部	三六
元附屬工學專門部	三六
色染科	三五
紡織科	三九

發行所寄贈本



館本ルタ見リヨ面側

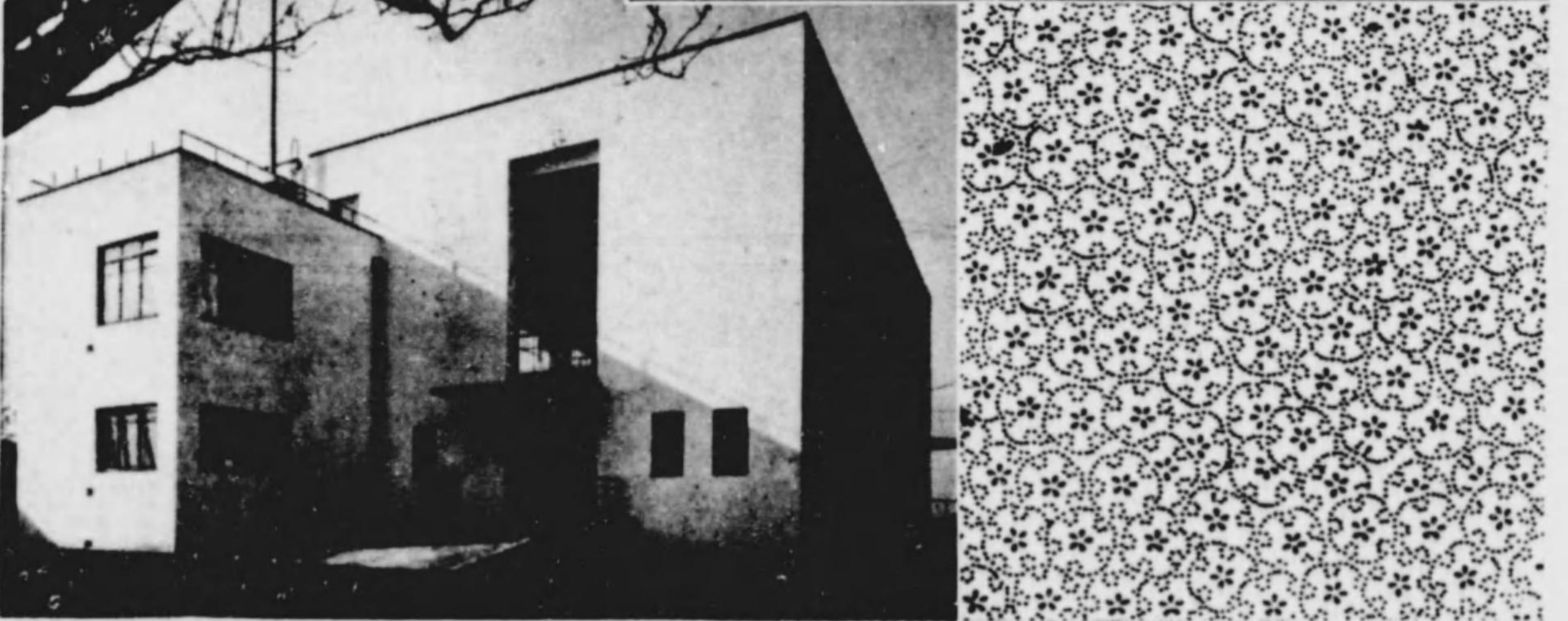
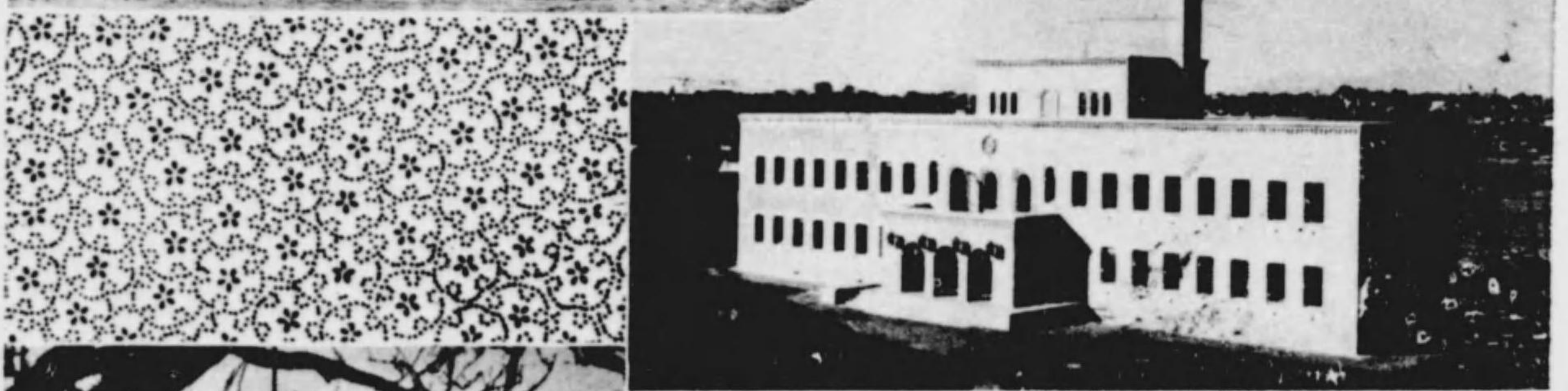
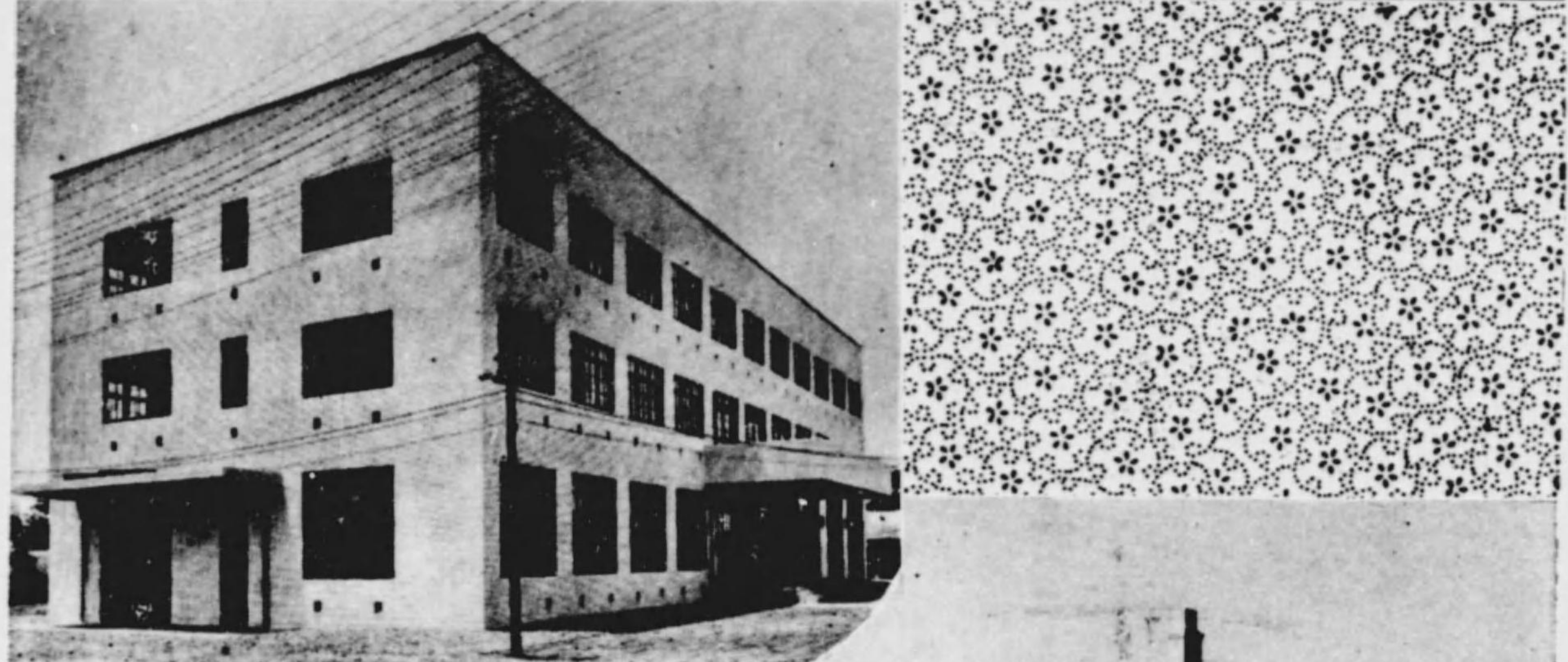
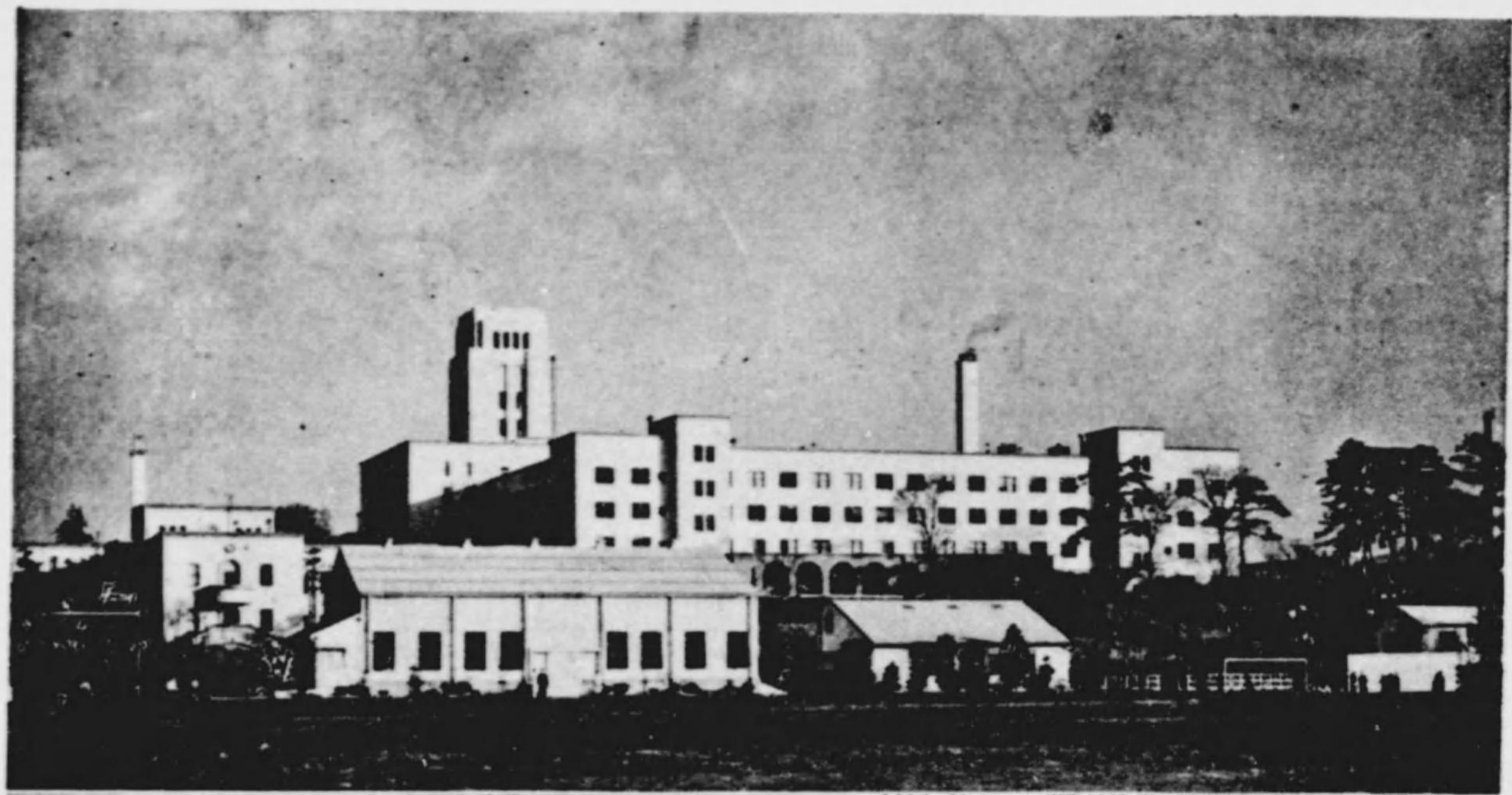
所究研料材築建

室教學化析分

室驗實力水

窯業科	104
應用化學科	108
電氣化學科	117
機械科	120
電氣科	126
工業圖案科	144
建築科	150
研究修了者	156
選科修了者	156
元附屬工業教員養成所	
機械科	164
建築科	164
色染科	166
紡織科	166
窯業科	170
應用化學科	170
工業圖案科	173
電氣科	173
研究修了者	173

速成科	174
三 卒業者就職狀況調	174
四 卒業者就職地方別表	174
五 卒業者並在學生地方別表	174
第八章 敷地建物及設備	
一 敷地	183
二 建物	183
三 設備	186
第九章 獎學資金	
一 學資給貸資金	189
二 研究費及圖書購入資金	189
第十章 學長報告	191
第十一章 學位錄	193
附 錄	
一 東京工業大學藏前學友會	194
二 藏前工業會	194
三 卒業者索引	194



工業化學科	二四
應用化學科	二六
電氣化學科	二七
機械科	二八
電氣科	二九
工業圖案科	三〇
建築科	三一
研究修了科	三二
選修修了科	三三
元附屬工業員養成所	三四
機械科	三五
建築科	三六
色染科	三七
紡織科	三八
窯業科	三九
應用化學科	四〇
工業圖案科	四一
電氣科	四二
研究修了者	四三

池突得林業事

地成科	二
卒業者就職狀況	三
卒業者就職地方別表	四
卒業者或在學生地方別表	五
第八章 敷地建物及設備	
一 敷地	一五
二 建物	一六
三 設備	一七
第九章 獎學資金	
一 學費給貸資金	一八
二 研究費及圖書購入資金	一九
第十章 學長報告	二〇
第十一章 選舉位錄	二一
一 東海工業大學前學友會	二二
二 藤田工業會	二三
三 卒業者索引	二四

室舖賃代木

# 東京工業大學一覽

## 第一章 學年曆 (自昭和十四年四月至同十五年三月)

昭和十四年

四月一日	學年始ル
四月七日	春季休業始ル
四月十七日	春季休業終ル
四月二十八日	第一學期授業始ル
五月二十六日	休業(創立記念日)
七月十日	第一學期授業終ル
七月十一日	夏季休業始ル
九月十日	夏季休業終ル
九月十一日	第二學期授業始ル
十二月廿四日	第二學期授業終ル
十二月廿五日	冬季休業始ル

第一章 學年曆

昭和十五年

一月七日	冬季休業終ル
一月八日	第三學期授業始ル
三月三十一日	第三學期授業終ル
三月三十一日	學年終ル
三月三十一日	卒業證書授與

## 第二章 沿革略

二

東京工業大學ハ昭和四年勅令第三十六號ニ依リ同年四月一日ヨリ設置セラレ東京高等工業學校ノ組織ヲ變更シテ成レルモノナリ今溯リテ其ノ沿革ヲ敘スヘシ

明治十四年五月文部省創メテ東京職工學校ヲ東京ニ興ス  
同二十三年一月東京職工學校ニ職工徒弟講習所ヲ附屬トス  
同年三月勅令第四十三號文部省直轄諸學校官制改正ニ依リ東京職工學校ヲ東京工業學校ト改稱ス  
同年八月東京工業學校附屬職工徒弟講習所ヲ附屬職工徒弟學校ト改稱ス

同二十七年六月文部省令第十二號工業教員養成規程ニ依リ工業教員養成所ヲ創設シ東京工業學校長ノ管理トセラル  
同三十二年三月文部省令第十三號實業學校教員養成規程ニ依リ工業教員養成所ニ附屬工業補習學校ヲ置ク  
同三十四年五月勅令第九十九號ニ依リ東京工業學校ヲ東京高等工業學校ト改稱ス

同卅五年三月勅令第九十八號文部省直轄諸學校官制ノ改正ニ依リ東京高等工業學校長管理ノ工業教員養成所ヲ同校ノ附設トス  
ヲ增加セラレ且新ニ當初ノ創立計畫ノ外ニ教授三人助手三人ヲ增加シ學生主事及學生主事補各一人ヲ追加セラル  
昭和六年二月七日日本學震災復興事業ノ執行ヲ本大學長ニ委任セラレタルニ付之ヲ掌理スル爲復興部ヲ設置ス  
同年三月勅令第二十三號官制改正ニ依リ學年ノ完成ニ伴フ定員ヲ增加セラレ且當初ノ創立計畫ノ外新ニ教授二人助教二人助手四人ヲ增加シ同三十一日附屬工學專門部及附屬工業教員養成所ヲ廢止セラル

同年同月同日學則ヲ改正シ學年制ヲ科目制ニ改ム  
昭和七年三月三十一日學士試驗合格者百二十八名ニ第一回卒業證書ヲ授與セリ  
同年九月三十日特設豫科ヲ廢止ス  
同年九月勅令第二百八十五號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ附屬豫備部ヲ置キ其ノ專任職員ヲ教授八人助教一人助手二人ト定メラレ尙大學部助教定員二人ヲ增加セラル  
同年十月一日附屬豫備部規則ヲ制定ス  
昭和八年三月勅令第三十五號官制改正ニ依リ職員定員中書記一人ヲ增加セラル  
昭和九年二月勅令第二十九號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ建

同四十三年三月勅令第六十六號文部省直轄諸學校官制改正ニ依リ東京高等工業學校附設工業教員養成所附屬ノ工業補習學校ヲ東京高等工業學校ノ附屬トス  
大正十年三月勅令第四十九號ニ依リ東京高等工業學校附屬工業補習學校ヲ廢止ス  
同十三年三月勅令第五十八號ニ依リ東京高等工業學校附屬職工徒弟學校ヲ廢止ス  
昭和四年四月勅令第四十號ニ依リ文部省直轄諸學校官制中ヲ改正シ東京高等工業學校並ニ同附設工業教員養成所ヲ創除ス  
同勅令第三十六號ヲ以テ官立工業大學官制ヲ定メ東京工業大學ヲ置キ仍當分ノ内附屬工學專門部及附屬工業教員養成所ヲ置ク  
同年同月一日中村幸之助大學長兼教授ニ任シ附屬工學專門部教授齋藤俊吉附屬工學專門部主事兼附屬工業教員養成所主事ニ補セラレ教授以下職員ノ任命アリタリ  
同年同月一日大學部學則及特設豫科規則ヲ制定セリ  
同年同月十五日入學宣誓式ヲ舉行翌十六日ヨリ授業ヲ開始セリ  
昭和五年四月十五日特設豫科規則ヲ改正シ學力ニ應シ相當學年ニ入學ノ途ヲ開ク  
同年四月勅令第七十九號官制改正ニ依リ學年ノ進行ニ伴フ定員

築材料研究所ヲ設置セラレ職員定員中助教三人助手六人書記二人ヲ增加セラル  
同年三月一日教授加藤與五郎建築材料研究所長ニ補セラレ所員以下職員ノ補命アリタルニ依リ即日開所セリ  
同年四月十日工業及工業經濟ニ關スル調査研究ヲ爲ス爲工業調査部ヲ設置ス  
同年十一月二十日附屬豫備部規則ヲ改正シ學科目ノ學年配當ヲ變更セリ  
昭和十年二月勅令第十八號官制改正ニ依リ職員定員中助手一人ヲ增加セラル  
同年三月二十七日學則ヲ改正シ別表授業科目ノ改廢ヲ行ヒ且學期別每週授業時數ヲ授業時概數ニ改ム  
同年十二月十九日  
天皇陛下  
皇后陛下 御眞影ヲ下賜セラル  
昭和十一年四月二十日精密機械工學講習會規程ヲ制定ス  
昭和十二年二月四日附屬豫備部規則中學科目及每週授業時數ヲ改正ス  
同年七月勅令第三百五十號官制改正ニ依リ職員定員中附屬豫備



部教授一人ヲ増加セラル

同年八月一日臨時學史編纂部ヲ設置ス

昭和十三年四月一日臨時工師養成部ヲ設置シ同規則ヲ制定セリ

同年五月勅令第三百十一號官制改正ニヨリ職員定員中學生主事

補一人ヲ増加セラル

昭和十四年二月勅令第三十二號官制改正ニ依リ東京工業大學ニ

資源化學研究所ヲ附屬セラレ職員定員中助教二人助手五人書

記一人ヲ増加セラル

同年二月二十二日教授加藤與五郎資源化學研究所長ニ補セラレ

所員以下職員ノ補命アリタルニ依リ即日開所セリ

同年四月一日臨時化學分析工員養成部ヲ設置シ同規則ヲ制定セリ

同年四月勅令第八十八號官制改正ニ依リ職員定員中助教二人

助教教授四人助手七人書記二人ヲ増加セラル

同年四月八日航空機工學科ノ新設ニ伴ヒ學則ヲ改正シ第四條別

表及各學科標準課程ヲ改ム

同年六月十九日寄宿舍規則ヲ制定セリ

本學ノ教室其ノ他ノ建物ハ元東京高等工業學校ノ校舍等ノ外

臨時應急施設トシテ増築シタル假建物及本建築ノ一部トシテ竣

成シタル分析化學教室並水力實驗室ヲ供用シタリシモ昭和六年

度ヨリ起工シタル本館七千三百坪ノ新營工事及附帶工事並諸設

備モ昭和九年八月竣成セルニ依リ本建築タル部局並工場ヲ除キ

全部之ニ移轉シ同年第二學期ヨリ帝都ノ一偉觀トシテ誇ルヘキ

新校舍ニ於テ授業ヲ開始セリ而シテ昭和九年度ヨリ着手シタル

化學關係實驗工場及紡織學科實驗工場ハ昭和十年六月、同十一

年度ヨリ起工シタル精密機械實驗工場ハ同年六月、內燃機關其

他ノ機械工學科實驗工場ハ同年九月、建築材料研究所研究室並

標本室ハ同年十一月、電氣工學科實驗室ハ昭和十二年十一月、

臨時工師養成部教室ハ昭和十三年十月、精密機械研究所並柔劍

道場ハ同年十一月、精密機械研究所附屬家ハ昭和十四年二月、

資源化學研究所研究室、耐彈建築研究室、防護用器具格納庫並

航空機工學科ハ同年三月孰レモ竣工シ又群馬縣吾妻郡嬭戀村鹿

澤宿舍及茨城縣東茨城郡大貫町宿舍ハ昭和十二年三月夫々竣工

セリ

由來東京高等工業學校ハ東京市淺草區藏前片町ニアリテ敷地

一萬二千六百坪餘建物ノ總積八千六百六十七坪餘ヲ算ヘ輪輿ノ

稱アリシニ大正十二年九月一日ノ大震災ニ因リ建物ノ全部ヲ烏

有ニ歸シタルヲ以テ現在ノ敷地ヲ選定シ假校舍ヲ建設シテ之ニ

移轉セシモノナリ

### 第三章 法 令

#### 一 大學令 (大正七年十二月六日 勅令第三百八十八號)

改正 (昭和三年一月勅令第七號)

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ大學令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

#### 大 學 令

第一條 大學ハ國家ニ須要ナル學術ノ理論及應用ヲ教授シ並其

ノ蘊奧ヲ攻究スルヲ以テ目的トシ兼テ人格ノ陶冶及國家思想

ノ涵養ニ留意スヘキモノトス

第二條 大學ニハ數個ノ學部ヲ置クヲ常例トス但シ特別ノ必要

アル場合ニ於テハ單ニ一個ノ學部ヲ置クモノヲ以テ一大學ト

爲スコトヲ得

學部ハ法學、醫學、工學、文學、理學、農學、經濟學及商學

ノ各部トス

特別ノ必要アル場合ニ於テ實質及規模一學部ヲ構成スルニ適

スルトキハ前項ノ學部ヲ分合シテ學部ヲ設クルコトヲ得

第三條 學部ニハ研究科ヲ置クヘシ

數個ノ學部ヲ置キタル大學ニ於テハ研究科間ノ聯絡協調ヲ期

スル爲之ヲ綜合シテ大學院ヲ設クルコトヲ得

### 第三章 法 令

第四條 大學ハ帝國大學其ノ他官立ノモノノ外本令ノ規定ニ依

リ公立又ハ私立ト爲スコトヲ得

第五條 公立大學ハ特別ノ必要アル場合ニ於テ北海道、府縣及

市ニ限リ之ヲ設立スルコトヲ得

第六條 私立大學ハ財團法人タルコトヲ要ス但シ特別ノ必要ニ

因リ學校經營ノミヲ目的トスル財團法人カ其ノ事業トシテ之

ヲ設立スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第七條 前條ノ財團法人ハ大學ニ必要ナル設備又ハ之ニ要スル

資金及少クとも大學ヲ維持スルニ足ルヘキ收入ヲ生スル基本

財産ヲ有スルコトヲ要ス

基本財産中前項ニ該當スルモノハ現金又ハ國債證券其ノ他文

部大臣ノ定ムル有價證券トシ之ヲ供託スヘシ

第八條 公立及私立ノ大學ノ設立廢止ハ文部大臣ノ認可ヲ受ク

ヘシ學部ノ設置廢止亦同シ

前項ノ認可ハ文部大臣ニ於テ勅裁ヲ請フヘシ

第九條 學部ニ入學スルコトヲ得ル者ハ當該大學豫科ヲ修了シ

タル者、高等學校高等科ヲ卒リタル者又ハ文部大臣ノ定ムル

所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

入學ノ順位ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第十條 學部ニ三年以上在學シ一定ノ試験ヲ受ケ之ニ合格シタル者ハ學士ト稱スルコトヲ得

前項ノ在學年限ハ醫學ヲ修ムル者ニ在リテハ四年以上トス

第十一條 研究科ニ入ルコトヲ得ル者ハ醫學ヲ修ムル者ニ在リテハ四年以上其ノ他ノ者ニ在リテハ三年以上當該學部ニ在學シ其ノ他相當ノ學力ヲ具ヘタル者ニシテ當該學部ニ於テ適當ト認メタルモノトス

第十二條 大學ニハ特別ノ必要アル場合ニ於テ豫科ヲ置クコトヲ得

大學豫科ニ於テハ高等學校高等科ノ程度ニ依リ高等普通教育ヲ爲スヘシ

第十三條 大學豫科ノ修業年限ハ三年又ハ二年トス

修業年限三年ノ大學豫科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ中學校第四學年ヲ修了シタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

修業年限二年ノ大學豫科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ中學校ヲ卒業シタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

第十四條 大學豫科ノ設備、編制、教員及教科書ニ付テハ高等

學校高等科ニ關スル規定ヲ準用ス

第十五條 大學豫科ノ生徒定數ハ毎年ノ豫科修了者ノ員數カ其ノ年當該大學ニ收容シ得ル員數ヲ超過セサル程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第十六條 大學及大學豫科ノ學則ハ法令ノ範圍内ニ於テ當該大學之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十七條 公立及私立ノ大學ニハ相當員數ノ專任教員ヲ置クヘシ

第十八條 私立大學ノ教員ノ採用ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

公立大學ノ教員ニシテ官吏ノ待遇ヲ受ケサル者ニ付亦同シ

第十九條 公立及私立ノ大學ハ文部大臣ノ監督ニ屬ス

第二十條 文部大臣ハ公立及私立ノ大學ニ對シ報告ヲ徴シ檢閲ヲ行ヒ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十一條 本令ニ依ラサル學校ハ勅定規程ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示フヘキ文字ヲ用ウルコトヲ得ス

附 則

本令ハ大正八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用ウル學校ニハ當分ノ内第二十一條ノ規定ヲ適用

セス

一 官立工業大學官制 (昭和四年四月一日勅令第三十六號)

改正 昭和五年四月勅令第七九號 昭和六年三月勅令第二三號  
昭和七年九月勅令第三五號 昭和八年二月勅令第一八號  
昭和九年七月勅令第二九號 昭和十年五月勅令第三二號  
昭和十二年二月勅令第三二號 昭和十四年四月勅令第三六號

朕官立工業大學官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

官立工業大學官制

第一條 官立工業大學ハ左ノ如シ

東京工業大學

第二條 官立工業大學ニ左ノ職員ヲ置ク

- 大 學 長
- 教 授
- 助 教 授
- 事 務 官
- 學 生 主 事
- 助 手
- 書 記
- 學 生 主 事 補

第三章 法 令

學校高等科ニ關スル規定ヲ準用ス

第十五條 大學豫科ノ生徒定數ハ毎年ノ豫科修了者ノ員數カ其ノ年當該大學ニ收容シ得ル員數ヲ超過セサル程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第十六條 大學及大學豫科ノ學則ハ法令ノ範圍内ニ於テ當該大學之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十七條 公立及私立ノ大學ニハ相當員數ノ專任教員ヲ置クヘシ

第十八條 私立大學ノ教員ノ採用ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

公立大學ノ教員ニシテ官吏ノ待遇ヲ受ケサル者ニ付亦同シ

第十九條 公立及私立ノ大學ハ文部大臣ノ監督ニ屬ス

第二十條 文部大臣ハ公立及私立ノ大學ニ對シ報告ヲ徴シ檢閲ヲ行ヒ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十一條 本令ニ依ラサル學校ハ勅定規程ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示フヘキ文字ヲ用ウルコトヲ得ス

司 書 技 手

第三條 大學長ハ勅任トス文部大臣ノ監督ヲ承ケ官立工業大學一般ノ事ヲ掌リ所屬職員ヲ統督ス

大學長ハ高等官ノ進退ニ關シテハ文部大臣ニ具狀シ判任官ニ關シテハ之ヲ專行ス

第四條 教授ハ勅任又ハ奏任トス學生ヲ教授シ其ノ研究ヲ指導ス

第五條 助教授ハ奏任トス教授ヲ助ケテ授業及實驗ニ從事ス

第六條 事務官ハ奏任トス大學長ノ命ヲ承ケ庶務會計ヲ掌理ス

第七條 學生主事ハ奏任トス大學長ノ命ヲ承ケ學生及生徒ノ指導監督ヲ掌ル

第八條 助手ハ判任トス教授又ハ助教授ノ指揮ヲ承ケ學術ニ關スル職務ニ服ス

第九條 書記ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

第十條 司書ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ附屬圖書館ニ於ケル圖書記録ノ整理、保存及閱覽ニ關スル事務ニ從事ス

第十一條 技手ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ技術ニ従事ス

第十二條 大學長ハ必要アル場合ニ於テハ講師ヲ囑託スルコトヲ得

第十三條 官立工業大學ニ教授會ヲ置キ教授ヲ以テ之ヲ組織ス大學長ハ教授會ヲ召集シ其ノ議長ト爲ル

第十四條 教授會ハ左ノ事項ヲ審議ス

- 一 學科課程ニ關スル事項
- 二 學生ノ試験ニ關スル事項
- 三 學位ニ關スル事項
- 四 文部大臣又ハ大學長ノ諮詢シタル事項

第十五條 大學長ハ必要アリト認ムルトキハ助教、學生主事又ハ講師ヲ教授會ニ列席セシムルコトヲ得

第十五條ノ二 東京工業大學ニ同大學學部ニ入學セントスル外

國人留學生ノ豫備教育ヲ爲ス爲附屬豫備部ヲ置ク

豫備部ニ教授、助教及助手ヲ置ク教授ハ奏任トシ助教及助手ハ判任トス教授及助教ハ生徒ノ教育ヲ掌リ助手ハ教授又ハ助教ノ指揮ヲ承ケ授業及實驗ノ補助ニ従事ス

豫備部ニ主事ヲ置ク豫備部教授ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス大學長ノ命ヲ承ケ豫備部ノ事務ヲ掌理シ職員ヲ監督ス

第十六條 官立工業大學及東京工業大學附屬豫備部ノ專任職員ノ定員ハ別表ニ依ル

第十七條 官立工業大學ニ功勞アリ又ハ學術上成績アル者ニハ勅旨ニ依リ名譽教授ノ名稱ヲ與フルコトアルヘシ

第十八條 官立工業大學ニ附屬圖書館ヲ置ク

圖書館ニ圖書館長ヲ置ク教授又ハ助教ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス

官立工業大學職員定員表

東京工業大學	大學長	教授	助教	事務官	學生主事	助手	書記	學生主事補	司書	技手	附屬豫備部		
	一人	三十四人	四十三人	一人	一人	八十一人	三十一人	二人	二人	三人	九人	一人	二人

圖書館長ハ大學長ノ監督ヲ承ケ圖書館ノ事務ヲ掌理ス

第十九條 東京工業大學ニ建築材料研究所ヲ附屬セシム

建築材料研究所ハ建築用材料ニ關スル學理及應用ノ研究ヲ掌ル建築材料研究所ニ所長、所員、助手及書記ヲ置ク

所長ハ東京工業大學教授ノ中ヨリ、所員ハ東京工業大學ノ教授又ハ助教ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス所長ハ東京工業大學長ノ監督ノ下ニ於テ建築材料研究所ノ事務ヲ掌理シ所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ建築材料研究所ニ於ケル研究ヲ掌ル

東京工業大學教授ニシテ所長又ハ所員ニ補セラレタル者及東京工業大學助教ニシテ所員ニ補セラレタル者ニハ授業ヲ擔任セシメサルコトヲ得

助手ハ東京工業大學助手ノ中ヨリ、書記ハ東京工業大學書記ノ中ヨリ東京工業大學長之ヲ補ス助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ建築材料研究所ニ於ケル研究ニ従事シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ建築材料研究所ノ事務ニ従事ス

第二十條 東京工業大學ニ資源化學研究所ヲ附屬セシム

資源化學研究所ハ資源ニ關スル化學ノ學理及應用ノ研究ヲ掌ル

資源化學研究所ニ所長、所員、助手及書記ヲ置ク

所長ハ東京工業大學教授ノ中ヨリ、所員ハ東京工業大學助教ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス所長ハ東京工業大學長ノ監督ノ下ニ於テ資源化學研究所ノ事務ヲ掌理シ所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ資源化學研究所ニ於ケル研究ヲ掌ル

東京工業大學教授ニシテ所長ニ補セラレタル者及東京工業大學助教ニシテ所員ニ補セラレタル者ニハ授業ヲ擔任セシメサルコトヲ得

助手ハ東京工業大學助手ノ中ヨリ書記ハ東京工業大學書記ノ中ヨリ東京工業大學長之ヲ補ス 助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ資源化學研究所ニ於ケル研究ニ従事シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ資源化學研究所ノ事務ニ従事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ東京高等工業學校又ハ大阪高等工業學校ノ教授又ハ助教ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレサルトキハ各東京工業大學附屬工學專門部又ハ大阪工業大學附屬工學專門部ノ教授又ハ助教ニ同官等俸給ヲ以テ任セラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ東京高等工業學校又ハ大阪高等工業學校ノ助手又ハ書記ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレサルトキハ各東京

工業大學又ハ大阪工業大學ノ助手又ハ書記ニ同俸給ヲ以テ任セ  
ラレタルモノトス  
本令施行ノ際現ニ東京高等工業學校名譽教授タル者ニハ本令施  
行ノ際ニ限り勅旨ニ依リ東京工業大學名譽教授ノ名稱ヲ與フル  
コトアルヘシ

### 三 大學特別會計法 (大正十年三月三十日法律第十一號)

改正 (大正十一年三月法律第八號、同十二年三月同第一八號、  
同十三年七月同第九號、同十四年三月同第一七號)

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル大學特別會計法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公  
布セシム

#### 大學特別會計法

- 第一條 帝國大學及其ノ他ノ官立大學ハ各之ヲ通シテ一ノ特別會計ヲ立テ資金ヲ所有シ政府ノ支出金、資金ヨリ生スル收入、授業料、寄附金其ノ他ノ收入ヲ以テ其ノ一切ノ歳出ニ充テシム
- 第二條 前條ノ政府支出金ハ毎年度豫算ノ定ムル所ニ依リ一般會計ヨリ之ヲ繰入ルヘシ
- 第二條ノ二 帝國大學ノ資金及歳入歳出ハ帝國大學毎ニ區分シ之ヲ整理スヘシ

從ヒ之ヲ使用スヘシ

- 第十條 獎學ヲ目的トスル寄附金ハ之ヲ當該大學ニ交付シ總長又ハ學長ニ經理ヲ委任スルコトヲ得
- 第十一條 委任經理ニ係ル會計ノ検査ハ會計検査院法第十六條ノ規定ニ依ル
- 第十二條 大學ニ屬スル收入ヲ以テ其ノ歳出ヲ支辨シ別ニ政府支出金ヲ要セサルニ至リタルトキハ當該大學ノ爲ニ特別會計ヲ設クルモノトス
- 第十三條 大學特別會計ノ收入支出ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
- 第十四條 官立大學ノ創設費ハ第一條ノ規定ニ拘ラス一般會計ノ所屬トス
- 第十五條 官立大學特別會計ノ設置及官立大學ノ創設ニ付一般會計及學校及圖書館特別會計ニ關涉シ必要ナル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

#### 附 則

本法ハ大正十年度ヨリ之ヲ施行ス  
帝國大學特別會計法及大正七年法律第四號ハ之ヲ廢止ス但シ大正九年度分ニ付テハ仍其ノ效力ヲ有ス

### 第三章 法 令

第三條 帝國大學及官立大學ノ資金ハ政府ヨリ交付シ又ハ他ヨリ寄附シタル動産及不動産並歳入歳餘ヨリ成ル但シ官立大學ニ在リテハ第七條ノ施行豫算ノ歳入歳餘ニシテ資金ニ編入シタルモノハ官立大學毎ニ區分シ之ヲ整理スヘシ

第四條 大學ノ歳出ニ充ツル爲必要アルトキハ其ノ資金ヲ支消スルコトヲ得但シ用途指定ニ係ル資金ニ付テハ用途指定者ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第五條 政府ハ毎年度帝國大學及官立大學ノ特別會計ノ歳入歳出豫算ヲ調製シ歳入歳出ノ總豫算ト共ニ之ヲ帝國議會ニ提出スヘシ

#### 第六條 (削除)

第七條 文部大臣ハ歳入歳出豫算決定ノ後各大學毎ニ歳入歳出ノ施行豫算ヲ調製シ當該大學ノ總長又ハ學長ヲシテ之ヲ施行セシムヘシ

文部大臣ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ前項以外ノ者ヲシテ歳入歳出豫算ノ一部ヲ施行セシムルコトヲ得

第八條 大學ニ於テ外國ヨリ直接ニ圖書、機械、標本又ハ實驗用材料ノ買入ヲ爲ス場合ニハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

第九條 寄附金ニシテ特ニ用途ヲ指定シタルモノハ其ノ條件ニ

他ノ法律ニ於テ帝國大學特別會計法トアルハ大學特別會計法トス

仙臺高等工業學校ノ設置ニ付東北帝國大學特別會計及學校及圖書館特別會計ニ關涉シ必要ナル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

#### 附則 (大正十四年法律第十七號)

- 本法ハ大正十四年度ヨリ之ヲ施行ス
- 大正八年法律第十二號ハ之ヲ廢止ス
- 本法施行ノ際ニ於ケル帝國大學ノ資金及大正十三年度各帝國大學特別會計ノ歳入歳餘ハ之ヲ帝國大學資金ニ編入スヘシ
- 本法施行ノ際ニ於ケル學校及圖書館資金ニシテ京都帝國大學及東北帝國大學ノ用ニ供スルモノハ之ヲ帝國大學資金ニ編入シ各之ヲ當該大學ノ資金トシテ區分整理スヘシ
- 大正十三年度各帝國大學特別會計歳入歳出豫算中翌年度ニ繰越ヲ要スルモノハ之ヲ帝國大學特別會計ニ繰越使用スヘシ

### 四 大學特別會計規則 (大正十年四月十二日勅令第八十一號)

改正 (大正十一年三月勅令第四一號、同十二年四月同第一六五號、  
同十四年四月同第一一七號、昭和七年二月同第九號、  
昭和八年七月同第一八二號)

朕大學特別會計規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

大學特別會計規則

第一章 資 金

第一條 資金ニシテ特ニ用途ヲ指定シタルモノハ之ヲ特別資金トシ其ノ他ノモノハ之ヲ維持資金トス  
特別資金ヨリ生スル利子其ノ他ノ收入ハ特定ノ用途ニ充テ其ノ殘餘ハ該資金ノ増殖ニ充ツルモノトス  
維持資金ヨリ生スル利子其ノ他ノ收入ハ帝國大學ニ在リテハ當該大學ノ經費ニ、官立大學ニ在リテハ官立大學一般ノ經費ニ充ツルモノトス但シ大學特別會計法第三條但書其ノ他特別ノ規定ニ依リ區分整理スル資金ヨリ生スル收入ハ當該大學ノ經費ニ充ツルモノトス

第二條 資金ハ所管大臣之ヲ管理スヘシ

第三條 資金ニ屬スル現金ハ總テ大藏省預金部ニ預入ルヘシ

第四條 資金ニ屬スル現金ヲ以テ不動産、公債證書其ノ他ノ證券ニ換ヘ又ハ資金ニ屬スル不動産、公債證書其ノ他ノ證券ヲ離權シ若ハ他ノ不動産、公債證書其ノ他ノ證券ニ換ヘムトスルトキハ所管大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ムヘシ但シ寄附ニ係ル不動産ハ寄附者ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ離權スルコトヲ得ス

受高ト爲シ歳出ヲ支出スルハ此ノ支拂元受高ヲ超過スルコトヲ得ス

第十三條乃至第十六條 (削除)

第十七條 大學ニ於テ在外國人、學術家又ハ學術研究旅行者ニ物品ノ購買、採集又ハ實驗ヲ委託スル場合ニ於テハ其ノ委託ヲ受ケタル者ヲ受取人トシ概算渡ヲ爲スコトヲ得

第十八條、第十九條 (削除)

第二十條 帝國大學ノ歳入徴收官ハ毎月徴收報告書ヲ調製シ參照書類ヲ添ヘ之ヲ帝國大學總長ニ送付スヘシ

第二十一條 帝國大學總長ハ徴收報告書ニ依リ毎月當該大學ノ徴收集計報告書ヲ調製シ參照書類ヲ添ヘ之ヲ所管大臣ニ送付スヘシ

所管大臣ハ徴收集計報告書ニ依リ毎月徴收總報告書ヲ調製シ參照書類ヲ添ヘ其ノ翌月中ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スヘシ

第二十二條 帝國大學ノ支出官ハ毎月支出濟額報告書ヲ調製シ之ヲ帝國大學總長ニ送付スヘシ

第二十三條 帝國大學總長ハ支出濟額報告書ニ依リ毎月當該大學ノ支出濟額集計報告書ヲ調製シ支出濟額報告書ヲ添ヘ之ヲ所管大臣ニ送付スヘシ

第三章 法 令

第五條 資金ニ屬スル現金ノ會計ハ別途ノ歳入歳出トシテ之ヲ整理スヘシ

第六條 資金ニ屬スル現金ノ受入及拂出ニ關スル取扱方ハ所管大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ムヘシ

第二章 豫算決算

第七條 歳入歳出豫定計算書ハ所管大臣之ヲ調製シ前年度九月三十日迄ニ大藏大臣ニ送付スヘシ

第八條 所管大臣ハ其ノ年三月三十一日現在ノ資金明細目録ヲ調製シ毎年度ノ豫算ニ添付スヘシ

第九條 歳入歳出ノ決定計算書ハ所管大臣之ヲ調製シ翌年度七月三十一日迄ニ大藏大臣ニ送付スヘシ

第三章 收入支出

第十條 所管大臣ハ學部長、醫學部附屬醫院長、傳染病研究所長又ハ航空研究所長ヲシテ歳入歳出豫算ノ一部ヲ施行セシムルコトヲ得

第十一條 官立大學ニ於ケル恩給負擔金、貨幣交換差減及營繕費ニ屬スル豫算ハ文部大臣官房會計課長ヲシテ之ヲ施行セシムルコトヲ得

第十二條 大學ニ於テハ當該年度ノ收入濟歳入額ヲ以テ支拂元

所管大臣ハ支出濟額集計報告書ニ依リ毎月支出總報告書ヲ調製シ支出濟額報告書ヲ添ヘ其ノ翌月中ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スヘシ

第二十條ノ五 帝國大學ニ於テ歳入徴收官又ハ支出官一人ナル場合ニ於テハ徴收報告書又ハ支出濟額報告書ヲ以テ當該大學ノ徴收集計報告書又ハ支出濟額集計報告書ニ充ツルコトヲ得

第四章 年度繰越

第二十一條 毎年度内ニ支拂ヲ爲スヘキ義務ヲ生シ翌年度四月三十日迄ニ小切手ヲ振出ササルモノハ支出未済トシテ遞次翌年度ニ繰越シ時効完成ニ至ル迄ハ支拂ノ請求アル毎ニ小切手ヲ振出スヘシ但シ支出未済ノ繰越額ハ支出濟額ト合シテ豫算定額ヲ超過スルコトヲ得ス

第二十二條 工事、製造又ハ物品ノ買入若ハ運搬ニ關スル經費ニシテ毎年度内ニ支拂ヲ爲スヘキ義務ヲ生セス小切手ヲ振出スニ至ラザリシモノハ之ヲ翌年度ニ繰越スコトヲ得

第二十三條 所管大臣ハ前條ノ規定ニ依リ繰越ヲ爲サムトスルトキハ翌年度四月三十日迄ニ繰越計算書ヲ作り參照書類ヲ添ヘ大藏大臣ノ承認ヲ求ムヘシ

第二十四條 大藏大臣ハ前條ノ繰越ヲ承認シタルトキハ之ヲ會

計檢査院ニ通知スヘシ

第二十五條 特ニ用途ヲ指定シタル寄附金ニシテ毎年度内ニ小切手ヲ振出スニ至ラザリシ殘額ハ之ヲ翌年度ニ繰越シ使用スヘシ但シ支出殘額ニシテ爾後支拂ヲ要セサルモノハ寄附者ノ同意ヲ得テ之ヲ資金ト爲スコトヲ得

第二十六條 第二十一條又ハ前條ノ規定ニ依リ繰越シタル支出未済ノ金額ニシテ會計法第三十二條ノ規定ニ依リ支拂義務消滅シタルモノ及會計規則第五十四條ノ規定ニ依リ歳入ニ組入ルヘキモノハ總テ資金ニ組入ルヘシ

第二十七條 毎年度ノ歳入中支出濟額及繰越額ヲ控除シタル殘餘ハ總テ資金ニ組入ルヘシ

第五章 雜 則

第二十八條 (削除)

第二十九條 帝國大學ハ歳入支簿ヲ備ヘ歳入ノ豫算額、調定濟額、收入濟額、不納缺損額及收入未済額ヲ登記スヘシ

第三十條 文部省ハ帝國大學特別會計及官立大學特別會計ノ歳入簿ヲ備ヘ歳入ノ豫算額、調定濟額、收入濟額、不納缺損額、收入未済額ヲ登記スヘシ

第三十一條 支出官ハ支出簿ノ外支拂元受高差引簿ヲ備ヘ支拂

元受高、支出濟額及殘額ヲ登記スヘシ

第三十二條 帝國大學ハ歳出支簿及支拂元受高差引簿ヲ備ヘ歳出支簿ニハ歳出ノ豫算額、豫算決定後增加額、支出濟額、翌年度繰越額及殘額ヲ登記シ支拂元受高差引簿ニハ支拂元受高支出濟額及殘額ヲ登記スヘシ但シ支出官一人ナル場合ニ於テハ支拂元受高差引簿ヲ省略スルコトヲ得

第三十三條 文部省ハ帝國大學特別會計及官立大學特別會計ニ付歳出簿ノ外支拂元受高差引簿ヲ備ヘ支拂元受高、支出濟額及殘額ヲ登記スヘシ

第三十四條 本令ニ規定セサルモノハ會計規則ノ定ムル所ニ依ル

附 則

本令ハ大正十年度ヨリ之ヲ施行ス  
帝國大學特別會計規則ハ之ヲ廢止ス但シ大正九年度分ニ付テハ仍其ノ效力ヲ有ス

五 學位令

(大正九年七月六日勅令第二百號)

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ學位令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

學 位 令

第一條 學位ハ博士トス

學ニ於テ學位ニ關スル規程ニ依リ文部大臣ノ認可ヲ經テ學位

ノ授與ヲ取消スコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
明治三十一年勅令第三百四十四號學位令及博士會規則ハ之ヲ廢止ス但シ舊令ニ依リ授與シタル學位ハ仍其ノ效力ヲ有ス  
本令施行前論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シタル者ニ對シテハ舊令ニ依リ學位ヲ授與ス  
舊令ニ依ル學位ヲ有スル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ文部大臣其ノ學位ヲ褫奪ス

附

東京工業大學學位規程

(昭和六年五月一日制定)

第一條 本學ニ於テ授與スル學位ハ工學博士トス  
第二條 本學研究科ニ於テ二年以上研究ニ從事シタル者ハ其ノ研究事項ニ就キ論文ヲ大學長ニ提出シテ學位ヲ請求スルコトヲ得  
前項ニ該當スル者ノ外學位ヲ請求セムトスル者ハ履歷書ヲ添

第二條 學位ハ大學ニ於テ文部大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ授與ス  
第三條 博士ノ種類ハ大學ニ於テ之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第四條 學位ヲ授與セラルヘキ者ハ大學學部研究科ニ於テ二年以上研究ニ從事シ論文ヲ提出シテ學部教員會ノ審査ニ合格シタル者又ハ論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ學部教員會ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認めタル者トス

第五條 學部教員會ハ前條ノ論文審査ニ付其ノ提出者ニ對シ試問ヲ行フコトヲ得

第六條 大學ニ於テ學位授與ノ認可ヲ申請スルトキハ論文及其ノ審査ノ要旨ヲ添附スヘシ

第七條 學位ヲ授與セラレタル者ハ授與ノ日ヨリ六月内ニ其ノ提出ニ係ル論文ヲ印刷公表スヘシ但シ學位授與前既ニ印刷公表セラレタルモノナルトキ又ハ文部大臣ニ於テ其ノ印刷公表ヲ相當ナラスト認めタルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第八條 大學ハ論文ノ審査ニ付手数料ヲ徴收スルコトヲ得

第九條 學部教員會ニ於ケル論文審査ノ手續其ノ他學位ニ關スル規程ハ大學ニ於テ之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ  
第十條 學位ヲ有スル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ大

へ論文ヲ大學長ニ提出スヘシ  
 大學長ハ前二項ノ論文ヲ教授會ノ審議ニ附ス  
 第三條 學位請求論文ハ自著一編トス但シ參考トシテ他ノ論文ヲ附加提出スルコトヲ得  
 論文ノ用語ハ邦文ヲ原則トス但シ教授會ニ於テ適當ト認メタルトキハ外國語ヲ以テ之ニ代フコトヲ得  
 論文ハ之ヲ返附セス  
 第四條 第二條ニ依リ學位ヲ請求スル者ハ審査手数料金百圓ヲ本學ニ納付スヘシ但シ既納ノ手数料ハ之ヲ返附セス  
 第五條 教授會ハ各論文ニ就キ教授中ヨリ二人以上ノ審査委員ヲ選定ス  
 教授會ハ必要ニ應ジ教授以外ノ教員ニ審査ヲ委嘱シ前項ノ審査委員ニ代フルコトヲ得  
 第六條 教授會ハ論文審査ニ付必要アル時ハ論文ノ副本、譯文又ハ模型標本材料等ヲ提出セシメ場合ニ依リテハ試問ヲ行フコトアルヘシ  
 第七條 審査委員ハ一年以内ニ教授會ニ其ノ審査ノ結果ヲ報告スヘシ但シ特別ノ事情アル時ハ教授會ハ其ノ議決ニ依リ審査期限ヲ延長スルコトヲ得

第八條 教授會ハ審査委員ノ報告ニ基キ其ノ審議ヲ爲ス  
 前項ノ教授會ハ教授全員ノ三分ノ二以上ノ出席アルコトヲ要シ學位ヲ授與スヘキモノト議決スルニハ其ノ出席教授ノ四分ノ三以上ノ贊成アルコトヲ要ス  
 公務又ハ旅行ノ爲出席シ得サル教授ハ之ヲ前項ノ教授數ニ算入セス  
 第九條 教授會ニ於テ學位ヲ授與スヘキモノト議決シタルトキハ論文及其ノ審議ノ要旨ヲ添ヘ直ニ之ヲ大學長ニ報告スヘシ學位ヲ授與スヘカラスト議決シタルトキ亦前項ニ同シ但シ審議ノ要旨ヲ添附スルヲ要セス  
 第十條 本學ニ於テ學位ヲ授與シタル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ教授會ノ議決及文部大臣ノ認可ヲ經テ學位ノ授與ヲ取消シ學位記ヲ還附セシム  
 教授會ニ於テ前項ノ議決ヲ爲スニハ教授全員ノ三分ノ二以上ノ出席アルコトヲ要シ且出席教授四分ノ三以上ノ贊成アルコトヲ要ス第八條第三項ノ規定ハ此ノ場合ニ之ヲ準用ス  
 第十一條 學位記ノ様式左ノ如シ

學位記

氏名

右者

論文.....

ヲ提出シ本學教授會ハ學位ヲ授與スヘキモノト認メタリ仍テ大正九年勅令第二百號學位令ニ依リ茲ニ工學博士ノ學位ヲ授ク

年 月 日

東京工業大學

第 號

第四章 規則

一 東京工業大學學則

(昭和四年四月一日制定)

(沿革)

昭和六年三月三十一日改正  
 昭和十年三月二十七日改正  
 昭和十四年四月八日改正

第四章 規則

第一章 學年、學期及休業

第一條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル學年ヲ分チテ左ノ三學期トス  
 第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄  
 第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄  
 第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄  
 第二條 休業日ハ左ノ如シ  
 一、祭日、祝日  
 二、日曜日  
 三、春季休業 四月一日ヨリ四月七日迄  
 四、夏季休業 七月十一日ヨリ九月十日迄  
 五、冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日迄  
 六、創立記念日 (五月二十六日)  
 臨時休業日ハ其ノ都度之ヲ定ム

第二章 分科及授業

第三條 本學ニ左ノ九學科ヲ置ク  
 染料 化學科

### 第三章 入學、在學及退學

- 紡織學科
- 窯業學科
- 應用化學科
- 電氣化學科
- 機械工學科
- 電氣工學科
- 建築學科
- 航空機工學科

第四條 授業科目及其ノ單位數並標準授業時概數ハ別表ニ依ル各學科ノ標準課程及授業時間割ハ前項別表ニ基キ每學年之ヲ定ム

第五條 學生ハ前條別表ニ示ス授業科目ニ就キ各自履修科目ヲ選擇スルコトヲ得

第六條 學生其ノ所屬學科ノ標準課程以外ノ實驗、製圖、實習及演習ヲ履修セントスルトキハ豫メ許可ヲ受クヘシ

第七條 學生ハ其ノ履修セントスル科目ヲ每年度豫メ所屬學科主任ニ申告スヘシ

中ニ就キ學力選抜試験及身體検査ヲ行フ但シ銓衡ニヨリ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

學力選抜試験及身體検査ニ就テハ其ノ日割及試験科目等ヲ豫メ本學内ニ揭示シ且官報ヲ以テ公告ス

第十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ缺員アル場合ニ限り前二條ノ規定ニ拘ラス教授會ノ議ヲ經テ銓衡ノ上入學ヲ許可スルコトアルヘシ

- 一、本學卒業者ニシテ他ノ學科ニ入學ヲ志望スル者
- 二、已ムヲ得サル事故ニ因リ退學シタル者ニシテ更ニ同一學科ニ入學ヲ志望スル者

前項ニ據ル入學者ノ科目履修方及在學年數ハ教授會ノ議ヲ經テ之ヲ定ム

第十二條 入學志願者ハ履歷書、學業成績證明書、卒業又ハ修業證明書、手札形寫眞及入學檢定料ヲ添へ出身學校ヲ經由シ願出ツヘシ

選科生トシテ入學ヲ志願スルモノモ亦前項ニ準ス

入學ニ關スル出願期限等ハ其ノ都度之ヲ定メ官報ニ公告ス入學ヲ許可セラレタル者ノ氏名ハ官報ニ公告ス

第十三條 入學者ハ本學所定ノ方式ニ依リ宣誓ヲ爲シ且保證人

### 第四章 規則

第八條 入學期ハ每學年ノ始トス

第九條 入學ヲ許可スヘキモノ左ノ如シ

- 一、高等學校高等科ヲ卒業シタル者
- 二、高等工業學校ヲ卒業シタル者
- 三、東京高等工業學校附設工業教員養成所及大阪高等工業學校附設工業教員養成所ヲ卒業シタル者
- 四、大學令ニ據ル學士ノ稱號ヲ有スル者
- 五、高等師範學校ヲ卒業シタル者
- 六、大學豫科ヲ修了シタル者
- 七、京城帝國大學、臺北帝國大學、旅順工科大学ヲ卒業シタル者又ハ其ノ豫科ヲ修了シタル者及臺北高等學校ヲ卒業シタル者
- 八、專門學校令ニヨル第二號以外ノ專門學校ヲ卒業シタル者

- 九、高等學校高等科學力檢定規程ニヨリ高等學校高等科學者ト同等以上ノ學力アリト檢定セラレタル者
- 十條 入學志願者ニ對シテハ高等學校高等科理科ノ授業科目

一名ヲ立テ指定ノ期日迄ニ誓書ヲ差出スヘシ之ヲ爲ササル者ニ對シテハ入學ノ許可ヲ取消ス

第十四條 保證人ハ成年ノ男子ニシテ本學所在地又ハ其ノ附近ニ於テ一家ヲ立テ學生ノ身分ニ關シ一切引受クルニ足ルヘキ關係及資力ヲ有スル者ニ限ル

保證人ニシテ氏名變更、轉籍、轉居及死亡等ノ異動アルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ届出テ且場合ニヨリテハ誓書ノ差換ヲナスヘシ

第十五條 學生ノ最短在學期間ハ三箇年トス

第十六條 學生ノ在學期間ハ六箇年ヲ超ユルコトヲ得ス但シ休學ヲ許可シタル期間ハ之ヲ算入セス

第十七條 學生疾病其ノ他ノ事故ニ因リ二箇月以上修學ヲ中止セムトスルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得

休學ハ一年以上ニ互ルコトヲ得ス但シ特別ノ事情アリト認ムルトキハ尙引續キ之ヲ許可スルコトアルヘシ

休學期間ハ通シテ三箇年ヲ超ユルコトヲ得ス但シ兵役ニ服スル場合ヲ除ク



第十八條 學生他ノ學科ニ轉科ヲ志望スルモノアルトキハ缺員アル場合ニ限り教授會ノ議ヲ經テ銓衡ノ上之ヲ許可スルコトアルヘシ

前項ニ據リ轉科シタル學生ノ科目履修方及在學年數ハ教授會ノ議ヲ經テ之ヲ定ム

第十九條 學生退學セムトスルトキハ保證人連署ノ上其ノ理由ヲ具シタル願書ヲ提出シ許可ヲ受クヘシ

### 第四章 試驗、卒業及稱號

第二十條 試驗ヲ分チテ科目試驗及學士試驗トス

第二十一條 科目試驗ハ當該科目授業終了セル學年末ニ於テ之ヲ行フ

試驗ノ日割ハ授業時間割ト同時ニ之ヲ公表ス

科目ノ種類ニ依リテハ本條ノ規定ニ拘ラス試驗ヲ行フコトアルヘシ

第二十二條 學生ハ第七條ノ規定ニ依リ申告シタル科目ニ限り科目試驗ヲ受クルコトヲ得

第二十三條 實驗、製圖、實習及演習等ノ科目ニ就テハ其ノ平

常成績ノ考査ヲ以テ試驗ニ代フルコトアルヘシ

第二十四條 學生ハ科目試驗ノ成績ニ關シ學修簿ニ合格ノ證明ヲ受クヘシ

第二十五條 合格シタル科目ニ對シテハ學生ノ願出ニ依リ證明書ヲ與フルコトアルヘシ

第二十六條 二箇年以上在學シ所屬學科標準課程ノ定ムル所ニ據リ四十單位以上ノ科目試驗ニ合格シタル者ハ學士試驗ヲ受クルコトヲ得

第二十七條 學士試驗ハ論文、計畫又ハ報告ニ就キ隨時之ヲ行フ

第二十八條 學士試驗ヲ受ケムトスル者ハ論文、計畫、又ハ報告ノ範圍ヲ定メ十箇月以前ニ學科主任ヲ經テ之ヲ學長ニ申出ツヘシ

論文、計畫又ハ報告ニ關シテハ指導教員ノ指導ヲ受クルモノトス

第二十九條 指導教員ノ選定ハ學長之ヲ行フ

學生ハ指導教員ノ選定ニ付其ノ希望ヲ學科主任ニ申出ツルコトヲ得

第三十條 五十單位以上ノ科目試驗ニ合格シ且學士試驗ニ合格

シタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

第三十一條 本學卒業者ハ工學士ト稱スルコトヲ得

### 第五章 檢定料、入學料、授業料及研究料

第三十二條 第十二條第一項第二項、第五十條第二項及第五十條第二項ニ規定スル檢定料ハ金五圓トシ第五十八條第三項ニ規定スル檢定料ハ金貳拾圓トス

第三十三條 入學ヲ許可セラレタル者ハ入學料金拾圓ヲ納付スヘシ

第三十四條 授業料ハ總テ一學年金百貳拾圓トシ各學期分ヲ左ノ三期ニ納付スヘシ

第一學期分	四月	金四拾圓
第二學期分	九月	金四拾圓
第三學期分	一月	金四拾圓

研究料學生ノ研究料ハ一學年金百貳拾圓トシ每學年ノ初ニ納付スヘシ但シ學年ノ中途ニ入學ヲ許可セラレタル者ノ研究料ハ月割金拾貳圓トシテ之ヲ前納スヘシ

### 第四章 規則

第三十五條 一旦納付シタル檢定料、入學料、授業料又ハ研究料ハ之ヲ返付セス

第三十六條 聽講生ニシテ特定ノ學期間ノミ聽講セムトスル者ノ授業料ハ其ノ學期分ノミヲ納付スヘシ

第三十七條 休學全學期ニ互ルトキハ當該學期分ノ授業料ハ詮議ノ上之ヲ免除スルコトアルヘシ

第三十七條第四項ニ該當シ學期ノ中途ニ復學シタル者ノ授業料ハ月割金拾貳圓トシテ之ヲ前納スヘシ

第三十八條 授業料又ハ研究料納付ノ義務ヲ怠ル者ハ其ノ出席ヲ停止シ尙引續キ滯納久シキニ互ルトキハ其ノ學籍ヲ除ク

### 第六章 服裝

第三十九條 學生ハ本學所定ノ制帽制服ヲ着用スヘシ

### 第七章 懲戒

第四十條 學生本學ノ學規ニ違背シ又ハ學生ノ本分ニ反スル行爲アルトキハ之ヲ懲戒ス

懲戒ハ譴責停學及放學トス

### 第八章 選科生

第四十一條 本學所定ノ科目中其ノ一科目又ハ數科目ノ選修ヲ出願スル者アルトキハ學生ノ學修ニ妨ナキ場合ニ限り選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ  
第四十二條 選科生ハ其ノ選擇科目ヲ學修スルニ足ル學力ヲ有スヘキモノトス

前項ノ學力ハ試験檢定又ハ無試験檢定ニ依リ之ヲ認定ス

第四十三條 選科生ノ在學ハ一箇年トス但シ更ニ在學ヲ繼續セント欲スル者ハ延期ヲ願出テ許可ヲ受クヘシ

第四十四條 選科生ハ其ノ學修セシ學科目ニ就キ試験ヲ受クルコトヲ得

試験ニ合格シタル者ニハ願ニ依リ證明書ヲ附與ス

### 第九章 聽講生

第四十五條 本學所定ノ科目中ニ付聽講ヲ出願スル者アルトキ

ハ學生ノ學修ニ妨ナキ限り詮議ノ上聽講生トシテ之ヲ許可スルコトアルヘシ

聽講ハ學期又ハ學年毎ニ之ヲ許可ス

第四十六條 聽講生ハ聽講スヘキ學科目ヲ學修スルニ足ル學力ヲ有スヘキモノトス

第四十七條 聽講生ニ對シテハ試験ヲ行ハス

第四十八條 聽講生ニシテ第四十條ニ該當スルトキハ之ヲ除名ス

### 第十章 外國學生

第四十九條 外國人ニシテ第三章ノ規定ニ依ラスシテ本學ニ入學ヲ志願スル者アルトキハ明治三十四年文部省令第十五號ノ定ムル所ニ依リ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十條 前條ノ規程ニ依リ入學シタル外國學生ニシテ本學ニ三箇年以上在學シ且本人ノ志望ニ依リ學力ヲ檢定シ高等學校高等科理科卒業者ト同等以上ノ學力アリト認めラレタル者ハ本學所定ノ學士試験ヲ受クルコトヲ得

前項ノ檢定試験ヲ受ケムトスル者ハ檢定料ヲ添へ願出ツヘシ

### 第十一章 委託生

第五十一條 官廳及公共團體ヨリ一箇年以上ヲ在學期間トシ履修スヘキ科目ヲ定メ入學ヲ出願スル者アルトキハ學生ノ學修ニ妨ナキ場合ニ限り詮議ノ上之ヲ許可スルコトアルヘシ  
第五十二條 委託生ニハ第九章ノ規定ヲ準用ス  
第五十三條 委託生ハ其ノ學修セシ科目ニ就キ試験ヲ受クルコトヲ得

試験ニ合格シタル者ニハ願ニ依リ證明書ヲ附與ス

第五十四條 委託生ニシテ本學ニ三箇年以上在學シ且志望ニ依リ學力ヲ檢定シテ高等學校高等科理科卒業者ト同等以上ノ學力アリト認めラレタル者ハ本學所定ノ學士試験ヲ受クルコトヲ得

前項ノ檢定試験ヲ受ケムトスル者ハ檢定料ヲ添へ願出ツヘシ  
第五十五條 委託生ノ授業料及實修實驗等ニ要スル費用ハ委託者ヨリ之ヲ納付スルモノトス

### 第十二章 研究科

第五十六條 研究科學生ハ本學指導教員ノ指導ヲ受ケテ學術ヲ

第四章 規則

研究スルモノトス

第五十七條 研究科ニ入學ヲ許可スヘキモノハ左ノ如シ

一、本學ヲ卒業シタルモノ

二、前號以外ノ入學志願者但シ其ノ學力ヲ檢定シ教授會ニ於テ適當ト認めタル者ニ限ル

第五十八條 研究科入學志願者ハ其ノ研究セムトスル事項ヲ具シ履歷書ヲ添へ願出ツヘシ

前項ノ入學願書ニハ指導教員ノ選定ニ付希望ヲ記載スルコトヲ得

本學卒業者以外ノ者ハ第一項ノ書類ノ外ニ檢定料ヲ添付スヘシ

研究科入學ノ許可ハ教授會ノ議ヲ經テ學長之ヲ定ム

第五十九條 研究科學生ノ在學期間ハ二箇年トス但シ仍引續キ在學セムトスル者ニ對シテハ教授會ノ議ヲ經テ一箇年毎ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第六十條 研究科學生ノ指導教員ハ教授會ノ議ヲ經テ學長之ヲ定ム

第六十一條 研究科學生ハ指導教員ノ承認ヲ經テ本學ノ講義實驗又ハ演習等ニ出席スルコトヲ得

- 第六十二條 研究科學生ニハ學長ハ教授會ノ議ヲ經テ研究料ノ免除、其ノ他適宜獎勵ノ方法ヲ講スルコトアルヘシ
- 第六十三條 研究科學生ハ毎學年ノ終ニ於テ其ノ研究事項ヲ記載シタル報告書ヲ指導教員ヲ經テ學長ニ差出スヘシ
- 第六十四條 研究科ニアリテ相當ノ研究ヲ爲シタリト認ムヘキ者ニハ願ニ依リ證明書ヲ授與スルコトアルヘシ
- 第六十五條 研究科學生ニシテ二箇年以上研究ニ從事シタル者ハ其ノ研究シタル事項ニ付論文ヲ學長ニ提出シテ學位ヲ請求スルコトヲ得
- 第六十六條 研究科學生ハ研究ニ要スル費用ヲ負擔スルモノトス
- 第六十七條 研究科學生ハ本學所在地以外ニ居住シ又ハ他ノ業務ニ従事スルコトヲ得ス但シ學長ニ於テ教授會ノ議ヲ經テ特ニ許可シタルトキハ此ノ限ニ在ラス
- 第六十八條 研究科學生ニシテ前二條又ハ第六十三條ノ規定ニ反シ若ハ研究ノ實ナシト認ムルトキハ學長ハ教授會ノ議ヲ經テ退學ヲ命スルコトアルヘシ

### 第十三章 特選給費學生

- 前項ノ寄附金ハ總テ之ヲ獎學資金トス
- 第七十五條 寄附者ハ獎學資金ニ一定ノ名義ヲ付スルコト、給費貸費又ハ賞與ヲ付スヘキ學科及其ノ他特別ノ希望條件ヲ指定スルコトヲ得
- 第七十六條 給費及貸費ハ學力操行優秀志操堅固ニシテ學費支辨ノ困難ナル學生ニ支給スルモノトス但シ寄附者ニ於テ特別ノ希望條件ヲ指定シ學長ノ許可アリタルモノハ此ノ限リニ在ラス
- 給費、貸費及賞與ヲ付スヘキ學科之ヲ受クヘキ者並其ノ金額及期間ハ前項ノ規定ヲ參酌シ教授會ノ議ヲ經テ學長之ヲ定ム
- 第七十七條 給費又ハ貸費ヲ受ケムト欲スル者ハ其ノ理由ヲ具シ願出ツヘシ
- 前項ノ許可ヲ受ケタルトキハ身元確實ナル保證人二名連署ノ上別ニ定ムル書式ニ依リ誓約書ヲ差出スヘシ但シ保證人中一名ハ第十四條第一項ニ規定スル資格ヲ具備スルヲ要ス
- 第七十八條 貸費ヲ受ケタル者ハ卒業後一年ヲ經過シタル時ヨリ起算シ其ノ貸與ヲ受ケタル月數ノ二倍ニ等シキ期間ニ月賦ヲ以テ元金ヲ返納スヘシ但シ一時ニ全部ヲ返納シ又ハ月賦額以上ノ割合ヲ以テ返納スルコトヲ得

- 第六十九條 研究科ニ特選給費學生ヲ置クコトアルヘシ
- 特選給費學生ハ研究科學生中學力操行優秀志操堅固ニシテ永ク學術ノ攻究ニ従事セムトスル者ヨリ之ヲ選拔シ研究料ヲ免除シ且學費ヲ給與ス
- 第七十條 特選給費學生トナスニ適當ナル者アルトキハ學長ハ教授會ノ議ヲ經テ之ヲ命ス
- 第七十一條 特選給費學生ニシテ休學又ハ其ノ資格ニ缺クル者アルトキハ學長ハ教授會ノ議ヲ經テ之ヲ免ス
- 第七十二條 特選給費學生ニ給與スヘキ學費ハ一人月額五拾圓以內トシ期間ヲ定メテ之ヲ給ス但シ休學期間ハ之ヲ除ク
- 第七十三條 特選給費學生ニ付テハ本章ニ規定スルモノノ外ハ總テ第十二章ノ規定ニ依ル

### 第十四章 獎學資金及貸給費

- 第七十四條 本學學生及研究科學生ニ給費又ハ貸費ヲ爲シ若ハ金員又ハ物品ヲ賞與其ノ他獎學ノ爲ニ資金ヲ寄附セムトスル者アルトキハ之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 已ムヲ得サル事情ニ因リ貸費返納ノ延期ヲ願出ツルトキハ該議ノ上之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 貸費ヲ受ケタル者死亡シ又ハ不治ノ疾病ニ罹リタルトキハ願ニ依リ貸費ノ全部又ハ一部ノ返納ヲ免除スルコトアルヘシ
- 第七十九條 給費又ハ貸費ヲ受クル者休學シタルトキハ其ノ期間ノカ支給ヲ停止ス但シ事情ニヨリ特ニ之ヲ繼續スルコトアルヘシ
- 學業ヲ怠リ品行不良ニ流レ成業 見込ナシト認定シタルトキ若ハ停學ニ處セラレタルトキハ以後之カ支給ヲ廢止ス
- 貸費ヲ受クルモノノ放學ニ處セラレタルトキ又ハ前項ニヨリ其ノ支給ヲ廢止セラレタルトキハ即時其ノ元金全額ヲ返納セシム
- 願ニ依リ退學シタルトキ亦前項ニ同シ但シ事情ニ因リ前條ノ規定ヲ準用スルコトアルヘシ
- 第八十條 官廳、公共團體又ハ個人ヨリ本章ノ規定ニ基キ學生ヲ指名シテ學費ノ貸給方ヲ本學ニ依頼スルトキハ之ニ應スルコトアルヘシ
- 第八十一條 獎學資金ノ管理ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム















化學	四	講義三、 實驗二、	五
生物	二		
礦物及地質	二		
圖畫	二	自在畫二、 用器畫二、	
體操	三	四用器畫	
計	三四	二用器畫	三四

### 第四章 入學、休學及退學

第六條 入學期ハ每學年ノ始トス但シ第九條ノ場合ハ此ノ限りニアラス

第七條 附屬豫備部ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ滿十六歲以上ノ男子ニシテ在本邦外國公館又ハ外務省若ハ在外公館ノ紹介書ヲ添ヘテ出願シタルモノトス

第八條 入學志願者ニ對シテハ入學檢定ヲ行ヒ合格者ニ入學ヲ許可ス

入學檢定ハ分チテ學科試驗、口頭試問及身體檢査トス

第一學年ニ入學セシムヘキモノノ學科試驗ハ本邦中學校第四學年修了ノ程度ニ依リ左ノ學科目ニ就キ之ヲ行フ

- 一、日本語 (讀方、書取、作文、會話)
  - 一、數 學 (代數、幾何)
  - 一、物 理
  - 一、化 學
  - 一、英 語 (英文和譯、和文英譯)
- 第九條ニ據ル特別入學檢定ノ學科目及程度ハ其ノ都度之ヲ定ム

第九條 附屬豫備部ヲ退學シタルモノニシテ一年以内ニ原學年以下ニ再入學ヲ志望スルモノ又ハ中途入學ヲ出願スルモノアルトキハ缺員アル場合ニ限り特別入學檢定又ハ銓衡ニ依リ相當學年ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第十條 入學ヲ許可セラレタル者ハ指定ノ期日迄ニ入學ニ關スル一切ノ手續ヲ完了スヘシ但シ無斷之ヲ遲滯スル者ニ對シテハ入學ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第十一條 生徒疾病又ハ避クヘカラサル事由ニ依リ遲刻、早退又ハ缺席スルトキハ其事由ヲ具シ届出ツヘシ

第十二條 生徒疾病其ノ他ノ事故ニ依リ二箇月以上修學スルト能ハサルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得

休學期間ハ一箇年以内トス但シ特別ノ事情アリト認ムルトキ

ハ尙引續キ之ヲ許可スルコトアルヘシ

休學期間ハ通シテ三箇年ヲ超ユルコトヲ得ス

休學期間内ニ於テ其ノ事故止ミ出席セムトスルトキハ其ノ旨届出ツヘシ

第十三條 生徒退學又ハ他ニ轉學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ詳記シタル願書ヲ提出シ許可ヲ受クヘシ

第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス

- 一、性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
- 二、學力劣等ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
- 三、引續キ一年以上缺席シタル者
- 四、正當ノ理由ナクシテ引續キ三十日以上缺席シタル者
- 五、出席常ナラサル者

### 第五章 成績考查及修了

第十五條 每學期ノ學業成績ハ其ノ學期又ハ學年中ニ履修シタル學科目ニ就キ試驗ヲ行ヒ其ノ成績及平素ノ學業成績ヲ考查シテ之ヲ定ム

每學年ノ學業成績ハ各學科目ニ就キ每學期ノ學業成績ヲ平均

シテ之ヲ定ム學業成績ハ評點ヲ以テ之ヲ示シ一百ヲ以テ最高點トス

第十六條 各學科目ノ學年評點五十以上ニシテ學年平均點六十以上ヲ得タルモノハ其ノ學年ノ課程ヲ修了シタルモノトス但シ學科目ノ學年評點五十未滿四十以上ヲ得タルモノニ就キテハ學年平均點良好ナルモノニ限り其ノ學年ノ課程ヲ修了シタルモノト認ムルコトヲ得

第十七條 第三學年ノ課程ヲ修了シタルモノニハ附屬豫備部修了證書ヲ授與ス

三學年間成績優秀ニシテ品行善良ナルモノニハ特ニ優等修了證書ヲ授與ス

### 第六章 檢定料、入學料及授業料

第十八條 入學ヲ出願スル者ハ檢定料トシテ金五圓ヲ納付スヘシ

第十九條 入學ヲ許可セラレタル者ハ入學料トシテ金參圓ヲ納付スヘシ

第二十條 授業料ハ一學年金八拾圓トシ各學期始業後二週間以内ニ左記ノ額ヲ分納スヘシ

第一學期分 金參拾圓

第二學期分 金貳拾五圓

第三學期分 金貳拾五圓

授業料ノ納付ヲ怠ル者ハ其ノ出席ヲ停止シ尙引續キ滞納久シキニ亙ルトキハ其ノ學籍ヲ除ク

第二十一條 第二十七條ノ處分ヲ受ケタル者及中途入學者ニ對シテハ一ヶ月金八圓ノ割合ニ依リ其ノ月以後該學期間ノ授業料ヲ直ニ納付セシム

第二十二條 全學期ヲ通シテ休學ヲ許可セラレタル者ニハ其ノ學期分ノ授業料ヲ免除ス

學期間ノ一部出席シタル者ト雖授業料ハ其ノ學期分全額ヲ納付スヘシ

第二十三條 一旦納付シタル檢定料、入學料及授業料ハ之ヲ返付セス

### 第七章 服裝

第二十四條 生徒ハ本學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

### 第八章 特待生

第二十五條 一學年中學業ヲ勵精シ其ノ成績拔群ニシテ平素品行善良ナル者ハ選ヒテ次學年間特待生トス

第二十六條 特待生ハ授業料ヲ免除ス

第二十七條 特待生ニシテ其ノ資格ニ不適當ナル行爲アリト認ムルトキハ直ニ之ヲ廢罷ス

### 第九章 懲戒

第二十八條 生徒本學ノ學規ニ違背シ又ハ生徒ノ本分ニ悖ル行爲アルトキハ之ヲ懲戒ス  
懲戒ハ譴責、停學及放學トス

附 則

本規則ハ昭和七年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本規則實施ノ際現ニ東京工業大學特設豫科ニ在學スル生徒ハ各相當學年ニ編入シ其ノ授業料ニ關シテハ仍從前ノ規程ニ據ル

附 則

本改正規則ハ昭和十年四月一日第一學年ヨリ之ヲ施行ス

附 則

本改正規則ハ昭和十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

## 三 東京工業大學臨時工師

### 養成部規則

(昭和十三年三月二十九日制定)

### 第一章 目的及修業年限

第一條 臨時工師養成部ハ機械工業ニ從事セムトスル者ニ須要ナル學理及技能ヲ授クルヲ以テ目的トス

第二條 臨時工師養成部ノ修業年限ハ一箇年トス

### 第二章 學年、學期及休業

第三條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄

第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄

第四條 休業日ハ左ノ如シ

一 祭日及祝日

二 日曜日

### 第四章 規則

- 三 春季休業 四月一日ヨリ四月七日迄
- 四 夏季休業 八月一日ヨリ八月三十一日迄
- 五 冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日迄
- 六 創立記念日

### 第三章 學科課程

第五條 臨時工師養成部ノ學科目及每週授業時數左ノ如シ

學科目	學 期			總時間數
	第一學期	第二學期	第三學期	
修身及体操	一	一	一	三四
外國語	二	二	二	六八
數 學	二	三	三	九〇
金 屬 材 料	二	二	二	六八
機 械 工 作 法	三	二	二	八〇
工 作 機 械	二	三	三	九〇
機 械 設 計 講 義	二	二	二	六八
機 械 設 計 製 圖	四	一	二	四九二
工 場 實 習	二	二	二	七一四

機械工學一般第一	二	三	三	九〇
機械工學一般第二	〇	四	二	七四
電氣工學一般	〇	二	二	四四
特別講義	〇	〇	二	一四
計	四四	四八	四八	

### 第四章 入學、在學、休學及退學

- 第六條 入學期ハ每學年ノ始トス
- 第七條 臨時工師養成部ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ品行善良志望鞏固ナル滿十七歳以上ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且入學檢定ニ合格シタルモノトス
  - 一 中學校ヲ卒業シタル者
  - 二 專門學校入學者檢定規程第十一條ニ依リ指定セラレタルモノニシテ中學校ニ準スル學校又ハ工業學校ヲ卒業シタル者
  - 三 專門學校入學者檢定規定ニ依リ試驗檢定ニ合格シタル者

休學期間内ニ於テ其ノ事故止ミ出席セムトスルトキハ其ノ旨届出ツヘシ

- 第十三條 生徒已ムヲ得サル事故ニ依リ退學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ戸主又ハ保證人連署ノ上願出テ許可ヲ受クヘシ但シ病氣ノ場合ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ
- 第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス
  - 一 性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
  - 二 學業成績不良又ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
  - 三 引續キ二箇月以上缺席シタル者
  - 四 正當ノ理由ナクシテ引續キ二十日以上缺席シタル者
  - 五 出席常ナラサル者

### 第五章 成績考查及卒業

- 第十五條 學業成績ノ考查ハ學期ノ終リニ於テ既修ノ學科目ニ就キ試驗ノ上之ヲ行フ
- 試驗ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム
- 第十六條 全課程ヲ履修シ成績考查ニ合格シタル者ニハ卒業證

### 第四章 規則

リ之ヲ行フ

- 第八條 入學志願者ハ入學願書ニ卒業又ハ合格證明書、寫眞及入學檢定料ヲ添ヘ提出スヘシ
  - 第七條 第一項第一號、第二號ニ該當スヘキ在學者ニシテ其ノ年三月三十一日迄ニ卒業豫定ノ者ハ當該學校長ノ卒業見込證明書ヲ添付シテ入學願書ヲ提出スルコトヲ得
  - 第九條 入學ヲ許可セラレタル者ハ指定ノ期日迄ニ入學ニ關スル一切ノ手續ヲ完了スヘシ但シ無斷之ヲ遲滯スル者ニ對シテハ入學ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ
  - 第十條 生徒及戸主並保證人ノ轉居、轉籍又ハ改姓名等ノ異動ハ速ニ届出ツヘシ
  - 第十一條 生徒疾病又ハ避クヘカラサル事由ニ依リ遲刻、早退又ハ缺席スルトキハ其ノ事由ヲ具シ届出ツヘシ
  - 第十二條 生徒疾病其ノ他ノ事故ニ依リ二箇月以上修學スルト能ハサルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得
- 休學期間ハ一學期以內トス但シ特別ノ事由アルトキハ引續キ之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 休學期間ハ兵役ニ服スル場合ヲ除キ通シテ一箇年ヲ超ユルコトヲ得ス

書ヲ授與ス

### 第六章 檢定料及授業料

- 第十七條 入學ヲ出願スル者ハ檢定料トシテ金五圓ヲ納付スヘシ
- 第十八條 授業料ハ一學年金八拾圓トシ各學期始業後二週間以內ニ左記ノ額ヲ分納スヘシ
  - 第一學期 金參拾圓
  - 第二學期 金參拾圓
  - 第三學期 金貳拾圓
- 授業料ノ納付ヲ怠ル者ハ其ノ出席ヲ停止シ尙引續キ滯納久シキニ互ルトキハ其ノ學籍ヲ除ク
- 第十九條 全學期ヲ通シテ休學ヲ許可セラレタル者ニハ其ノ學期分ノ授業料ヲ免除ス
- 學期間ノ一部出席シタル者ト雖授業料ハ其ノ學期分全額ヲ納付スヘシ但シ前項ノ該當者ニシテ學期中途ニ於テ復學シタル者ノ授業料ハ月割金八圓トシテ之ヲ前納スヘシ
- 第二十條 一旦納付シタル檢定料及授業料ハ之ヲ返付セス

## 第七章 服 装

第二十一條 生徒ハ本學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

## 第八章 懲 戒

第二十二條 生徒本學ノ學規ニ違背シ又ハ生徒ノ本分ニ悖ル行爲アリタルトキハ之ヲ懲戒ス  
懲戒ハ譴責、停學及放學トス

附 則

本規則ハ昭和十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

## 四 東京工業大學臨時化學 分析工員養成部規則

(昭和十四年三月二十八日制定)

### 第一章 目的及修業年限

第一條 臨時化學分析工員養成部ハ化學工業ニ從事セムトスル者ニ須要ナル化學分析ニ關スル基礎學及其ノ技能ヲ授ケ兼テ化學研究ノ能力ヲ涵養スルヲ以テ目的トス

第二條 臨時化學分析工員養成部ノ修業年限ハ一箇年トス

### 第二章 學年、學期及休業

第三條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

學一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄

學二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄

學三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄

第四條 休業日ハ左ノ如シ

- 一 祭日及祝日
- 二 日曜日

### 第四章 規 則

### 第三章 學科課程

三 春季休業 四月一日ヨリ四月七日迄

四 夏季休業 八月一日ヨリ八月三十一日迄

五 冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日迄

六 創立記念日

第五條 臨時化學分析工員養成部ノ學科目及每週授業時數左ノ如シ

學科目	學 期			總時間數
	第一學期	第二學期	第三學期	
修 身	隔週	隔週	隔週	二〇
體 操	隔週	隔週	隔週	二〇
獨 逸 語	三	三	二	一〇
理 論 化 學	〇	〇	三	三〇
有 機 化 學	〇	〇	四	四〇
無 機 化 學	六	四	〇	一〇
分 析 化 學	二	〇	〇	二八
定 性 分 析 化 學	〇	二	〇	三二
定 量 分 析 化 學	〇	二	〇	三二
特 殊 分 析 化 學	〇	〇	四	七二
化 學 工 業 大 意	〇	〇	一	一〇
分 析 實 驗	三	三	二	二七
計	四四	四四	四八	一、八〇〇

### 第四章 入學、在學、休學及退學

- 第六條 入學期ハ每學年ノ始トス
- 第七條 臨時化學分析工員養成部ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ品行善良志望鞏固ナル滿十七歳以上ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且入學檢定ニ合格シタルモノトス
  - 一 中學校ヲ卒業シタル者
  - 二 專門學校入學者檢定規程第十一條ニ依リ一般專門學校ノ入學ニ關シ無試験檢定ノ指定ヲ受ケタル者
  - 三 專門學校入學者檢定規定ニ依ル試験檢定ニ合格シタル者
- 入學檢定ハ之ヲ分チテ學科試験、身體檢査及人物考査トス
- 學科試験ハ化學ニ就キ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ
- 第八條 入學志願者ハ入學願書ニ最終二箇年ノ成績證明書又ハ合格成績證明書、寫眞及入學檢定科ヲ添ヘ提出スヘシ
- 第七條第一項第一號及第二號ニ該當スヘキ在學者ニシテ其ノ年三月三十一日迄ニ卒業豫定ノ者ハ當該學校長ノ卒業見込證明書ヲ添付シテ入學願書ヲ提出スルコトヲ得
- 第九條 入學ヲ許可セラレタル者ハ指定ノ期日迄ニ入學ニ關スル一切ノ手續ヲ完了スヘシ但シ無斷之ヲ遲滯スル者ニ對シテ

- タル者
- 三 引續キ二箇月以上缺席シタル者
- 四 正當ノ理由ナクシテ引續キ二十日以上缺席シタル者
- 五 出席常ナラサル者

### 第五章 成績考査及卒業

- 第十五條 學業成績ノ考査ハ學期ノ終リニ於テ既修ノ學科目ニ就キ試験ノ上之ヲ行フ
- 試験ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム
- 第十六條 全課程ヲ履修シ成績考査ニ合格シタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

### 第六章 檢定料及授業料

- 第十七條 入學ヲ出願スル者ハ檢定料トシテ金五圓ヲ納付スヘシ
- 第十八條 授業料ハ一學年金八拾圓トシ各學期始業後二週間以內ニ左記ノ額ヲ分納スヘシ
  - 第一學期 金參拾圓
  - 第二學期 金參拾圓

### 第四章 規則

ハ入學ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

- 第十條 生徒及戶主並保證人ノ轉居、轉籍又ハ改姓名等ノ異動ハ速ニ届出ツヘシ
- 第十一條 生徒疾病又ハ避クヘカラサル事由ニ依リ遲刻、早退又ハ缺席スルトキハ其ノ事由ヲ具シ届出ツヘシ
- 第十二條 生徒疾病其ノ他ノ事故ニ依リ二箇月以上修學スルコト能ハサルトキハ許可ヲ得テ休學スルコトヲ得
- 休學期間ハ一學期以內トス但シ特別ノ事由アルトキハ引續キ之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 休學期間ハ兵役ニ服スル場合ヲ除キ通シテ一箇年ヲ超ユルコトヲ得ス
- 休學期間内ニ於テ其ノ事故止ミ出席セムトスルトキハ其ノ旨届出ツヘシ
- 第十三條 生徒已ムヲ得サル事故ニ依リ退學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ戶主又ハ保證人連署ノ上願出テ許可ヲ受クヘシ但シ病氣ノ場合ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ
- 第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス
  - 一 品行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
  - 二 學業成績不良又ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認メ

### 第三學期 金貳拾圓

- 授業料ノ納付ヲ怠ル者ハ出席ヲ停止シ尙引續キ滯納久シキニ亘ルトキハ其ノ學籍ヲ際ク
- 第十九條 全學期ヲ通シテ休學ヲ許可セラレタル者ニハ其ノ學期分ノ授業料ヲ免除ス
- 學期間ノ一部出席シタル者ト雖授業料ハ其ノ學期分全額ヲ納付スヘシ但シ前項ノ該當者ニシテ學期ノ中途ニ於テ復學シタル者ノ授業料ハ月割金八圓トシテ之ヲ前納スヘシ
- 第二十條 一旦納付シタル檢定料及授業料ハ之ヲ返付セス

### 第七章 服裝

第二十一條 生徒ハ本學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

### 第八章 懲戒

- 第二十二條 生徒本學ノ學規ニ違背シ又ハ生徒ノ本分ニ悖ル行爲アリタルトキハ之ヲ懲戒ス
  - 懲戒ハ譴責、停學及放學トス
- 附 則
- 本則ハ昭和十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第五章 職員

大學長

工學博士 中村幸之助 東京

事務官

庶務課長、會計課長、復興部長、工業調査部長

石井茂助 福島

學生主事

學生課長、外國學生部長、臨時學史編纂部長、文學士

石井信二 鳥取

(兼)

附屬豫備部教授 梶島二郎

庶務課

課長

事務官 石井茂助

書記

主事

秘書掛長兼文書掛長

正木 洸 東京

小野寺永藏 宮城

鬼木 正美 熊本

森 吉太郎 埼玉

(兼)

吉田 和夫

(兼)

渡邊 末藏 新潟

(兼)

小林 義郎

(兼)

淺野 清重

囑託

大越 謹吾 東京

(兼)

宮島 清 東京

雇

穗積幸之助

(兼)

佐木 三郎 宮崎

雇

岩崎辰二郎 東京

(兼)

前田 俊夫

(兼)

小林 剛三 東京

(兼)

山崎 春雄

(兼)

佐藤 次郎

(兼)

吉井 正男

(兼)

森 經廣

會計課

事務官 石井茂助

技師 書記

(兼)

文部技師 橋節男

出納掛長 藤井機一郎 東京

司書 三原肇

文部屬 田村茂穂 鳥取

監査掛長 若松彌熊 福島

用度掛長 大塚八郎 東京

石塚 定吉

主計掛長 板谷健吾 佐賀

根本 近 茨城

南川 榮高 福井

小林 義郎 愛知

劍持 輝雄 東京

山崎 正

淺野 清重 福島

鈴木 春雄 福島

大越 謹吾

(兼)

囑託

荻原 時藏

永田 武夫

縣 信太郎 靜岡

岡田源左衛門 岡山

穗積幸之助 東京

杉田源四郎 埼玉

鷺澤一五郎 東京

小茂鳥喜作 埼玉

前田 俊夫 三重

吉田 正司 福島

森 壽男 東京

杉原 政勝 大阪

村上 末雄 兵庫

石松 幹夫 熊本

神原 經政 千葉

山崎 春雄 岡山

山田 清 靜岡

技手

(兼)

(兼)

(兼)

學生主事 石井 信二

附屬豫備部助教授 高橋重太郎

吉田 和夫 新潟

附屬豫備部助教授 高橋重太郎

石塚 定吉 東京

學生主事補 吉田 和夫

小林 義郎

淺野 清重 愛知

神田 吉一 福島

越野煥一郎 東京

穗積幸之助

三浦 政次 熊本

矢賀 武之 福島

前田 俊夫

課長

學生主事補 (兼)

書記 (兼)

書記 (兼)

囑託 (兼)

囑託 (兼)

臨時囑託 (兼)

囑託 (兼)

臨時囑託 (兼)

臨時囑託 (兼)

臨時囑託 (兼)

臨時囑託 (兼)

增田 孝次 東京

金田 清美 山形

佐藤 次郎 福島

午坊 芳一 新潟

矢部 正二

吉井 正男 静岡

地田 義明 静岡

森 經廣 愛媛

阿藤 和雄 福島

岩田 靜枝 神奈川

大金 得司 茨城

千馬 佐四郎 熊本

松木 照之 福島

大石 登希夫 東京

薦田 瀧男 香川

伊豫田重吉 東京

臨時雇 (兼) (兼) (兼) (兼)

工業調査部

事務官 石井 茂助

總務課

事務官 石井 茂助

渡邊 末藏

小林 義郎

課長 調查課

第五章 職員

講師 川西 正鑑

皆吉 千圃 栃木

山本 晴雄

水橋 汀介

三井 喜悅 山梨

毛内 英 青森

平栗 政吉

附屬圖書館

教授 植村 琢

三原 肇 廣島

大越 謹吾

三村 勇 茨城



染料化學科

職	職	助	講	助	教
嘱	託	手	師	師	授
			有機化學特論	色染化學、精練漂白、色染化學實驗第一、同上第二、同上第三	有機化學實驗第一部、染料化學、染料化學實驗第一、同上第二、研究及卒業論文
			理學博士	理學士	理學博士
			眞島 利行 京都	安藤 暹 秋田	上野 繁藏 三重
			關戸 實 東京	菱山 衡平 東京	
			大島 好文 大阪		
			柴田 武雄 靜岡		
			青木 良吉 愛知		

紡織學科

職	助	教
嘱	託	授
		紡績學第二、織物仕上學、織維工學實驗第二、同上第三、紡績工學大意、卒業計畫及論文
		理學博士
		齋藤 俊吉 東京
		柵橋 啓三 德島
		太田 勤治 東京
		大住 吾八 兵庫
		中原 虎男 山形
		祖父江 寛 愛知

講

職	助	講
嘱	託	師
		織物構造學第二、織機構造學、織維工學實驗第二、同第三
		工學士
		内田 豊作 埼玉
		色彩學及圖案、色彩學及圖案實驗、色彩學
		東京高等工藝學校教授
		宮下 孝雄 東京
		紡績工場設備
		工學士
		渡邊 周 靜岡
		織維化學特論
		東京帝國大學教授
		厚木 勝基 東京
		紡績學第四
		鈴木 鈴馬 山形
		紡績學第三
		平本常三郎 栃木
		染織統制
		商工技師
		岸 武八 東京
		工學士
		淺生 貞夫 三重
		工學士
		田中 耕一 滋賀
		東 昇 東京
		齋藤 貞治 廣島
		市村彦太郎 栃木
		宮澤 郡治 長野
		八木田 令 東京

窯業學科

職	助	講
嘱	託	師
		窯業學
		耐火材料、セメント
		工學博士
		近藤 清治 三重
		工業分析實驗第二部、燃料及工業分析論、硝子工業、硝子及玻璃工業實驗第三部、窯業製圖、研究及卒業論文
		工學博士
		田端 耕造 和歌山
		窯業製圖、研究及卒業論文
		工學士
		榎本 修二 東京
		岩石學、礦物學實驗、窯業工學實驗第一部
		理學士
		末野 悌六 大阪
		冶金學、窯業工學實驗第二部、同上第四部
		工學博士
		山内 俊吉 鹿兒島
		陶磁史
		特許局技師
		文學士
		奥田 誠一 三重
		建築用陶磁器、窯業工學實驗第四部
		工學士
		河嶋 千尋 愛知
		工學士
		森谷 太郎 群馬

第五章 職員

副手

雇

教

應用化學科

工業化學有機第一部、工業化學實驗第一部、工業化學設計製圖、研究及卒業論文 (兼)

東京帝國大學教授 田中 芳雄 埼玉

工業化學有機第二部、工業化學實驗第二部、工業化學設計製圖、研究及卒業論文

工學博士 內田 壯 東京

工業化學測定法、工業化學無機化學、工業化學實驗第一部、工業化學設計製圖、研究及卒業論文

工學博士 松井元太郎 東京

工業化學有機第一部、工業化學實驗第一部、工業化學設計製圖、研究及卒業論文

工學博士 金丸 競 三重

吉田 博 新潟

工學士 笹沼宗一郎 東京

工學士 大河原 晋 神奈川

官川愛太郎 東京

水上 守次 愛知

助教

工業化學有機第二部、工業化學實驗第二部、工業化學設計製圖、研究及卒業論文

工業分析實驗第一部、工業化學實驗第一部、工業化學設計製圖、研究及卒業論文

工業化學實驗第二部、應用化學設計製圖、應用化學特別講義

工業化學實驗第二部、應用化學設計製圖

大藥學及實驗 東京帝國大學教授 西松 唯一 愛媛

講師

工學士 尾藤 堅 兵庫

工學士 村田 淳 山口

工學士 高田 富男 長野

工學士 清浦 雷作 東京

臨時囑託

工學士 松島 實 東京

柏 邦四郎 東京

臨時雇

教

電氣化學科

電解化學、一次及二次電池、電氣化學實驗第一部、同上第二部、同上第三部、工業化學第一、電氣化學特別講義、研究及卒業論文

理學博士 加藤與五郎 愛知

電解化學、電熱化學、合金學實驗第一、同上第二、電氣化學實驗第一、同上第二、電氣化學實驗第二、同上第三、電氣化學實驗第三、同上第四、卒業論文及論文

理學博士 武井 武 埼玉

助教

電熱化學、有機電氣化學、電氣化學實驗第一部、同上第二、同上第三

電解化學、試金術及實驗

電壓化學 橫濱高等工業學校長 理學士 富山 保 茨城

電熱化學 工學博士 石川 等 神奈川

工學士 星野 愷 群馬

工學士 室谷 寬 石川

志多清一郎 岐阜

吉田 克巳 山形

田中 正 靜岡

教

機械工學科

機械工學(第一)、機械工學(第二)、機械工學(第三)、機械工學(第四)、卒業論文及論文

工學博士 淺川 權八 東京

第五章 職員

水力學、水力機械、水力原動機、機械設計、機械製圖、機械工學、機械第一、同上第二、同上第三、同上第四	熱及熱機關、蒸氣タービン機、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	金屬材料及組構學、材料試驗法、機械工學(第四)、機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、機械工作法、機械工作法、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、機械工作法、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	材料強弱學、應用彈性學、應用流體力學、機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	精密機械工學、精密機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、機械設計及製圖、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四
工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士
松本 容吉 京都	石川 政吉 東京	山田良之助 京都	海老原敬吉 栃木	富田久三郎 東京	佐々木重雄 東京	宇野繁太郎 福井	和田 良造 兵庫	田中 實 東京	山本 嶽記 新潟	宮崎 圭三 東京

冷凍及冷蔵、壓縮機、機械工學、機械設計、機械製圖、機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	金屬材料特論、機械工學實驗第一、同上第二、同上第三、同上第四	水力學、水力機械、機械設計、機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、機械工作法、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	機械工學、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	電力輸送、發電所及變電所、建築設備、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	電氣機器器具第二、同上第三、電燈照明及電熱、電氣機械器具試驗法、電氣工學實驗第二、電氣工學論、卒業計畫及論文	電氣回路理論、高周波電氣工學、同上第一、同上第二、同上第三	電氣測定及測定器具、高電壓工學、電氣工學論、同上第一、同上第二	交流理論、電氣機械器具第一、電氣工學論、同上第一、同上第二	電氣測定及測定器具、電氣工學實驗第一、電氣工學論、同上第一、同上第二	電氣工學設計第一、同上第二、電氣工學製圖第一、同上第二、電氣材料	電氣工學論、電氣工學實驗第四、同上第五	電氣工學特別講義(電氣法規)
工學士	工學博士	工學士	工學士	工學士	工學士	工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學士	工學博士	工學博士	工學士	通信技師
川田 正秋 東京	橫山 均次 静岡	板谷 松樹 東京	中田 孝 東京	北浦 重之 大阪	永雄 節郎 東京	大槻 喬 兵庫	尾本 義一 東京	古賀 逸策 佐賀	鈴木 松雄 神奈川	藤高 周平 奈良	森田 清 東京	栗屋 潔 山口	竹内壽太郎 東京	小澤 省吾 東京

電氣機器	所配電及蓄電池、發電所及變電第一、同上第二、電氣工學實驗第四、同上第五、卒業計畫及論文	電氣磁氣學、交流理論、電氣工學實驗第三、電氣工學特別講義(電子工學)、卒業計畫及論文
工學博士	工學博士	理學博士
中村幸之助	福田 勝 東京	山本 勇 東京

電力輸送、發電所及變電所、建築設備、同上第一、同上第二、同上第三、同上第四	電氣機器器具第二、同上第三、電燈照明及電熱、電氣機械器具試驗法、電氣工學實驗第二、電氣工學論、卒業計畫及論文	電氣回路理論、高周波電氣工學、同上第一、同上第二、同上第三	電氣測定及測定器具、高電壓工學、電氣工學論、同上第一、同上第二	交流理論、電氣機械器具第一、電氣工學論、同上第一、同上第二	電氣測定及測定器具、電氣工學實驗第一、電氣工學論、同上第一、同上第二	電氣工學設計第一、同上第二、電氣工學製圖第一、同上第二、電氣材料	電氣工學論、電氣工學實驗第四、同上第五	電氣工學特別講義(電氣法規)
工學博士	工學博士	工學博士	工學博士	工學士	工學博士	工學博士	工學士	通信技師
大槻 喬 兵庫	尾本 義一 東京	古賀 逸策 佐賀	鈴木 松雄 神奈川	藤高 周平 奈良	森田 清 東京	栗屋 潔 山口	竹内壽太郎 東京	小澤 省吾 東京

第五章 職員

電氣鐵道 鐵道技師 坂元 常樹 東京  
電信電話 通信技師 工學博士 松前 重義 熊本

助 手 理學士 齋藤 幸男 德島  
永田 武夫 東京  
橋 三夫 山形  
工學士 齋藤 健一 神奈川

工學士 飛彈 康二 石川  
西卷 正郎 新潟

工學士 鷺澤一五郎  
牧野 忠雄 福井  
山崎 忠治 福井

工學博士 前田 松韻 東京  
工學士 小林 政一 茨城

建築學科 建築史 東京帝國大學名譽教授 伊東 忠太 山形  
東京美術學校教授 南 薫造 廣島  
東京帝國大學教授 關 信雄 福島  
工學博士 佐野 利器 山形  
工學士 狩野 春一 滋賀  
工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 建築構造第一、防空建築、構造學演習第一、同上第二、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文 工學博士 田邊 平學 東京  
構造力學、建築材料、構造學演習第一、同上第二、地震學設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文 工學博士 谷口 忠 大分

講 師 建築史 東京帝國大學名譽教授 伊東 忠太 山形  
東京美術學校教授 南 薫造 廣島  
東京帝國大學教授 關 信雄 福島  
工學博士 佐野 利器 山形  
工學士 狩野 春一 滋賀  
工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 建築構造第二、構造學演習第一、同上第二、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文 工學博士 二見 秀雄 京都  
建築史、建築意匠、建築衛生、設計及製圖第一、同上第二、同上第三 工學士 谷口 吉郎 石川  
建築史、設計及製圖第二 工學士 藤岡 通夫 東京

講 師 建築史 東京帝國大學名譽教授 伊東 忠太 山形  
東京美術學校教授 南 薫造 廣島  
東京帝國大學教授 關 信雄 福島  
工學博士 佐野 利器 山形  
工學士 狩野 春一 滋賀  
工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 建築材料、建築施工、設計及製圖第一、同上第二、同上第三 工學士 狩野 春一 滋賀  
建築施工 工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 飛行機構造 (兼) 東京帝國大學 助教授工學士 小川太一郎 京都  
航空學汎論 工學士 岡本 哲史 鳥取  
航空機演習 工學士 渡部 一郎 東京

助 教 授 航空原動機第一 東京帝國大學 助教授工學士 渡部 一郎 東京

講 師 白崎 五郎 東京

助 教 授 數學 (兼) 附屬備部教授 梶島 二郎  
理學士 文學士 久末啓一郎 東京

助 教 授 數學、應用數學特論 理學博士 渡邊孫一郎 栃木

助 教 授 數學、數學解析、力學 理學士 山田 欽一 京都

助 教 授 物理學實驗 商學士 山田 欽一 京都

助 教 授 數學 (兼) 附屬備部教授 梶島 二郎  
理學士 文學士 久末啓一郎 東京

助 教 授 數學、應用數學特論 理學博士 渡邊孫一郎 栃木

助 教 授 數學、數學解析、力學 理學士 山田 欽一 京都

助 教 授 物理學實驗 商學士 山田 欽一 京都

助 教 授 航空機工學科 田中 敬吉 三重

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

電氣鐵道 鐵道技師 坂元 常樹 東京  
電信電話 通信技師 工學博士 松前 重義 熊本

助 手 理學士 齋藤 幸男 德島  
永田 武夫 東京  
橋 三夫 山形  
工學士 齋藤 健一 神奈川

工學士 飛彈 康二 石川  
西卷 正郎 新潟

工學士 鷺澤一五郎  
牧野 忠雄 福井  
山崎 忠治 福井

工學博士 前田 松韻 東京  
工學士 小林 政一 茨城

建築學科 建築史 東京帝國大學名譽教授 伊東 忠太 山形  
東京美術學校教授 南 薫造 廣島  
東京帝國大學教授 關 信雄 福島  
工學博士 佐野 利器 山形  
工學士 狩野 春一 滋賀  
工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 建築構造第一、防空建築、構造學演習第一、同上第二、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文 工學博士 田邊 平學 東京  
構造力學、建築材料、構造學演習第一、同上第二、地震學設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文 工學博士 谷口 忠 大分

講 師 建築史 東京帝國大學名譽教授 伊東 忠太 山形  
東京美術學校教授 南 薫造 廣島  
東京帝國大學教授 關 信雄 福島  
工學博士 佐野 利器 山形  
工學士 狩野 春一 滋賀  
工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 建築構造第二、構造學演習第一、同上第二、設計及製圖第一、同上第二、同上第三、卒業計畫及論文 工學博士 二見 秀雄 京都  
建築史、建築意匠、建築衛生、設計及製圖第一、同上第二、同上第三 工學士 谷口 吉郎 石川  
建築史、設計及製圖第二 工學士 藤岡 通夫 東京

講 師 建築史 東京帝國大學名譽教授 伊東 忠太 山形  
東京美術學校教授 南 薫造 廣島  
東京帝國大學教授 關 信雄 福島  
工學博士 佐野 利器 山形  
工學士 狩野 春一 滋賀  
工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 建築材料、建築施工、設計及製圖第一、同上第二、同上第三 工學士 狩野 春一 滋賀  
建築施工 工學士 武富 英一 北海道

助 教 授 飛行機構造 (兼) 東京帝國大學 助教授工學士 小川太一郎 京都  
航空學汎論 工學士 岡本 哲史 鳥取  
航空機演習 工學士 渡部 一郎 東京

助 教 授 航空原動機第一 東京帝國大學 助教授工學士 渡部 一郎 東京

講 師 白崎 五郎 東京

助 教 授 數學 (兼) 附屬備部教授 梶島 二郎  
理學士 文學士 久末啓一郎 東京

助 教 授 數學、應用數學特論 理學博士 渡邊孫一郎 栃木

助 教 授 數學、數學解析、力學 理學士 山田 欽一 京都

助 教 授 物理學實驗 商學士 山田 欽一 京都

助 教 授 數學 (兼) 附屬備部教授 梶島 二郎  
理學士 文學士 久末啓一郎 東京

助 教 授 數學、應用數學特論 理學博士 渡邊孫一郎 栃木

助 教 授 數學、數學解析、力學 理學士 山田 欽一 京都

助 教 授 物理學實驗 商學士 山田 欽一 京都

助 教 授 航空機工學科 田中 敬吉 三重

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

助 教 授 航空機製圖 (兼) 東京帝國大學教授 田中 敬吉 三重  
航空工學輪講 工學博士 工學士

物理學教室

教授	物理學、應用物理學 物理學實驗	工學博士	木下 正雄	東京
助教授	物理學特論、物理學實驗	理學博士	竹内 時男	石川
助手	物理學、應用物理學 物理學實驗	理學士	大石 二郎	東京
嘱託		理學士	吉岡 勝哉	東京
		理學士	小島 靖一	東京
		理學士	菅 義夫	東京
教授	物理化學、物理化學特論、 物理化學實驗、化學熱力學、 物理化學第一部	京都帝國大學教授 理學博士 理學士	堀場 信吉	京都
助教授		理學士	永廻 登島	根
助手			吉田 守靜	岡

物理化學特論、物理化學實驗

助手	物理化學、物理化學特論、 物理化學實驗	理學博士	田村 幹雄	滋賀
助手		理學士	佐藤 一雄	東京
助手		理學士	志田 正二	千葉
臨時雇		工學士	長崎 準一	山口
嘱託		理學博士	田丸 節郎	東京
臨時雇		理學士	細木 一三	兵庫
臨時雇			山崎 忠作	樺太

分析化學教室

教授	分析化學、定性分析實驗第一 部、同上第二部	理學博士	永海 佐一郎	島根
助教授	定量分析實驗、工業分析實 驗第一部	理學博士	箱守 新一郎	茨城
助手	定量分析實驗、工業分析實 驗第一部、同上第二部	理學博士	加藤 多喜雄	滋賀

助手	理學士	岡 好良	宮城	
助手	理學士	吉田 幸人	鳥取	
助手	理學士	細木 一三	兵庫	
助手	理學士	芳村 正敏	岡山	
助手	理學士	新谷 爲中	千葉	
助手	理學士	内海 諭	香川	
助手	理學士	望月 茂山	梨	
教授	無機化學、無機化學特論、無 機化學實驗、鑷化學、稀元 素化學、分光化學	理學博士	植村 琢	東京
講師	在外研究中	工學士	稻村 耕雄	東京
助手	在外研究中	工學士	阿部 望之	東京
助手	在外研究中	工學士	柏 邦四郎	

無機化學教室

教授	有機化學第一部、同上第二部 第一部、同上第二部、化學第 一部	理學博士	星野 敏雄	新潟
助手	有機化學特論、有機化學實驗 第一部、同上第二部、化學第 一部	理學士	橫尾 晃	新潟
助手		工學士	岩倉 義男	群馬
助手		理學士	高澤 隣次郎	新潟
助手		工學士	長久 保國治	東京
教授	化學工學第一部、同上第二部 化學工學實驗	工學博士	内田 俊一	岡山
助教授	在外研究中	工學士	矢木 榮	東京
助手	在外研究中	工學士	藤田 重文	東京
助手	在外研究中	工學士	葛岡 常雄	福島

化學工學教室

有機化學教室

柏邦四郎

工業經濟學教室

川西正鑑 東京

井上孚麿 長崎

岩田新愛 知

山崎正崎 玉

配屬將校

窪島新七 東京

附屬豫備部

梶島二郎

梶島二郎 東京

梅吉 栃木

講 師

工場管理法

法制大意

民法及商法

助 手

國民精神文化研究所員

法學士

法學博士

主 事

教 授

化學、同實驗、日本語

梶島二郎 東京

梅吉 栃木

講 師

數學

日本語

自在畫

狩野春一

市川藤市 愛知

助 教

體操

英語

用器畫

講 師

數學

日本語

自在畫

狩野春一

市川藤市 愛知

助 教

體操

英語

用器畫

講 師

數學

日本語

自在畫

狩野春一

市川藤市 愛知

町山治躬 東京  
內田貢 靜岡  
服部佐 福島  
吉岡俊亮 東京

武田市郎 山口

石井茂助 高知

江川清道 高知

宮島清 清

越野煥一郎 福島

矢部正二 福島

伊藤司光 栃木

黑川一夫 千葉

武川三郎 岐阜

町山治躬 東京

飯塚國三郎 東京

高野佐三郎 東京

浦上榮 東京

內田榮一 京都

建築材料研究所

小林政一

近藤清治

內田壯

木下正雄

山田良之助

田邊平學

第五章 職員

學 醫

雇

囑 託

助 手

生 物

日 本 語

獨 逸 語、日 本 語

日 本 語

數 學

化 學、同 實 驗、日 本 語

助 手

講 師

主 事

化學、同實驗、日本語

數學

日本語

獨逸語、日本語

日本語

生物

助手

囑託

特別講義

體操

課外講義(兼)

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託

大學囑託



第五章 職員

課長	大學事務官	石井 茂助
總務課		
助手 (兼)	大學助手	山崎 正
	大學助手	矢島亮一郎 東京
	大學助手	宮澤 三郎 長野
	大學助手	伊藤 卓爾 千葉
	大學助手	大內 謙一 宮城
	大學助手	松本 久 長崎
所長	大學教授	加藤與五郎
所員	理學博士	杉野喜一郎
	理學博士	山村 金保 長崎
	大學助教授	
	理學博士	
	理學博士	

資源化學研究所

數學

大學助教授 原 正健

書記

(兼)

庶務掛長 大學書記 渡邊 末藏  
 經理掛長 大學書記 劍持 輝雄  
 大學書記 奧田 連

粟野 安郎 靜岡

部員	工管掛長	荻原 時藏
		永田 武夫
	縣 信太郎	
囑託	岡田源左衛門	
雇	吉田 正司	
	清水 武夫 東京	
	森 壽男	
	杉原 政勝	
	石松 幹夫	
	午坊 芳一	
	阿蕉 和雄	
	千馬佐四郎	
臨時學史編纂部		
學生主事	石井 信二	

部員	事務官	石井 茂助
	講師	川西 正鑑
	書記	正木 洸
囑託	文學士	山本 晴雄 長崎
雇	水橋 汀介 東京	
臨時雇	平栗 政吉 福島	
主事	大學教授	淺川 權八
	大學教授	淺川 權八
	大學教授	海老原敬吉
	學生主事	石井 信二
講師	特別講義	
	機械工作法	
	修身	
臨時工師養成部		



講師

機械設計講義

大學助教授 川田 正秋

機械工學一般第二

大學助教授 板谷 松樹

金屬材料

大學助教授 橫山 均次

外國語

大學助教授 中田 孝

体操

附屬豫備部助教授 高橋重太郎

電氣工學一般

大學講師 小澤 省吾

機械設計製圖、機械工學  
一般第一、同第二

齋藤 繁喜

工作機械

長谷川 一郎

囑託

山本 嶽記

事務員

大學囑託 穗積幸之助

臨時化學分析工員養成部

主事

大學教授 永海佐一郎

講師

修身、無機化學

大學教授 永海佐一郎

化學工業大意

大學教授 內田 俊一

無機化學、特殊分析化學

大學助教授 箱守新一郎

分析化學、定量分析化學

大學助教授 加藤多喜雄

獨逸語

分析化學、定性分析化學

大學助教授 山村 金保

理論化學

附屬豫備部教授 村山 梅吉

有機化學

附屬豫備部教授 海野 正

体操

附屬豫備部助教授 高橋重太郎

分析實驗

加藤 文夫

分析實驗

三島長太郎

獨逸語

橋口 貞幹

臨時雇

本間 直藏

囑託

織田 明

臨時雇

高橋 正

立原三知男

第六章 學生生徒 (昭和十四年五月末日現在)

一、學生生徒現數表

科別	學年別		計	大學部		計	附屬		計	臨時養成部	合計
	昭和十三年入學	昭和十四年入學		選科生	聽講生		外國委託生	大學部計			
染料化學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
紡織學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
窯業學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
應用化學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
電氣化學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
機械工學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
電氣工學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
建築學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
航空機工學科	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
研究所	2	5	7	1	1	2	1	1	2	1	7
聽講生	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
臨時工師養成部	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
臨時化學分析員養成部	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	5
計	2	5	7	2	2	4	1	1	2	1	7

二、學生生徒氏名

研究科

昭和十二年入學(一名)  
 蛋白質造絹糸ニ關スル基礎的研究 (金丸教授)  
 工學士 長谷川 愛之 群 馬  
 昭和十三年入學(一名)  
 陽性石鹼ニ關スル界面化學的研究 (金丸教授)  
 工學士 麥 島 與 長 野  
 昭和十四年入學(五名)  
 燃料並潤滑油ニ關スル研究 (田中教授、小林助教授)  
 工學士 原 泰 信 和 歌 山  
 工學士 長谷川 惠之 東 京  
 熔射金屬ニ關スル研究 (加藤、武井教授)  
 工學士 本 間 利 忠 東 京  
 金屬薄板構造ニ關スル研究 (小川助教授)

大學部

工學士 田 中 次 郎 東 京  
 合成纖維ノ研究 (田中、金丸教授)  
 工學士 間 宮 保 三 神奈川  
 昭和十年入學(一名)  
 王 任 之 中 華  
 昭和十一年入學(一名)  
 緒 承 祖 中 華  
 昭和十二年入學(十四名)  
 堀川喜八郎 東 京  
 小川 茂 東 京  
 岡 良 雄 三 重  
 王 世 助 滿 洲  
 田中清一郎 和 歌 山  
 高 橋 彰 富 山  
 昭和十二年入學外國學生(一名)  
 ビレヌヌ、  
 ダット・グプタ 印 度  
 昭和十三年入學(十五名)  
 井 上 正 山 形  
 岡崎光雄 栃 木  
 狩野安一 群 馬  
 川崎隆承 鹿 兒 島  
 金山信喜 富 山  
 宋 秉 銳 滿 洲  
 山本正良 青 森  
 玉井健夫 岐 阜  
 土谷喜一郎 北 海 道  
 仲 西 五 一 奈 良  
 南部和二郎 大 阪  
 佐藤圭助 東 京  
 水谷久一 愛 知  
 周 汝 議 滿 洲  
 元川彦一郎 京 都  
 丸山一雄 新 潟  
 有川俊一 東 京  
 齋藤力太 岡 山  
 齋藤榮作 愛 知  
 齋藤正彌 福 井  
 齋藤俊次 東 京  
 志賀 勳 福 島  
 霜 永 忠 平 奈 良  
 昭和十四年入學(十四名)  
 伊藤潤三 岐 阜  
 池森忠三郎 栃 木  
 橋元周三郎 東 京  
 米 國 鈞 滿 洲  
 本 間 茂 新 潟  
 大内正吾 宮 城  
 金井喜一郎 栃 木  
 室 井 正 神奈川  
 白田正典 岐 阜

山内頼久 東京  
山口愛次 愛知  
近藤義郎 東京  
阿部利一 山形  
宮崎正藏 東京

紡織學科

昭和十年入學(一名)

應 増 煥 中華

昭和十二年入學外國學生(一名)

ヌール・アフガニ  
アール・タンス

昭和十二年入學(十八名)

稻富光有 東京  
中條孝三 重  
渡邊脩三 廣島  
加藤貞夫 福島  
吉池龍二 山形  
田中耕司 愛知  
孫邦槐 中華  
仲三郎 大阪  
村上文男 山口

村瀨春彌 岐阜  
牧島邦夫 長野  
小松昌夫 徳島  
河野隆愛 知  
新井芳郎 群馬  
青野令一 静岡  
佐藤正男 三重  
宮内稔 新潟  
森川謙三 香川

昭和十三年入學(十九名)

石川清一 福島  
細井一之 京都  
仲同升 満洲  
大澤源一郎 群馬  
韓樹錚 満洲  
田中賢治 岐阜  
辻本石男 福井  
宇津卷美明 島根  
内山壽春 兵庫  
薄墨正徳 島  
江端爲夫 静岡

昭和十四年入學(十五名)

強 碩 潤 朝鮮  
奥澤勝三郎 栃木  
田中茂 京都  
内藤正夫 埼玉  
矢野良一 山形  
藤野悦治 廣島  
小西實 東京  
小清水義孝 東京  
阿部忠平 新潟  
坂田幸雄 富山  
木村隆吉 東京  
三浦義人 熊本

産業學科

昭和十年入學(一名)

劉 念 佛 中華

昭和十二年入學(十二名)

伊藤正臣 長野  
大原功福 島  
堅田尙 東京  
田上嘉秋 廣島  
田代仁 東京  
中村周清 新潟  
山崎俊雄 新潟  
松本秀夫 東京  
樹本賜 岡山  
素木洋一 北海道  
白土一男 東京

柴野利一郎 北海道  
菱田清嗣 岐阜  
須原大輔 静岡  
昭和十四年入學外國學生(一名)  
ブラカツシユ・チャ  
ンドラ・シンガル 印度

昭和十三年入學(十五名)

關口 淳 群馬  
岡本堅三 大阪  
奥川恭平 東京  
波邊一巳 千葉  
影山尙義 静岡  
瀧澤一夫 新潟  
臧士元 中華  
長谷正義 鹿兒島  
樓享利 中華  
野田勝彦 高知  
船井長治 愛知  
小西猛 京都  
有澤庸之助 高知  
赤澤次男 徳島  
櫻井丈治 東京  
三浦武男 三重  
昭和十三年再入學(一名)  
内田 穰 東京  
昭和十四年入學(十七名)  
市村定治 山形

昭和十一年入學(二名)

磯部 博 東京  
加藤政良 愛知  
加唐英一 東京  
楊順有 満洲  
吉田徹男 兵庫  
田中弘 兵庫  
中村八助 山口  
中澤三知彦 長野  
藤井稔 東京  
小泉善之助 神奈川  
淺田敬徳 東京  
油田恒夫 三重  
鹽尻博 京都  
白川清 愛媛  
島岡達三 東京  
森川鐵之助 福岡  
昭和十年入學(一名)  
何 祥 滯 中華  
昭和十一年入學(二名)  
賈 秉 文 中華

昭和十二年入學(二十九名)

關 承 章 満洲  
畑 敏 雄 東京  
林 英一郎 静岡  
西 恒彦 鹿兒島  
俣 育 仁 満洲  
富尾時九 徳島  
千村幸男 愛知  
劉 廬 生 中華  
小山文也 長崎  
太田敬一 静岡  
和久田慶種 愛媛  
吉川太三郎 奈良  
吉田利雄 福井  
竹野正夫 山口  
根本三也 茨城  
中野龍吉 東京  
榎本力哉 千葉  
野村啓之 埼玉  
野村啓一 東京  
山口清 千葉

昭和十三年入學(三十名)

松本基太郎 兵庫  
牧 正 東京  
吳 必 昌 中華  
酒井龍平 石川  
本村繁喜 熊本  
篠崎貞藏 東京  
關 芳 郎 山形  
杉山幸男 新潟  
鈴木富治 宮城  
鈴木朝男 東京  
泉 富 雄 東京  
行形益郎 新潟  
石村修二郎 愛媛  
石山良三 東京  
岡田定雄 樺太  
兼重 正 山口  
郭 源 河 臺灣  
米澤 清 静岡  
高木 收 岐阜  
津田野 勇 廣島

第六章 學生生徒

昭和十四年入學(四十名)

井上勝熊本	末永忠夫	兵藤真臣	七條節輔	菊地榮一	櫻井俊男	佐々木登	淺原健岡	小松和藏	小林利生	小泉文助	藤田正直	松本良也	山本利隆	矢嶋英夫	栗本龍雄	野村嘉男	畝村新一郎	上野桂一	向山金雄
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京

大門信利	多田彦二	田中豊	吉武三郎	河村英雄	渡邊秀治	奥島邦雄	岡田法一	王文光	大谷一德	大幡祐偉	大幡賢二	朴判岩	堀宣彦	馬場紹雄	濱田武俊	石川福助	岩本歸一郎	岩井秀友	岩井清	市澤一郎
富山	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京

電氣化學科

昭和十年入學(二名)

田中久元	間戸又勝	門馬佐太郎	下村信夫	白崎謙二郎	鎮目憲哉	三村光廣	東建樹	寺岩榮	古田一郎	松柴良平	久保田穰	内田賢雄	上山貴行	村上昌俊	中村威夫	中川充	中川德藏	土田敏成
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京

昭和十三年入學(十六名)

小濱浩	大塚文比古	北野浩三郎	齋藤正夫	佐藤正雄	淺野豐司	有賀研一	山本辰治	山田大十郎	植田四郎	氏原俊男	向正夫	中村弘兵	春日製	岡本實	林雄二	李耀	小松京
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京

昭和十四年入學(二十四名)

大河原謙二郎	大貫増藏	濱保雄	芳賀次男	尹懷萃	岩瀬操	齋藤義平	小島林平	深津皓一	古見眞幸	松本英夫	松井節男	山賀禮一	黒田正三	九里善一郎	武田芳三	吉田正次	岡村朝彦	王恩貴	岡田正秀
神奈川	神奈川	茨城	宮城	中華	東京	千葉	愛知	岡	岡	埼玉	和歌山	新潟	三重	東京	東京	東京	東京	東京	東京

機械工學科

昭和十四年入學外國學生(一名)

カナル・キリシ	神保敏男	鹽谷長三	三好巖	佐藤鐵吉	小林正夫	小林憲夫	山脇正利	桑原武夫	工藤祐忠	工藤善太郎	久保田正典	村松宏司	中野行雄	拓植茂	高見澤大介	田中達也	吉田尙一	面川信春
印度	埼玉	三重	佐賀	山	東京	埼玉	東京	愛知	青森	群馬	福岡	静岡	愛知	山形	長野	群馬	群馬	福島

昭和十一年入學(三名)

張盛	乙部亨	上岡豊	稻垣重兼	富坂英夫	近山豊	趙炳武	小川正典	小野俊	尾形進	大久保克	王謙	渡邊英世	渡部彰	香取由之	米津榮	横山吉郎
中華	東京	山	東京	大阪	野	朝鮮	東京	岡	岡	城	洲	岡	庫	千葉	太	城

昭和十一年入學(一名)

橫手義胤	吉田正一	竹尾勢三	竹内則隆	中西朝雄	中川直彦	中村靜夫	中込悟	長島武四郎	村上慎男	内山次郎	江部圓次郎	桑門主一	矢野巖夫	松岡幸一	福田辰雄	高志雲	吳玉良	手島立男	丁樂貴	阿部廉平
東京	東京	東京	青森	愛知	鳥	野	梨	北海道	愛媛	東京	木	東京	野	山	本	洲	中華	埼玉	中華	新潟

昭和十三年入學(四十一名)

青池一雄 東京  
 淺枝敏夫 廣島  
 猿谷鐵四郎 秋田  
 宮崎磐次郎 長野  
 白幡昭英 茨城  
 關正一 北海道  
 伊藤喜憲 福井  
 井手正俊 長崎  
 岩崎三郎 東京  
 今田保山 山口  
 石川登 神奈川  
 服部雄吉 三重  
 原達郎 鹿兒島  
 西山忠夫 東京  
 遠峰律茨 茨城  
 豊田慶山 形  
 大久保柔彦 東京  
 王化民 滿洲  
 王俊賢 滿洲  
 奧名重信 島根

和田禎夫 新潟  
 川島敬之助 東京  
 依田正己 東京  
 田中韓治 岐阜  
 田中真實 東京  
 田島龍一 埼玉  
 谷奧健二 京都  
 高井源雄 石川  
 高橋理介 山形  
 津田廣智 東京  
 中根正克 埼玉  
 榎本哲 鹿兒島  
 遠藤誠太郎 宮城  
 野村道生 福井  
 山口孝 東京  
 小山榮一 東京  
 小島正太郎 大阪  
 丁春亭 滿洲  
 安藤一男 東京  
 齊藤晃三 重  
 鮫島康夫 東京

昭和十四年入學(五十四名)

岸健一 山形  
 免出陳 廣島  
 宮地鎮之助 東京  
 日高莊輔 東京  
 樋口裕六 岐阜  
 平山大助 宮城  
 伊藤泰二 東京  
 石川二郎 東京  
 石河健太 東京  
 飯島致敬 山梨  
 服部誠一郎 三重  
 豊田令一 東京  
 李標朝 朝鮮  
 王兆新 滿洲  
 小山好一 鹿兒島  
 岡本龍雄 東京  
 河邊清 大阪  
 勝間田壽逸 靜岡  
 神谷昌夫 東京  
 鴨川壽 靜岡

霞堂理夫 三重  
 萬博輔 神奈川  
 田川謙一 大阪  
 高橋崇 東京  
 高梨三郎 千葉  
 竹尾快助 東京  
 中村伊作 青森  
 永易憲三 東京  
 長澤智一 山形  
 梨羽勇夫 埼玉  
 字賀田富五 埼玉  
 字野嘉勝 福井  
 上田七郎 山梨  
 野田三男 福岡  
 野並志郎 高知  
 久野寬滋 賀  
 黑田昌夫 三重  
 山田武 青森  
 山崎六哉 東京  
 山本克巳 岡山  
 馬渡茂信 長崎

電氣工學科  
 昭和十年入學(一名)

松田博信 東京  
 益子正己 大阪  
 淵上正巳 福岡  
 藤卷庸三 新潟  
 江宏俊 中華  
 小林宏山 梨  
 赤石三郎 群馬  
 淺見幾彌 東京  
 佐藤俊夫 東京  
 佐藤暁長 野  
 坂本勳 青森  
 宮川久芳 靜岡  
 水谷庸岐 阜  
 志水六郎 愛知  
 楡具六合光 千葉  
 平林仁市 廣島  
 菱田修三 兵度  
 望月卓郎 山梨  
 關根重信 千葉

昭和十一年入學(四名)

蕭錡賢 中華  
 波多野壽一 東京  
 汪重熙 中華  
 吳誠格 中華  
 錢良中 中華

昭和十二年入學(二十九名)

伊藤繁治 秋田  
 初見辰二 茨城  
 西野信之 奈良  
 大河内正陽 東京  
 大谷蕭 群馬  
 鷲野松壽 東京  
 神谷義雄 靜岡  
 楊隆熙 中華  
 姚大本 滿洲  
 田附修滋 賀  
 高島末次郎 京都  
 中川敏太郎 東京  
 永森茂郷 岡山  
 長尾十郎 東京

昭和十三年入學(三十一名)

室伏清 東京  
 家口省一 石川  
 山田亮三 岐阜  
 眞崎智一 佐賀  
 古庄源治 福岡  
 福井好一 三重  
 福井好正 三重  
 小早川昌平 廣島  
 程東遠 中華  
 佐藤欣之助 神奈川  
 酒井竹治 靜岡  
 澤本光雄 高知  
 朱振武 滿洲  
 森友廣 兵庫  
 守田光良 石川  
 伊藤貞夫 青森  
 石氏基 山梨  
 朴鐘洙 朝鮮  
 棚木三千彦 靜岡  
 林瑞錡 臺灣

大谷健三 高知  
 乙部聖爾 東京  
 渡邊泰一 廣島  
 川田順之助 埼玉  
 川野董 廣島  
 笠原全邦 宮城  
 顏朝邦 臺灣  
 米山信一 靜岡  
 楊葆華 中華  
 橫溝順之助 埼玉  
 高寺正志 靜岡  
 玉田信造 青森  
 中島博介 東京  
 永田伊佐也 東京  
 打浪正己 兵庫  
 眞山英俊 長野  
 小林長平 長崎  
 阿部善右衛門 岩手  
 安達敏彦 新潟  
 清岡久磨 東京  
 清水俊夫 岐阜



昭和十四年入學(四十一名)

篠原紀元新潟 廣瀬健吾宮崎 森田實群馬 森村喬東京 砂田祐司青森 岩橋壽雄東京 今津信吾岐阜 池田恒夫長野 石丸和長崎 橋本圭介東京 馬場時雄佐賀 仁木敏夫德島 西岳重樹東京 年光宜夫山口 大沼直吉宮城 大和田武岩手 大野寛孝靜岡 大木創千葉 大島郁之助東京 岡上金城高知

加藤治正廣島 加藤周一郎愛知 川上力岡山 川嶋嘉三郎青森 柏木弘光山梨 吉田龍夫東京 吉田金次郎新潟 田邊信雄廣島 田村文徳長野 高橋哲夫靜岡 高木秀夫新潟 土屋七藏栃木 卯木文作石川 牧本利夫廣島 乘松立木靜岡 久保哲次郎愛媛 倉石源三郎新潟 草部宏成熊本 山崎洋東京 眞木長俊東京 松井要一青森

建築學科

昭和九年入學(三名)

遠藤富雄山梨 佐藤一郎東京 佐藤文彦山形 三浦顯一廣島 菅原鼎三東京

昭和十年入學(二名)

梅煥洛中華 藏本秀一石川 深谷太郎愛知

昭和十一年入學(二名)

沖原高尙山口 周獻琛中華

昭和十二年入學(二十二名)

半澤克己千葉 森田正廣島 磯部眞介東京 石黒一耶神奈川 橋本慎藏佐賀 馬錫卓滿洲

昭和十三年入學選科生(一名)

杉本純一大阪

航空機工學科

昭和十四年入學(十五名)

飯田堅三埼玉 八日和明東京 金田滿須治鳥取 田和勉廣島 田中儿夫福井 高木廣治東京 黒部龍雄山口 藤村哲雄神奈川 古田陸彦栃木 福西勇福井 佐々木三郎秋田 櫻井弧茨城 木内石千葉 宮城幸正沖繩 關野幾太郎千葉

聽講生(十八名)

張天綱滿洲 趙不濫中華 大島久次富山 川崎海造鳥取 神谷義夫福島 高原健二郎福島 高田清福井 内藤龍二岡山 中村修平新潟 牛山堯長野 公文健夫高知 柳原直彦兵庫 山科克明廣島 眞鍋堅介山口 秋山吉兄長野 齊藤仁宮城 志水保一兵庫 鈴木一郎栃木 板坂清東京 池田忠雄北海道

昭和十四年入學(二十二名)

土肥實東京 嘉村素光佐賀 加護谷弟彦兵庫 賴廣邦夫兵庫 吉野重信山形 館上武雄神奈川 久原輝夫岡山 草野正敏東京 柳島岩藏佐賀 山本健二鳥取 松下徳久東京 小林貞治郎京都 顧平準滿洲 阿部保行徳島 西條令終郎宮城 木村二郎東京 菊盛弘富山 樋口清新潟 平谷俊壽兵庫 鈴木正夫東京

稻見浩東京 彌富勇東京 石田繁之介茨城 西村秀男兵庫 笠原金太郎埼玉 柿崎卓三長野 關榮瀧滿洲 高村清東京 中尾道章鳥取 水井英一東京 波岡茂道岩手 山田啓祐大阪 松本坦山口 籠宮三郎東京 小關周東京 青木治文山形 北澤虎定東京 篠原大起愛媛 關篤治新潟 杉山芳郎岐阜 杉山武彦山口

第六章 學生生徒

ユ・エム・コリ印度 渡邊孝夫東京 江藤猛夫大分 野田信吉靜岡 吉村治郎吉愛知 大谷津純一青森 柴田義男石川 古川三三福岡 原田武雄東京 中之藤輝奈良 鈴木一郎山形 飯田貞雄大阪 沖晴男東京 神田弘輔岐阜 兒玉秀男鹿兒島 キョー・セインピルマ ムンガー・シヤヤセン印度 ケイリンピルマ

附屬豫備部

第三學年(十九名)

(修了後本學紡織學科=入學志) 呂振 宣中華 帕格 達滿洲

(修了後本學藥業學科=入學志) 何 毅 治中華

(修了後本學應用化學科=入學) 陳 爾 康中華 孫 履 厚中華 崔 恩 選滿洲

(修了後本學電氣化學科=入學) 魏 謀 源中華 朱 玉 符滿洲

(修了後本學機械工學科=入學) 趙 丕 光滿洲 陳 爾 活中華

(修了後本學電氣工學科=入學)

王 培 盛滿洲 曾 英滿洲 方 孝 慈中華 馮 國 彬滿洲 李 應 時中華 關 志 芳滿洲 吳 宏 齋中華

(修了後本學建築學科=入學志)

趙 魁 昌滿洲 賈 伯 庸滿洲

第一學年(三十四名)

(修了後本學染料化學科=入學) 李 祖 隆中華 林 汝 珩滿洲 莊 熙 明中華

(修了後本學紡織學科=入學志) 劉 榮 森中華

(修了後本學藥業學科=入學志)

諸 尙 維中華 湯 景 華滿洲 劉 延 隆滿洲 單 學 正中華

(修了後本學應用化學科=入學)

包 尙 濬中華 陳 耀 亭滿洲 揚 存 潤中華 蘇 齊 陸中華 蕭 心 麟中華

(修了後本學電氣化學科=入學)

李 永 雄中華 韓 東 坡中華 孫 彭 年中華 趙 興 武滿洲 嚴 希 傑中華

(修了後本學電氣工學科=入學)

程 秉 森中華 謝 宗 埴中華 張 傳 玳滿洲 梁 學 蕪中華 蘇 景 濂中華 曾 昭 壁滿洲 王 逸 揖中華 洪 瑞 楫中華 黃 家 賦中華 邢 芙 初中華 高 傳 芬中華

(修了後本學建築學科=入學志)

馮 國 光滿洲 林 鈞 材滿洲 王 連 伯中華 金 孝 容中華 陳 天 樂中華

第一學年(三十六名)

(修了後本學染料化學科=入學) 陳 天 樂中華

(修了後本學紡織學科=入學志)

趙 則 龍中華 馬 之 林滿洲 王 保 璋中華 許 慶 澹中華 蔣 廷 璧中華

(修了後本學藥業學科=入學志)

馬 衆 航中華 張 榮 禧中華 李 懋 仁中華 田 述 中華

(修了後本學應用化學科=入學)

李 安 全滿洲 劉 正 中中華 顧 因 生中華 黃 瑞 鄉中華 齊 守 福滿洲

(修了後本學電氣化學科=入學)

劉 秉 信中華

(修了後本學機械工學科=入學)

楊 德 瀟中華 石 智 滿洲 德 爾 格 熱 湖 滿洲 張 師 儉中華 陳 以 淦中華 季 實 寶滿洲 王 逢 文關東州 孫 自 全中華

(修了後本學電氣工學科=入學)

蒲 和 基中華 徐 松 泉中華 王 丙 堂滿洲 慶 己 圖蒙古 文 景 沫滿洲 金 在 道滿洲

(修了後本學建築學科=入學志)

除 逸 順滿洲 恩 知 巴 雅 爾 滿洲 王 松 樵滿洲

臨時工師養成部

(三十三名)

昭和十三年入學

孫 煥 宇滿洲 曹 大 同中華 金 長 銘蒙古 箱 守 隆茨城 山 本 松 美 廣島 上 原 英 夫 山口

昭和十四年入學

伊 藤 曉 一 石川 井 浦 正 雄 千葉 今 井 治 躬 千葉 今 村 信 治 東京 石 留 治 北海道 橋 本 利 雄 福島 戶 倉 相 山 口 大 江 正 雄 山 梨 渡 邊 昌 次 新潟 渡 邊 久 茂 福島

第六章 學生生徒

川 原 清 隆 兵庫 神山 敬 二郎 栃木 吉 野 二 郎 靜岡 吉 本 孝 兵 庫 田 中 宇 之 勝 靜岡 高 須 讓 愛知 土 橋 建 兒 北海道 妻 島 良 平 北海道 山 本 文 彌 靜岡 見 城 高 二 群 馬 小 山 光 弘 大 分 寺 尾 民 治 新潟 會 田 祐 一 山 形 佐 藤 安 信 秋 田 佐 藤 照 作 長 野 岸 川 善 助 佐 賀 深 山 市 千 葉 神 保 敬 祐 山 形 森 啓 東 京 鈴木 敏 夫 東 京









昭和九年三月卒業(二十名)

古賀雄造 東京  
手塚正徳 東京  
湯川正文 東京  
篠崎龍夫 東京  
元山久雄 鹿兒島  
石川研邦 宮城  
石川武治 宮城  
石川信太郎 東京  
長谷川武三 東京  
大久保邦男 福島  
河合常夫 福井  
録城理愛 東京  
録城秀明 東京  
田邊義一 東京  
田中十三 群馬  
田中順平 群馬  
栗原民二 長野  
前田重文 新潟  
藤田裕之助 新潟  
近藤信二 新潟  
寺島啓三 新潟  
淺野磯吉 東京  
金城紀清 沖繩  
尾澤利夫 長野  
服部正男 神奈川  
本間隆 神奈川  
中野中 神奈川

昭和九年八月卒業(一名)

昭和十年三月卒業(二十四名)

趙如 東京  
片山武正 東京  
吉岡富男 長野  
高田富男 長野  
根橋四郎 長野  
中元健一 石川  
長澤二郎 福島  
村田久彦 山口  
内山久 山口  
氏家孝之 宮城  
海野博 東京  
野一色健三郎 群馬  
久保輝一郎 群馬  
河野亨 東京  
中村安太郎 東京  
X安藤光雄 愛知  
宮本義郎 愛知  
鹽谷精二 北海道  
島村昭二 愛媛  
栗原清 愛媛  
西宮祐一 熊本  
張藤泰 中華  
陳華洲 中華  
小野薫 神奈川  
大野武生 岐阜  
渡邊芳樹 岡山  
川出芳雄 愛知  
河野貞二 東京  
夏野正雄 東京

昭和十一年三月卒業(二十名)

竹崎雄 岡山  
廣崎賢 山口  
阿部英夫 東京  
中岡直砥 岡山  
中芝勇藏 和歌山  
藤田善十郎 栃木  
藤本一雄 奈良  
藤原青郎 東京  
小島朝郎 東京  
北星實郎 熊本  
三浦新太郎 熊本  
光井英雄 山口  
森島幸愛 愛知  
鈴木忠夫 東京  
鈴木一龍 大阪  
春元一龍 大阪  
岩永榮一 長崎  
長谷川愛之 群馬  
劉府博 高知  
岡田雅一 東京  
岡田瑞彦 東京  
加野直平 新潟  
高松孝一 新潟  
十河武久 香川  
孫百祺 滿洲  
中國正直 大分  
上村幸雄 東京  
松島實 東京

昭和十一年六月卒業(一名)

昭和十二年三月卒業(二十五名)

昭和十三年三月卒業(二十七名)

增田雄一郎 神奈川  
小林正岡 山梨  
阿部三郎 栃木  
相川弘毅 東京  
天津秀雄 東京  
鮎淵一樹 木  
清浦雷作 東京  
遊島律男 東京  
白島昌廣 東京  
朱明陽 愛媛  
平川治 愛媛  
藤田浩山 山口  
石原義博 岡山  
西川義男 東京  
張天林 臺灣  
小野口新次 栃木  
大石直四郎 東京  
大野正 東京  
和田英一 宮崎  
渡邊久 東京  
藤島見久 東京  
甲木兒 福岡  
田中敏夫 東京  
谷島利夫 京都  
村山昭司 新潟  
村山久次 愛知  
虫明行 岡山  
山口克己 東京

電氣化學科

昭和十四年三月卒業(二十八名)

前田 豊高 知  
兒井正三郎 東京  
安部武俊 福岡  
佐藤成美 三重  
澤井定一郎 福岡  
坂本悖秋 田  
藤谷在正 東京  
日比芳治郎 東京  
關和文 新潟  
關滿雄 東京  
今井和男 北海道  
服部幸夫 東京  
服部幸信 和歌山  
長谷川正悟 東京  
長谷川惠之 群馬  
渡邊朝夫 山梨  
吉岡晴雄 東京  
谷口登吉 東京  
高島直一 岐阜  
早田重成 東京  
早本市郎 東京  
鶴崎岡男 東京  
中井周二 東京  
武藤武愛 知  
植田賢一 東京  
桑原辰雄 山口  
山中義博 福岡  
山本政一 三重  
藤井計輔 鹿兒島  
藤井秀雄 神奈川

昭和七年三月卒業(九名)

近藤 武夫 茨城  
江上 正富 崎  
藤井 博富 山  
清水朋治 東京  
聖田利一 大阪  
莊美一 東京  
須田純吉 東京

昭和七年七月卒業(一名)

昭和八年三月卒業(十名)

戸田忠良 香川  
藤井誠 愛媛  
藤井登 岐阜  
藤井治郎 山梨  
中村壽馬 埼玉  
牧島玄一 東京  
藤野茂 岡山  
小泉勝水 神奈川  
木谷龍吉 福井  
藤波義男 大分  
小沼治作 福島  
津村秀雄 和歌山  
堀越巖市郎 群馬  
中村良治 東京  
村井實島 東京  
前田正高 高知  
藤手正彦 岐阜

昭和九年三月卒業(十名)

市木野右衛門 福岡  
小林隆治 東京  
相川秀雄 千葉  
岩瀨義孝 新潟  
星野慎 群馬  
冠木三郎 福岡  
田中忠義 大阪  
長井良雄 山形  
上野重郎 東京  
小島武和 歌山  
通藤 飛宮 城  
水野滋 東京  
宮澤三郎 長野  
山口米次郎 東京  
友成忠雄 東京  
川野廣安 鹿兒島  
土屋萬成 長野  
中島敏一 大阪  
山崎良一 福岡  
前田弘邦 兵庫  
藤井四郎 東京  
秋山文雄 神奈川  
アノレフセン 福島  
宮村清一 石川  
鈴木大次郎 茨城  
井上啓次郎 三重  
和田洋山 山口  
渡部幸島 東京

昭和十年三月卒業(十二名)

武田榮一 神奈川  
津田信英 東京  
中西徳長 鳥取  
長瀬克俊 沖繩  
赤木五郎 北海道  
木下貞徳 鳥取  
藤青 神奈川  
杉山恒雄 福岡  
陶式 愛媛  
大塚駿夫 長野  
室谷寛 石川  
安田泰治 岐阜  
藤重利徳 山口  
小林健彦 三重  
安信博 東京  
藤口誠 茨城  
水口純 東京  
柴崎安一 群馬  
柴光 東京  
平川智彦 兵庫  
鈴木貞雄 福島  
橋本正夫 福島  
小川正文 三重  
岡本壽 神奈川  
互理雄 東京  
高野武男 新潟  
田代電良 愛知  
山谷正二 秋田  
宮地伊津典 大阪

昭和十三年三月卒業(九名)

八十七

昭和十四年三月卒業(十二名)

神保 誠 東京  
伊藤 卓爾 千葉  
石原 三郎 長野  
本間 利忠 東京  
小坂 田一 岡山  
大内 謙一 宮城  
大島 正四郎 栃木  
金山 政喜 富山  
野口 朗 東京  
藤川 武 東京  
松村 彰 高知  
松本 久長 崎  
麻生 進 東京

機械工學科

昭和七年三月卒業(二十九名)

岩下 經亮 熊本  
羽田 清作 新潟  
遠水 航夫 東京  
西澤 清志 長野  
岡田 正次 山口  
和田 隆大 分  
吉村 國士 靜岡  
武知 壽 愛媛  
武田 輝夫 東京  
根岸 愛藏 埼玉  
中田 孝 東京  
中村 俊夫 神奈川  
中村 秀夫 徳島

昭和八年三月卒業(二十八名)

飯田 榮夫 茨城  
泉 龜 神奈川  
林 竹 愛知  
堀 裕 岡山  
王 徳 立 中 幸  
和田 善己 山形  
加藤 政雄 兵庫  
狩谷 淳太郎 岡山  
片岡 義勝 富山  
河合 敏郎 靜岡  
竹植 松雄 東京  
竹間 政雄 東京  
仲井 清之進 東京  
山下 眞 長野

昭和八年六月卒業(一名)

昭和九年三月卒業(二十五名)

長谷川 一太郎 東京  
今村 幸高 高知  
原 憲雄 東京  
西 仁太郎 福岡  
片桐 清吾 新潟  
金田 肇 東京  
高橋 良介 愛媛  
高田 隆雄 埼玉  
高田 直道 大阪  
高梨 興八 山形  
土屋 正夫 靜岡  
根岸 晴二 群馬  
中西 津郎 和歌山  
中村 春雄 山口

昭和九年十二月卒業(二名)

昭和十年三月卒業(三十四名)

野田 順次 東京  
野村 文夫 岡山  
安原 一郎 石川  
山内 謙平 愛知  
山内 謙平 愛知  
山内 謙平 愛知  
後藤 公美 東京  
青山 秀三郎 愛知  
青木 政一 東京  
溝淵 四郎 高知  
白井 波留次 愛知  
藤澤 敏夫 岡山  
藤澤 敏夫 岡山  
飯田 正俊 東京  
石坂 肇之輔 東京  
西 一 東京  
馬 秀夫 東京  
湯 駒 家 中 幸  
小田 切増三郎 長野  
片倉 景一 宮城  
郭 樹 杉 中 幸  
神田 光經 東京  
高井 利正 兵庫  
竹内 章太郎 兵庫  
土屋 健三 岐阜  
中川 敬三 京都  
中野 秀雄 東京

昭和十年七月卒業(一名)

昭和十一年三月卒業(三十五名)

内山 芝夫 東京  
矢作 登 東京  
山本 藤吉 兵庫  
山本 俊山 山口  
藤岡 大信 三重  
舟橋 壽 東京  
小沼 武 靜岡  
赤松 愛夫 宮城  
淺見 安宅 滋賀  
佐々木 秋豊 愛媛  
木村 敏雄 新潟  
弓田 登介 福島  
三浦 吉郎 富山  
柴田 富喜夫 大分  
酒 人 中華  
樋口 嘉富 山梨  
平井 重助 福岡  
毛 康 中華  
松本 雅 東京

昭和十二年三月卒業(三十三名)

大曾 根武文 千葉  
大塚 長良 石川  
王 玉 嶺 満前  
余 頌 堯 中華  
曾我 啓四 千葉  
中野 幸久 東京  
山本 信忠 鹿児島  
松浦 三男 新潟  
松本 文次 佐賀  
牧 忠 東京  
藤村 義介 岩手  
小 平 謙 東京  
近藤 天保 石川  
安房 善代年 山形  
芦野 民雄 山形  
齋藤 隆一 東京  
菊水 涌彦 鹿児島  
豊見 春雄 福岡  
藤田 寛子 愛知  
高 天 長 中華  
元 藤 三 東京  
藤田 正夫 北海道  
菅原 兵衛 宮城  
草間 秀徳 東京  
井門 泉 愛媛  
池貝 正一 東京  
石原 誠一郎 京都  
原田 幸夫 岐阜  
嶋 正 東京

昭和十三年三月卒業(三十六名)

大澤 一孝 埼玉  
王 兆 満洲  
王 毅 之中 華  
吉光 米 岐阜  
田 畑 進 三重  
谷 口 修 大分  
中村 秀郎 三重  
玉井 篤 香川  
竹田 憲之助 島根  
竹下 康二 東京  
内 藤 實彦 静岡  
中 正 正 東京  
長久 正 東京  
上原 正二 東京  
葛岡 常雄 福岡  
松本 實 埼玉  
前田 茂 鹿児島  
舟久保 利作 福岡  
藤田 武彦 東京  
小林 慶男 東京  
駒井 了三 神奈川  
神野 善之助 埼玉  
海老原 靖正 埼玉  
有 江 義 北海道  
澤田 勝太郎 愛媛  
三輪 政雄 東京  
比留間 泰治 東京  
鈴木 知雄 東京  
五十嵐 良忠 東京  
井上 進郎 長崎

第七章 卒業業者 (大學部)

岩崎 秀治 東京  
若下 三郎 栃木  
石川 謙三 福岡  
服部 敏夫 東京  
橋本 隆榮 愛知  
橋本 忠正 滋賀  
西 誠 兵庫  
宮田 成一 愛知  
大沼 有伍 宮城  
大野 和彦 愛知  
岡田 政美 東京  
奥富 系司 東京  
奥平 正元 東京  
和田 純三 東京  
和田 寛雄 東京  
加川 信太郎 東京  
田邊 愛一 新潟  
田邊 愛一 新潟  
田邊 愛一 新潟  
田中 久喜 大阪  
並木 高次郎 群馬  
野田 恭孫 愛媛  
野口 其治 東京  
丸山 信太郎 東京  
牧 浦 市 東京  
阿部 信 東京  
酒井 又兵衛 兵庫  
宮澤 鶴男 東京  
宮坂 重徳 茨城  
柴内 順三 岩手  
周 榮 科 満洲  
廣瀬 徳道 茨城

第七章 卒業生 (大學部)

昭和十一年三月卒業 (二十五名)
久米平助 愛知
山内隆郎 山口
正生定雄 福岡
松尾高次 新潟
松田新市 鳥取
福西道雄 三重
小山行治 東京
藤野直 東京
天野直道 山梨
有賀浩 東京
北村六三 大阪
三浦重信 東京
莊重信 東京
白畑雄 山形
鈴木清高 山形
鈴木清高 山形
井田信男 兵庫
伊藤秋雄 兵庫
林清大 大阪
新谷春水 大阪
渡邊俊雄 新潟
勝田竹千代 鳥取
神野三三 三重
余野南 三重
吉田一 靜岡
吉田茂二 和歌山
高橋大 山形
内田正 東京

昭和十二年三月卒業 (二十八名)
成村鶴吉 鳥取
中村清長 長野
小西好太郎 秋田
荒巻好夫 大分
喜田好男 東京
京藤重 福岡
三宅正毅 廣島
久我憲太郎 千葉
柴田寅彦 山形
漆相 山形
廣田貞治 山形
森太郎 東京
井上孝 東京
池澤茂 山形
石川其太郎 神奈川
星野泰 東京
張恒 滿洲
張世英 中華
陳水保 臺灣
陳定國 臺灣
小野春雄 香川
岡安雄 東京
渡邊健二 廣島
渡邊文雄 神奈川
中岡保 大阪
内田都夫 東京
内坂隆彦 山口
梅村善久 愛知
山田經造 秋田
菅原安 廣島

昭和十三年三月卒業 (二十七名)
松田桃作 高知
前藤英示 鹿兒島
近藤厚實 香川
鄭清 榮中
足立良夫 靜岡
三上正喜 岩手
藤東彦 東京
日和佐忠行 愛媛
杉浦正夫 山形
鈴木久三 山形
岩崎平八郎 兵庫
池浦勝 北海道
石黒敏郎 新潟
東郷安正 東京
大山東吉 東京
乙骨英一 東京
川弁時雄 宮城
高橋一秋 田
高橋一秋 田
宋謙 中華
宋謙 中華
中村三三 東京
中村三三 東京
夏見正雄 兵庫
村上正雄 兵庫
山下正雄 兵庫
前田三兵衛 兵庫
小林哲郎 東京
小平修 東京
相田助 廣島
菅原春夫 東京

昭和十四年三月卒業 (二十二名)
菅原一 神奈川
宮内一憲 鹿兒島
宮崎直一 愛知
庄司茂樹 埼玉
島津忠九 東京
周克 中華
伊藤謙 愛知
井手助 佐賀
西正 新潟
小倉浩 東京
大高太 東京
田中完 千葉
立石正夫 東京
都築正男 愛知
桑田正 新潟
山木武 山形
松田武 山形
藤田良介 山口
古橋好夫 東京
福井誠吉 高知
福島勇夫 東京
福島勇夫 東京
有賀正三 長野
青木三 福岡
安瀧恒友 秋田
南本 山形
南本 山形
廣澤信 山形

昭和十三年五月卒業 (一名)
森本全 三重
昭和十四年三月卒業 (三十三名)
安西泰輔 神奈川
井上寛 東京
岩原一男 高知
石田勝彦 東京
林剛行 熊本
原義夫 佐賀
小川文三 三重
大瀨保仁 沖繩
大瀨保仁 沖繩
加藤正三 千葉
河内四郎 廣島
田中三郎 山口
田中三郎 山口
高橋元雄 東京
武田信治 新潟
瀧本秀彦 東京
中川正 東京
南部信俊 東京
宇野唯男 兵庫
野村八郎 東京
山本晃高 知
松本一夫 東京
木暮正夫 東京
河野正二 東京
有田次郎 東京
野田次郎 東京

昭和七年三月卒業 (二十三名)
佐藤政弘 東京
佐藤有正 鳥取
坂本三郎 岡山
菊地重光 宮城
宮原三郎 長野
宋之 中華
鈴木加壽男 神奈川
石川治 岩手
石川治 岩手
林廣生 長野
沼野生 神奈川
大石以貞 神奈川
大石以貞 神奈川
岡田喜 滋賀
金谷英一 新潟
田近作平 大分
野見山良太郎 福岡
朽木雄藏 岡山
松本傳之 愛媛
藤井香 東京
小林六四郎 山形
青木三 三重
栗屋 山形
佐藤 山形
木内 山形
志田 山形

電氣工學科

昭和八年三月卒業 (二十六名)
平林金之助 東京
鈴木大郎 愛知
市川治 長野
小川保 神奈川
大浦勝夫 奈良
吉田光治 神奈川
吉田金一 神奈川
太田一 鹿兒島
瀧田三兵衛 兵庫
瀧田三兵衛 兵庫
竹岡三廣 兵庫
中西修治 神奈川
中村辰二 長野
高田治 神奈川
高田治 神奈川
山口宗五郎 東京
山本英四郎 山形
藤井一 岩手
胸澤清一 長野
瀧川二 神奈川
藤井三 山形
佐藤 山形
佐藤 山形
坂本久雄 新潟
七里清一 東京

昭和九年三月卒業 (十九名)
石原 東京
二宮二男 東京
保阪太郎 京都
馬澤治 京都
奥山 兵庫
乙部 東京
加藤正 東京
瀧本秀 東京
對馬一 東京
中野 東京
仲田包 愛媛
長島 兵庫
三神 兵庫
三神 兵庫
宮崎直之 神奈川
三神 兵庫
川正 岐阜
佐藤高治 官城

昭和十年三月卒業 (二十九名)
菅原一 神奈川
宮内一憲 鹿兒島
宮崎直一 愛知
庄司茂樹 埼玉
島津忠九 東京
周克 中華
伊藤謙 愛知
井手助 佐賀
西正 新潟
小倉浩 東京
大高太 東京
田中完 千葉
立石正夫 東京
都築正男 愛知
桑田正 新潟
山木武 山形
松田武 山形
藤田良介 山口
古橋好夫 東京
福井誠吉 高知
福島勇夫 東京
福島勇夫 東京
有賀正三 長野
青木三 福岡
安瀧恒友 秋田
南本 山形
南本 山形
廣澤信 山形



臨時工師養成部

明治十四年三月卒業(二十二名)

- 池野定雄 山形
- 橋本隆夫 北海道
- 牛田安雄 岩手
- 豊田虎義 北海道
- 大熊勇雄 埼玉
- 大田六郎 茨城
- 河合成海 東京
- 局又太郎 福岡
- 中谷直太郎 東京
- 長竹包夫 群馬
- 長知良雄 群馬
- 宗鏡勇 群馬
- 眞下正木 群馬
- 松本正雄 群馬
- 前本覺三 群馬
- 藤本行徳 山口
- 後藤芳雄 山口
- 五味正七郎 山口
- 阿部陽夫 秋田
- 青木利之次 秋田
- 佐藤政勝 秋田
- 鈴木泰雄 東京

元附屬工學專門部

色 染 科

化學工部部(染工)

明治十九年七月卒業(九名)

- 藤呂信義 神奈川
- 平田専太郎 滋賀
- 岡本金一郎 廣島
- 山口貴雄 東京
- 小林一太郎 兵庫
- 柴田才一郎 長野
- 關口健吉 東京
- 平尾儀三郎 東京
- 小菅久徳 東京

明治二十年九月卒業(七名)

- 秋山廣 大東京
- 小林銀三 神岡
- 大角成允 滋賀
- 宮田眞治 宮城
- 津川熊吉 廣島
- 東條二郎 山口
- 久能省三 山口

明治二十一年七月卒業(七名)

- 東保三五郎 大分
- 小幡虎之助 長野
- 安松榮新 新潟

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部 色染科)

明治二十一年七月速成科卒業(四名)

- 菅谷元治 東京
- 相川規一 石川
- 門田小三郎 廣島
- 林石田 愛知
- 廣井潤之助 和歌山
- 石川啓助 静岡
- 本田信武 熊本
- 佐々木阿三郎 愛媛

明治二十二年七月卒業(十一名)

- 山内英太郎 東京
- 河合忠次郎 京都
- 杉田清吉 埼玉
- 上松能太郎 京都
- 勢家弘藏 福井
- 吉本丕石川
- 伊達道太郎 神奈川
- 小泉榮次郎 東京
- 近藤寅之助 愛知
- 水田五郎 静岡
- 久末武次郎 福岡

明治二十三年七月卒業(八名)

- 笠原健一 福井
- 梅喜雄 石川
- 細井亮四郎 兵庫
- 渡邊季吉 石川
- 渡部不二郎 岐阜
- 下山又次郎 群馬
- 吉田佐次郎 大分
- 鈴木慶之助 福井

明治二十四年七月卒業(四名)

- 林精一 新潟
- 新井宗治 群馬
- 有馬廣泰 福岡
- 吉田敬助 山形

明治二十五年七月卒業(六名)

- 島中牛五郎 高知
- 船坂八郎 岐阜
- 笠原次郎 山形
- 出口直吉 神奈川
- 杉山良俊 福岡
- 竹下直次郎 鹿児島

明治二十六年七月卒業(五名)

- 金子竹太郎 群馬
- 野島信實 高知
- 武久寅次郎 東京
- 都深正章 岩手
- 新井謙太郎 群馬

明治二十七年十月卒業(十名)

- 渡利勉 京都
- 齋藤健吉 東京
- 藤田恒次郎 廣島
- 登坂秀典 山形
- 石坂正衛 兵庫
- 藤原鈞 長野
- 神澤馨三郎 山梨
- 高田吉親 山形
- 葛西東二郎 宮城
- 夏田信彌 滋賀

明治二十八年七月卒業(九名)

- 山田三郎 福島
- 橋本雄吾 群馬

明治二十九年七月卒業(五名)

- 野田忠藏 群馬
- 森田儀一 新潟
- 片岡元彌 山形
- 清水謙吉 福島
- 竹村得太郎 滋賀

明治三十年七月卒業(七名)

- 牧田虎治郎 長野
- 大原養浩 新潟
- 河川 山梨
- 岩下龍太郎 群馬
- 林田雄良 東京
- 石川文藏 東京
- 本間孫太郎 山形

明治三十一年七月卒業(八名)

- 前原悠一 新潟
- 井川清 北海道
- 岡本幸次郎 福島
- 大塚久次郎 茨城
- 谷口久郎 岐阜
- 齋藤甲萬三 静岡
- 松田財之助 宮崎

明治三十二年七月卒業(九名)

- 鐵田次三郎 大阪
- 青木俊造 廣島
- 川邊中松 茨城
- 飯沼彦四郎 秋田
- 小島常太郎 群馬
- 山越八郎 千葉
- 林清太郎 群馬
- 中村元則 山形
- 中島武太郎 東京

明治三十三年七月奉賞(六名)  
 飯塚隆太郎 群馬  
 川上爲正 千葉  
 中里新太郎 群馬  
 江原金一郎 佐賀  
 佐田友雄 東京

明治三十二年七月奉賞(特別優等)(四名)  
 朴正 銑 朝鮮  
 安衛 中 朝鮮  
 廣永 祐 朝鮮  
 崔奎 翼 朝鮮

明治三十一年七月奉賞(特別優等)(四名)  
 相場勉 一 栃木  
 松尾哲三 新潟  
 大山清一郎 茨城  
 高橋喜一 福島  
 大島子之助 栃木  
 杉井文平 富山  
 森俊之助 福島  
 佐竹規方 山形

明治三十五年七月奉賞(一名)  
 杉田大新 新潟

明治三十六年七月奉賞(四名)  
 飯田新三郎 埼玉  
 森山勇三郎 群馬  
 杉山 新 福島  
 杉本憲作 栃木

明治三十七年七月奉賞(六名)  
 和泉清吉 新潟  
 川田益雄 高知  
 金子常二 新潟  
 寬三七 福岡  
 柳川常治 神奈川  
 樋口傳左衛門 福岡

明治三十八年七月奉賞(九名)  
 稻澤作之助 富山  
 小田長四郎 新潟  
 玉田政一 山形  
 黒田晴太郎 愛媛  
 山野邊義男 茨城  
 松澤善雄 長野  
 遠藤三郎 山形  
 坂崎三三 愛知  
 下崎一 新潟

明治三十九年七月奉賞(七名)  
 岩間新發 男 熊本

明治四十一年七月奉賞(十四名)  
 磯部次郎 東京  
 新野誠一 山形  
 西久保六右衛門 三重  
 保坂信三 新潟  
 武田昌太郎 山形  
 網澤 山形  
 梅澤治平 埼玉  
 安井清治 愛知  
 横山信一 山形  
 福田熊次郎 奈良  
 足立丞之亮 兵庫  
 日比省三 岐阜  
 森本巳之助 大阪  
 鈴木正孝 東京

明治四十一年八月奉賞(一名)  
 熊深一 三三五

明治四十一年七月奉賞(七名)  
 小田周藏 東京  
 高橋省三 大阪  
 安谷屋正 神戶  
 朝比奈貞七郎 埼玉  
 北林季治 奈良  
 北島 香青 奈良  
 藤朱 光 中華

明治四十一年七月奉賞(十名)  
 加藤庫吉 愛知  
 古澤千代 茨城  
 小南久一 岐阜  
 小松 翠 岐阜  
 木崎長四郎 東京  
 北村 遊 茨城  
 山本治三郎 愛媛  
 藤一 那 秋田  
 藤 如 奉 中華

明治四十一年七月奉賞(九名)  
 伊藤 一郎 東京  
 稲富文六 佐賀  
 小栗運治 神戶  
 野村貞雄 東京

明治四十一年七月奉賞(十五名)  
 柴崎甲子 生 東京  
 市村彦彦 東京  
 佛三 東京  
 田酒雅夫 東京  
 中澤 始 長野  
 永富 一 東京  
 水井 佐 東京  
 佐藤兵衛 群馬  
 下島正重 新潟  
 平島大 千葉  
 森谷吉五郎 東京  
 歌 植 中華  
 吳世 傳 中華  
 李 任 中華  
 文 中華

明治三十九年七月奉賞(十一名)  
 山下榮藏 鹿児島  
 佐野 介 宮崎  
 丸頭榮三郎 愛知  
 林 准 中華  
 清 貴 中華

明治三十五年七月奉賞(九名)  
 服部精三 三重  
 明江要二郎 奈良  
 渡邊弘二 新潟  
 塚本四郎 東京  
 浅見義佐 埼玉  
 鈴木 修 山形  
 宮川 照男 山形  
 三矢清明 愛知  
 天 隆 中華

明治三十二年七月奉賞(十一名)  
 池田正生 廣島  
 西田喜之助 新潟  
 小川 雄 山形  
 堀田三郎 千葉  
 横田三郎 千葉  
 吉川 三 千葉  
 近藤竹太郎 東京  
 三河記念賞 佐藤東洋男 東京  
 鈴木木恒夫 福井  
 河 道 沂 中華  
 大 成 中華  
 三井川 博 鳥根  
 西川佐平 新潟

明治三十七年七月奉賞(六名)  
 西藤 三 東京  
 堀内藤五郎 三重  
 野口孝次郎 茨城  
 上月備八 三重  
 越野兵吉 富山  
 佐藤善吉 富山  
 進谷誠二 富山  
 藤 隆 中華  
 藤 隆 中華

明治三十五年七月奉賞(十二名)  
 林 廣 東京  
 林 男 埼玉  
 林 廣 東京  
 矢島市郎 長野  
 五木清一郎 茨城  
 岸 武 八 埼玉  
 柴田保一 埼玉  
 地名 義 群馬  
 平澤政吉 神奈川  
 菅田八郎 富山  
 菅 中 中華

明治三十七年七月奉賞(九名)  
 志想秀雄 兵庫  
 王 先 甲 中華  
 藤 中 中華  
 藤 中 中華

明治三十七年七月奉賞(十二名)  
 加藤庄松 福井  
 竹内喜平 東京  
 崎 崎 新潟  
 佐藤吉彦 福島  
 藤 重 埼玉  
 木村 孝 東京  
 安 忠 中華  
 史 風 清 中華

明治三十七年七月奉賞(九名)  
 伊藤三郎 東京  
 小澤和一 群馬  
 川 隆 之 長野  
 飯屋安吉 和歌山  
 竹内七治 新潟  
 小坂季近 鳥取  
 佐藤俊雄 東京  
 杜 志 中華  
 巧 中華  
 津 中華

明治三十七年九月奉賞(二名)  
 理学博士 藤 達 巧 中華  
 藤 中 中華

明治三十八年三月奉賞(十名)  
 藤 中 中華

第七章 卒業業者 (元附屬工學専門部 色染科)

明治三十五年七月奉賞(三名)  
 荒井谷吉 東京

明治三十四年七月奉賞(八名)  
 一戸 隆 青森  
 新坂富藏 宮崎  
 金井 二 群馬  
 辰巳一男 福井  
 塚原千里 北海道  
 増井勝治 静岡  
 小倉 正 東京  
 荒井谷吉 東京

明治三十七年七月奉賞(六名)  
 和泉清吉 新潟  
 川田益雄 高知  
 金子常二 新潟  
 寬三七 福岡  
 柳川常治 神奈川  
 樋口傳左衛門 福岡

明治三十八年七月奉賞(九名)  
 稻澤作之助 富山  
 小田長四郎 新潟  
 玉田政一 山形  
 黒田晴太郎 愛媛  
 山野邊義男 茨城  
 松澤善雄 長野  
 遠藤三郎 山形  
 坂崎三三 愛知  
 下崎一 新潟

明治三十九年七月奉賞(七名)  
 岩間新發 男 熊本

明治四十一年七月奉賞(十四名)  
 磯部次郎 東京  
 新野誠一 山形  
 西久保六右衛門 三重  
 保坂信三 新潟  
 武田昌太郎 山形  
 網澤 山形  
 梅澤治平 埼玉  
 安井清治 愛知  
 横山信一 山形  
 福田熊次郎 奈良  
 足立丞之亮 兵庫  
 日比省三 岐阜  
 森本巳之助 大阪  
 鈴木正孝 東京

明治四十一年八月奉賞(一名)  
 熊深一 三三五

明治四十一年七月奉賞(七名)  
 小田周藏 東京  
 高橋省三 大阪  
 安谷屋正 神戶  
 朝比奈貞七郎 埼玉  
 北林季治 奈良  
 北島 香青 奈良  
 藤朱 光 中華

明治四十一年七月奉賞(十名)  
 加藤庫吉 愛知  
 古澤千代 茨城  
 小南久一 岐阜  
 小松 翠 岐阜  
 木崎長四郎 東京  
 北村 遊 茨城  
 山本治三郎 愛媛  
 藤一 那 秋田  
 藤 如 奉 中華

明治四十一年七月奉賞(九名)  
 伊藤 一郎 東京  
 稲富文六 佐賀  
 小栗運治 神戶  
 野村貞雄 東京

明治四十一年七月奉賞(十五名)  
 柴崎甲子 生 東京  
 市村彦彦 東京  
 佛三 東京  
 田酒雅夫 東京  
 中澤 始 長野  
 永富 一 東京  
 水井 佐 東京  
 佐藤兵衛 群馬  
 下島正重 新潟  
 平島大 千葉  
 森谷吉五郎 東京  
 歌 植 中華  
 吳世 傳 中華  
 李 任 中華  
 文 中華

明治三十九年七月奉賞(十一名)  
 山下榮藏 鹿児島  
 佐野 介 宮崎  
 丸頭榮三郎 愛知  
 林 准 中華  
 清 貴 中華

明治三十五年七月奉賞(九名)  
 服部精三 三重  
 明江要二郎 奈良  
 渡邊弘二 新潟  
 塚本四郎 東京  
 浅見義佐 埼玉  
 鈴木 修 山形  
 宮川 照男 山形  
 三矢清明 愛知  
 天 隆 中華

明治三十二年七月奉賞(十一名)  
 池田正生 廣島  
 西田喜之助 新潟  
 小川 雄 山形  
 堀田三郎 千葉  
 横田三郎 千葉  
 吉川 三 千葉  
 近藤竹太郎 東京  
 三河記念賞 佐藤東洋男 東京  
 鈴木木恒夫 福井  
 河 道 沂 中華  
 大 成 中華  
 三井川 博 鳥根  
 西川佐平 新潟

明治三十七年七月奉賞(六名)  
 和泉清吉 新潟  
 川田益雄 高知  
 金子常二 新潟  
 寬三七 福岡  
 柳川常治 神奈川  
 樋口傳左衛門 福岡

明治三十八年七月奉賞(九名)  
 稻澤作之助 富山  
 小田長四郎 新潟  
 玉田政一 山形  
 黒田晴太郎 愛媛  
 山野邊義男 茨城  
 松澤善雄 長野  
 遠藤三郎 山形  
 坂崎三三 愛知  
 下崎一 新潟

明治三十九年七月奉賞(七名)  
 岩間新發 男 熊本



大正十一年三月卒業 (十六名)

辻 猪市 靜岡  
 新井 隆吉 埼玉  
 井 良一 愛知  
 鶴田 茂利 東京  
 野村 勇藏 神木  
 前田 憲一 廣島  
 小池 滋長 野  
 佐久間 精之 愛知  
 白井 傳長 野  
 藤 正 廣島  
 宋 福 中  
 廣 文 中

大正十二年三月卒業 (十二名)

岩井 四郎 廣島  
 原田 深崎 玉  
 濱野 太郎 東京  
 藤 良秀 東京  
 林 熊太郎 新潟  
 河田 順五郎 東京  
 田中 登新 海  
 藤原 敦長 野  
 島津 春雄 山梨  
 藤橋 宇治 東京  
 岡 水 中  
 劉 宗 中

大正十五年三月卒業 (二十二名)

川邊 善雄 茨城  
 吉江 高次郎 群馬  
 田部 井三 神奈川  
 岩田 捷吉 東京  
 鶴見 文太郎 栃木  
 中原 英雄 和歌山  
 中島 正雄 兵庫  
 松室 二郎 東京  
 後藤 泰一 新潟  
 酒井 義山 形  
 森田 庄二 石川  
 關口 一元 東京  
 高 津 中  
 高 龍 中

昭和二年三月卒業 (十三名)

石井 東一郎 東京  
 岡村 靜太郎 東京  
 清志 田忠三 山形  
 渡部 準一 岐阜  
 高島 精一 東京  
 中西 武夫 三重  
 中里 昇 埼玉  
 小池 輝三 埼玉  
 坂本 敏輔 山口  
 金 輪 朝  
 瀧 義作 群馬  
 門 馬 一夫 福島  
 趙 佩 中

昭和四年三月卒業 (十七名)

山田 幸太郎 石川  
 山本 榮太郎 東京  
 藤田 直省 東京  
 藤田 大郎 東京  
 佐藤 武雄 埼玉  
 王 千 朝  
 王 昌 中  
 高 快 中

昭和六年三月卒業 (二十一)

鶴岡 信三 千葉  
 長尾 福太郎 靜岡  
 藤井 洋廣 島  
 道 啓 三重  
 阿部 好一 栃木  
 三井 忠直 長野  
 三 善 宗 東京  
 菅原 春人 宮城  
 藤 林 中  
 藤 中 中

明治三十七年七月卒業 (五名)

井上 英治 山形  
 二回 大住 吾八 兵庫  
 吉原 利壽 兵庫  
 山口 長之 鹿島  
 三回 佐々 成吉 愛知

明治三十九年七月卒業 (二十二名)

井上 英治 山形  
 二回 大住 吾八 兵庫  
 吉原 利壽 兵庫  
 山口 長之 鹿島  
 三回 佐々 成吉 愛知

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部 紡織科)

紡織科

明治五年三月卒業 (十五名)

船村 新雄 東京  
 戸田 隆治 東京  
 加賀 谷 誠 富山  
 國 三 千 東

明治三十六年七月卒業 (六名)

手島 貞 神奈川  
 安田 彦治 山口  
 前原 準一 群馬  
 平松 彦平 愛知  
 水谷 誠之助 岡山

明治三十七年八月卒業 (二名)

小林 克 山梨  
 下田 傳三 東京

明治三十九年九月奉賞(一名)  
 加藤雄造 福島

明治四十年七月奉賞(十七名)  
 二回牌 花水 聖東京  
 二回牌 星 千里新海  
 二回牌 大井 愛助三東京  
 二回牌 横田庄太郎 群馬  
 二回牌 吉田 一 鹿兒島

明治四十一年七月奉賞(十五名)  
 三回牌 小田 寬 東京  
 三回牌 河村 旭也 愛知  
 三回牌 川井 凌 長野  
 三回牌 中西 重吉 東京  
 三回牌 中山 篤一 群馬  
 三回牌 中里 孫八郎 東京  
 三回牌 内藤 松次 岡山  
 三回牌 實吉 永 鹿兒島  
 三回牌 濱田 直太郎 兵庫  
 三回牌 高野 五郎 山口  
 三回牌 樋口 省吾 東京

明治四十二年七月奉賞(十九名)  
 二回牌 池袋 宗彦 宮崎  
 二回牌 石田 喜一郎 秋田  
 二回牌 島越 錦三 埼玉

明治四十三年七月奉賞(十七名)  
 二回牌 石崎 政教 東京  
 二回牌 大瀧 直良 茨城  
 二回牌 岡田 信重 東京  
 二回牌 沖本 正喜 高知  
 二回牌 藤井 秀治 秋田  
 二回牌 米田 英夫 東京  
 二回牌 田村 萬太郎 東京  
 二回牌 中江 憲治 秋田  
 二回牌 久保山 滋治 那智  
 二回牌 九里 忠治 新潟  
 二回牌 八木 静一 静岡  
 二回牌 安川 登三 佐賀  
 二回牌 朝光 礼 鹿島  
 三回牌 杉浦 弘 北海道

明治四十四年七月奉賞(二十四名)  
 三回牌 鈴木 良 岡山  
 三回牌 伊藤 常治 東京  
 三回牌 石井 立郎 三重  
 三回牌 波多野 定一 新潟  
 三回牌 西條 信雄 山形  
 三回牌 李 廣 賢 朝鮮  
 三回牌 高橋 一三 北海道  
 三回牌 高橋 常 山形  
 三回牌 井久 敬 鹿島  
 三回牌 長野 正三 埼玉  
 三回牌 丸山 善樹 三重  
 三回牌 松尾 将次郎 佐賀  
 三回牌 藤本 敬 兵庫  
 三回牌 江島 治 鹿島  
 三回牌 寺田 猪之會 静岡  
 三回牌 佐藤 賢治 秋田  
 三回牌 佐藤 謙 秋田  
 三回牌 三好 尚江 香川  
 三回牌 重本 退造 鹿島  
 三回牌 柴田 義生 愛媛  
 三回牌 藤井 孝 長千  
 二回牌 王 助 那 中華  
 二回牌 金 壽 鹿 中華  
 二回牌 山口 正 山形  
 二回牌 江原 健治 京 都

明治四十五年七月奉賞(二十二名)  
 三回牌 池田 伊介 山形  
 三回牌 堀内 榮二 山梨  
 二回牌 星 貞 長野  
 二回牌 大谷 久志 京都  
 二回牌 岡田 義夫 埼玉  
 二回牌 吉田 正 静岡  
 二回牌 谷山 敬之 京都  
 二回牌 竹内 官次郎 兵庫  
 二回牌 藤田 純一 秋田  
 二回牌 上田 恭 福井  
 二回牌 矢島 猛 岐阜  
 二回牌 松坂 重山 山梨  
 二回牌 舟橋 榮山 山形  
 二回牌 秋島 實千 千葉  
 二回牌 渡羽 幸一 東京  
 二回牌 品川 武吉 鹿島  
 二回牌 森 平三郎 群馬  
 二回牌 望月 清 東京  
 二回牌 林 修 竹 中華  
 二回牌 郭 琮 輪 中華

明治四十六年七月奉賞(十九名)  
 二回牌 藤原 清夫 茨城  
 二回牌 松本 文八 群馬  
 二回牌 高橋 隆吉 東京  
 二回牌 木下 伊之助 大阪  
 二回牌 飯塚 要巳 群馬  
 二回牌 守屋 一郎 東京  
 二回牌 佐 藤 中 華  
 二回牌 朱 升 芹 中華  
 二回牌 石井 修 東京

明治四十七年七月奉賞(十六名)  
 二回牌 藤田 謙一 大阪  
 二回牌 堀越 馬三郎 栃木  
 二回牌 岡田 元三 群馬  
 二回牌 和田 清太郎 香川  
 二回牌 高橋 勉 山形  
 二回牌 中西 茂三郎 鹿島  
 二回牌 栗原 實 山 本 則古 兵庫  
 二回牌 藤田 謙太郎 和歌山  
 二回牌 前田 勝造 千葉  
 二回牌 藤田 謙太郎 和歌山  
 二回牌 小泉 竹 鹿島  
 二回牌 小宮 謙 東京  
 二回牌 下川 平吉 東京  
 二回牌 下田 祐次 東京  
 二回牌 伍 廣 滿 中華

明治四十八年七月奉賞(二十七名)  
 三回牌 石津 信一 大阪  
 三回牌 久保 植吉 大分  
 三回牌 寬 群 鹿

紡織科

明治三十九年九月奉賞(一名)  
 加藤雄造 福島

明治四十年七月奉賞(十七名)  
 二回牌 花水 聖東京  
 二回牌 星 千里新海  
 二回牌 大井 愛助三東京  
 二回牌 横田庄太郎 群馬  
 二回牌 吉田 一 鹿兒島

明治四十一年七月奉賞(十五名)  
 三回牌 小田 寬 東京  
 三回牌 河村 旭也 愛知  
 三回牌 川井 凌 長野  
 三回牌 中西 重吉 東京  
 三回牌 中山 篤一 群馬  
 三回牌 中里 孫八郎 東京  
 三回牌 内藤 松次 岡山  
 三回牌 實吉 永 鹿兒島  
 三回牌 濱田 直太郎 兵庫  
 三回牌 高野 五郎 山口  
 三回牌 樋口 省吾 東京

明治四十二年七月奉賞(十九名)  
 二回牌 池袋 宗彦 宮崎  
 二回牌 石田 喜一郎 秋田  
 二回牌 島越 錦三 埼玉

明治四十三年七月奉賞(十七名)  
 二回牌 石崎 政教 東京  
 二回牌 大瀧 直良 茨城  
 二回牌 岡田 信重 東京  
 二回牌 沖本 正喜 高知  
 二回牌 藤井 秀治 秋田  
 二回牌 米田 英夫 東京  
 二回牌 田村 萬太郎 東京  
 二回牌 中江 憲治 秋田  
 二回牌 久保山 滋治 那智  
 二回牌 九里 忠治 新潟  
 二回牌 八木 静一 静岡  
 二回牌 安川 登三 佐賀  
 二回牌 朝光 礼 鹿島  
 三回牌 杉浦 弘 北海道

明治四十四年七月奉賞(二十四名)  
 三回牌 鈴木 良 岡山  
 三回牌 伊藤 常治 東京  
 三回牌 石井 立郎 三重  
 三回牌 波多野 定一 新潟  
 三回牌 西條 信雄 山形  
 三回牌 李 廣 賢 朝鮮  
 三回牌 高橋 一三 北海道  
 三回牌 高橋 常 山形  
 三回牌 井久 敬 鹿島  
 三回牌 長野 正三 埼玉  
 三回牌 丸山 善樹 三重  
 三回牌 松尾 将次郎 佐賀  
 三回牌 藤本 敬 兵庫  
 三回牌 江島 治 鹿島  
 三回牌 寺田 猪之會 静岡  
 三回牌 佐藤 賢治 秋田  
 三回牌 佐藤 謙 秋田  
 三回牌 三好 尚江 香川  
 三回牌 重本 退造 鹿島  
 三回牌 柴田 義生 愛媛  
 三回牌 藤井 孝 長千  
 二回牌 王 助 那 中華  
 二回牌 金 壽 鹿 中華  
 二回牌 山口 正 山形  
 二回牌 江原 健治 京 都

明治四十五年七月奉賞(二十二名)  
 三回牌 池田 伊介 山形  
 三回牌 堀内 榮二 山梨  
 二回牌 星 貞 長野  
 二回牌 大谷 久志 京都  
 二回牌 岡田 義夫 埼玉  
 二回牌 吉田 正 静岡  
 二回牌 谷山 敬之 京都  
 二回牌 竹内 官次郎 兵庫  
 二回牌 藤田 純一 秋田  
 二回牌 上田 恭 福井  
 二回牌 矢島 猛 岐阜  
 二回牌 松坂 重山 山梨  
 二回牌 舟橋 榮山 山形  
 二回牌 秋島 實千 千葉  
 二回牌 渡羽 幸一 東京  
 二回牌 品川 武吉 鹿島  
 二回牌 森 平三郎 群馬  
 二回牌 望月 清 東京  
 二回牌 林 修 竹 中華  
 二回牌 郭 琮 輪 中華

明治四十六年七月奉賞(十九名)  
 二回牌 藤原 清夫 茨城  
 二回牌 松本 文八 群馬  
 二回牌 高橋 隆吉 東京  
 二回牌 木下 伊之助 大阪  
 二回牌 飯塚 要巳 群馬  
 二回牌 守屋 一郎 東京  
 二回牌 佐 藤 中 華  
 二回牌 朱 升 芹 中華  
 二回牌 石井 修 東京

明治四十七年七月奉賞(十六名)  
 二回牌 藤田 謙一 大阪  
 二回牌 堀越 馬三郎 栃木  
 二回牌 岡田 元三 群馬  
 二回牌 和田 清太郎 香川  
 二回牌 高橋 勉 山形  
 二回牌 中西 茂三郎 鹿島  
 二回牌 栗原 實 山 本 則古 兵庫  
 二回牌 藤田 謙太郎 和歌山  
 二回牌 前田 勝造 千葉  
 二回牌 藤田 謙太郎 和歌山  
 二回牌 小泉 竹 鹿島  
 二回牌 小宮 謙 東京  
 二回牌 下川 平吉 東京  
 二回牌 下田 祐次 東京  
 二回牌 伍 廣 滿 中華

明治四十八年七月奉賞(二十七名)  
 三回牌 石津 信一 大阪  
 三回牌 久保 植吉 大分  
 三回牌 寬 群 鹿

明治三十九年九月奉賞(一名)  
 加藤雄造 福島

明治四十年七月奉賞(十七名)  
 二回牌 花水 聖東京  
 二回牌 星 千里新海  
 二回牌 大井 愛助三東京  
 二回牌 横田庄太郎 群馬  
 二回牌 吉田 一 鹿兒島

明治四十一年七月奉賞(十五名)  
 三回牌 小田 寬 東京  
 三回牌 河村 旭也 愛知  
 三回牌 川井 凌 長野  
 三回牌 中西 重吉 東京  
 三回牌 中山 篤一 群馬  
 三回牌 中里 孫八郎 東京  
 三回牌 内藤 松次 岡山  
 三回牌 實吉 永 鹿兒島  
 三回牌 濱田 直太郎 兵庫  
 三回牌 高野 五郎 山口  
 三回牌 樋口 省吾 東京

明治四十二年七月奉賞(十九名)  
 二回牌 池袋 宗彦 宮崎  
 二回牌 石田 喜一郎 秋田  
 二回牌 島越 錦三 埼玉

第七章 卒業生 (元附屬工學專門部 紡織科)

二回牌 大槻 横 北海道  
 三回牌 渡邊 節三 東京  
 二回牌 河津 仁 東京  
 二回牌 加藤 祐夫 東京  
 三回牌 藤田 治 岩手  
 二回牌 吉田 新一 大阪  
 二回牌 高山 正次 福岡  
 二回牌 永岡 忠一 島根  
 三回牌 山本 勝喜 石川  
 三回牌 藤原 義章 岡山  
 二回牌 古田 中秀雄 東京  
 二回牌 小口 不二夫 茨城  
 三回牌 荒野 亨三 東京  
 三回牌 青木 早苗 愛知  
 三回牌 齊尾 安藝 鳥取  
 二回牌 齊藤 爲善 東京  
 二回牌 貴志 靖三 東京  
 二回牌 北川 惠太郎 大阪  
 二回牌 美濃部 三之助 神奈川  
 二回牌 宮田 隆 鳥取  
 二回牌 三野 昌三 香川  
 二回牌 陶 平 香川  
 二回牌 史 曹 中華  
 二回牌 陸 造 中華  
 二回牌 橋 澤 中華  
 二回牌 江 樹 中華  
 二回牌 最 傳 中華  
 二回牌 岡部 一 福島

二回牌 河村 義輔 福井  
 二回牌 加藤 研介 千葉  
 二回牌 川 隆平 長野  
 二回牌 吉 伸武 東京  
 二回牌 田中 猪松 東京  
 二回牌 仲山 茂義 兵庫  
 二回牌 永島 茂平 栃木  
 二回牌 紅 林好 不詳  
 二回牌 松下 誠一 京都  
 二回牌 小田 昇 福島  
 二回牌 遠藤 龜太郎 山形  
 二回牌 朝倉 實一 群馬  
 二回牌 佐野 忠正 東京  
 二回牌 吉見 深松 宮城  
 二回牌 木村 定一 群馬  
 二回牌 三好 繁世 東京  
 二回牌 福本 富之助 神奈川  
 二回牌 志村 渡山 梨  
 二回牌 藤 隆 中華  
 二回牌 王 知 中華  
 二回牌 林 耕平 福島  
 二回牌 西谷 豊 岡山  
 二回牌 大岡 義雄 茨城  
 二回牌 長松 光三 山口  
 二回牌 中原 虎男 山形  
 二回牌 梁山 文雄 茨城  
 二回牌 國武 茂 福岡  
 二回牌 山本 嘉文 和歌山  
 二回牌 谷中 眞佐喜 千葉

二回牌 松野 正夫 佐賀  
 二回牌 牧 厚三 三重  
 二回牌 藤原 美濃 岡山  
 二回牌 藤本 廣平 徳島  
 二回牌 小岩 隆道 長野  
 二回牌 小橋 正義 岡山  
 二回牌 小金井 一郎 東京  
 二回牌 左納 源一 大阪  
 二回牌 宮城 精治 佐賀  
 二回牌 平野 長秀 東京  
 二回牌 田 二郎 岐阜  
 二回牌 周 田 山口  
 二回牌 張 長 中華  
 二回牌 王 制 中華  
 二回牌 伊 耕 中華  
 二回牌 陸 培 中華  
 二回牌 屠 孝 中華  
 二回牌 屠 官 中華  
 二回牌 和泉 吉雄 愛知  
 二回牌 今村 正奈 愛知  
 二回牌 加藤 健愛 愛知  
 二回牌 河井 元 東京  
 二回牌 谷口 忠雄 京都  
 二回牌 土屋 輝雄 静岡  
 二回牌 大竹 信一 新潟  
 二回牌 山本 泰次郎 神奈川  
 二回牌 矢島 正則 佐賀  
 二回牌 馬渡 明 佐賀  
 二回牌 古家 長一 大阪  
 二回牌 後藤 修 東京

二回牌 深部 忠次郎 静岡  
 二回牌 三上 竹之助 青森  
 二回牌 島田 正巳 福岡  
 二回牌 信貴 正一 大阪  
 二回牌 關 佐平 千葉  
 二回牌 藤 會 中華  
 二回牌 曾 取 中華  
 二回牌 林 守 中華  
 二回牌 林 同 中華  
 二回牌 呂 興 中華  
 二回牌 曾 照 中華  
 二回牌 早川 清美 群馬  
 二回牌 堀口 五郎 埼玉  
 二回牌 大野 柳之助 茨城  
 二回牌 榮子 謙一郎 山形  
 二回牌 瀧島 盛太郎 東京  
 二回牌 中川 尙文 三重  
 二回牌 内田 多藏 三重  
 二回牌 町田 健 静岡  
 二回牌 伏原 倉二郎 愛知  
 二回牌 新井 昭千 愛知  
 二回牌 坂本 龍雄 山口  
 二回牌 朝川 清大 大阪  
 二回牌 三輪 慶治 東京  
 二回牌 新堂 伊三 大阪  
 二回牌 植田 國廣 栃木  
 二回牌 野村 禮三郎 鳥根  
 二回牌 橋本 牛一郎 埼玉  
 二回牌 鈴木 賢吉 愛知  
 二回牌 桑 邦 柱 中華

大正十一年十一月卒業生(一名)  
 朝比奈 喧 和歌山

大正十一年三月卒業生(二十四名)  
 市田 文吾 栃木  
 岩崎 義夫 滋賀  
 石坂 善次郎 東京  
 大井 順長 野  
 賀江 嗣明 愛知  
 影木 興吉 大分  
 玉置 三郎 東京  
 中村 三郎 東京  
 柳原 重雄 東京  
 山本 省三 愛知  
 柳瀬 貞次 兵庫  
 佐藤 雅雄 新潟  
 菊川 嘉治 大阪  
 宮田 孝太郎 東京  
 三宅 甚五郎 三重  
 清水 流吉 埼玉  
 望月 幸一郎 埼玉  
 汪 誠 倉 中華  
 沈 清 倉 中華  
 蔡 恒 德 中華  
 董 其 德 中華  
 馮 文 海 中華  
 李 誠 中 中華  
 黃 序 周 中華

大正十二年四月卒業生(一名)  
 韓 岡 青 中華

大正十二年六月卒業生(一名)  
 岩崎 和直 東京

大正十三年三月卒業生(二十七名)  
 市川 亮三 重  
 猪越 律 鳥  
 川村 榮 岩手  
 原田 銀吾 大阪  
 保科 榮造 新潟  
 小池 正美 福島  
 奥山 好行 山梨  
 岡部 登吉 山形  
 渡邊 華入 宮城  
 川崎 健介 新潟  
 高橋 利盛 石川  
 中村 宗三郎 東京  
 野田 次郎 群馬  
 八木 原山 群馬  
 藤島 茂助 東京  
 藤井 忠士 東京  
 後藤 二郎 東京  
 栗野 金之助 岐阜  
 杉田 精一 埼玉  
 末永 幸次郎 福島  
 盧 廣 倉 中華  
 張 方 佐 中華  
 陳 玉 瑛 中華  
 劉 宣 華 中華  
 王 維 中 中華  
 楊 隆 望 中華

大正十四年三月卒業生(二十四名)  
 田邊 昇太郎 埼玉  
 今井 憲吾 新潟  
 石谷 實信 東京  
 石田 利一 京都  
 尾崎 睦一 長野  
 渡邊 義之助 埼玉  
 加納 均一 滋賀  
 加茂 金五郎 根  
 河西 確郎 東京  
 高橋 祐一 埼玉  
 内藤 清造 東京  
 中村 謙治 京都  
 山田 英一 東京  
 小林 益郎 新潟  
 河野 勤一 兵庫  
 木下 吾一 三重  
 三宅 久雄 岡山  
 柴田 龍雄 東京  
 門田 益廣 島  
 坂 水 洪 中華  
 李 忠 起 中華  
 王子 江 中華  
 何 雄 中 中華  
 祝 樹 中 中華

大正十五年三月卒業生(二十四名)  
 市村 貞文 東京  
 西川 好治 東京  
 劉 主 安 慶 慶  
 大村 保一 神奈川  
 奥田 田之助 新潟

大正十六年三月卒業生(二十名)  
 田邊 好秋 東京  
 高津 勇 神奈川  
 内田 甚作 大阪  
 黒田 健一 静岡  
 栗原 勝一 東京  
 松原 秀二 岡山  
 藤原 康次郎 東京  
 福島 忠平 岐阜  
 青野 英夫 東京  
 菊地 健次郎 秋田  
 三田 村 清 福井  
 宮澤 幸雄 長野  
 島 金次郎 愛知  
 盧 鴻 業 中華  
 彭 維 輪 中華  
 陳 克 五 中華  
 李 榮 先 中華  
 曾 鏡 中 中華  
 藤 榮 中 中華  
 泉 支一 新潟  
 盧 鳳 朝 鮮  
 川原 重三郎 山形  
 森 藤 四郎 東京  
 田中 昭 埼玉  
 谷川 新吉 鹿 鹿  
 立石 秋男 群馬  
 安田 鈴之助 東京  
 近藤 勝雄 栃木  
 阿曾 岩次 千葉

第七章 卒業生 (元附屬工學專門部 紡織科)

昭和三年三月卒業(二十二名)

東 岸東京  
佐藤 衛新海  
白根 保愛媛  
山口 久秋田  
杉田 中  
廣 中  
朱 中  
越 中  
大山 吉夫岡山  
和田 八重吉神奈川  
× 豊松 武長崎  
田中 千代松神奈川  
原 周 一長野  
高浦 正夫千葉  
上野 國香富山  
山中 精一高知  
松島 春男埼玉  
後藤 新次岐阜  
寺尾 菊五郎高知  
青木 昌吾静岡  
三澤 重男長野  
木村 昌夫新潟  
木村 英之助和歌山  
弓削 春雄長崎  
品川 善次群馬  
南山 儀平山形  
國本 公中  
魏 崇 倫中華

昭和四年三月卒業(二十二名)

光 中  
井上 新一郎群馬  
内田 實一静岡  
細谷 源一神奈川  
殿岡 利男栃木  
林 慶 星朝鮮  
大隅 宇一郎滋賀  
渡邊 秀夫東京  
加藤 一平静岡  
橋 在 興朝鮮  
藤 平 和臺灣  
× 中島 喜藏三重  
山本 由之助大阪  
前田 專司徳島  
小林 孝雄長野  
木村 敬東  
北澤 五郎長野  
× 日黒 清新潟  
宮下 敏新潟  
島田 量千葉  
平松 忠治東京  
本橋 明治郎埼玉  
張 書 田中華  
昭和五年三月卒業(二十四名)

市山 甚作島根  
石川 義臣東京  
鳥羽 治一和歌山  
李家 武雄山口  
何 清 徳臺灣  
川原 崎 正静岡

昭和六年三月卒業(二十九名)

武内 精一兵庫  
室岡 静神奈川  
上田 米次郎京都  
山下 正藏鹿児島  
山本 徳生高知  
山本 謙兵庫  
安田 末治東京  
松原 静夫兵庫  
松田 住雄大阪  
阿部 曉明熊本  
齋藤 公平千葉  
水本 潔之京都  
本島 真七栃木  
千 篤 根朝鮮  
張 處 中中華  
陳 毅 中中華  
劉 振 中中華  
萬 文 中中華  
飯 登 得 郎長崎  
堀田 留雄茨城  
小原 勇島根  
大澤 雅雄岡山  
大隅 平五郎静岡  
藤岡 精太郎静岡  
神谷 巖静岡  
田部 井永一栃木  
× 高海 昭島根  
玉置 成徳和歌山  
青鹿 徳造埼玉  
進井 誠一和歌山

百四

中村 繁男静岡  
中村 登静岡  
野深 久雄山形  
藤部 三郎東京  
前田 隆二兵庫  
松深 亮英長野  
海老名 敬士山形  
青木 喜造新潟  
坂本 博成福岡  
木川 卓彦賀  
宮崎 庄治千葉  
廣川 治雄東京  
劉 大 本中華  
王 瑞 基中華  
郭 殿 武中華  
葛 宜 中中華  
安 集 賢中華

化学工藝部(窯業)

昭和十九年七月卒業(二名)

關口 寛一郎東京  
太田 節東京  
陶器玻璃工科

昭和二十二年七月卒業(四名)

× 藤江 永孝石川  
小泉 角五郎長野  
× 眞野 太郎島根  
× 上野 好二郎東京

明治二十三年七月卒業(五名)

× 海老名 健四愛知  
× 工学博士 北村 彌一郎石川  
堀越 壽助長野  
大原 辰彦愛知  
× 飛鳥井 孝太郎石川  
平野 耕輔東京  
× 山田 三太郎鹿兒島  
× 松村 八次郎佐賀  
市川 豊治秋田  
× 小川 八助神奈川  
× 立野 列助山口  
× 黒田 政憲福岡  
金春 清之助東京  
明治二十五年七月卒業(三名)

× 乾 親枝高知  
× 渡邊 不二男静岡  
藤崎 友三新潟  
明治二十六年七月卒業(三名)

× 梅田 晋五郎福岡  
× 橋本 新一滋賀  
安武 龜太郎福岡  
明治二十七年七月卒業(二名)

× 武藤 三枝福岡  
× 柏村 善八福岡  
明治二十八年七月卒業(三名)

内藤 道太郎静岡  
× 吉井 友志鹿児島  
× 池田 定治長崎  
明治二十九年七月卒業(三名)

渡邊 明兵庫

明治三十年七月卒業(二名)

× 井村 乙吉郎三重  
× 中村 長三重  
× 山田 三太郎鹿兒島  
× 福富 正家東京  
明治三十一年七月卒業(一名)

× 福富 正家東京  
明治三十二年七月卒業(七名)

× 名和 登東京  
長良 敏郎兵庫  
百木 三郎東京  
沼野 豊三郎都  
中川 虎太郎福岡  
梶山 由之東京  
西山 貞兵庫  
明治三十三年七月卒業(六名)

× 新名 永一大分  
× 大阪 常治東京  
× 丸田 正家新潟  
× 藤原 寅太郎鳥取  
坂本 成一鹿児島  
宮之原 通徹鹿児島  
明治三十三年十月卒業(一名)

山下 祥輔山口  
明治三十四年七月卒業(三名)

大澤 猛熊愛媛  
金森 玄八岡山  
久住 久東京  
明治三十五年七月卒業(二名)

太田 實東京  
牌 中村 昇神奈川

明治三十六年七月卒業(四名)

橋本 佑造埼玉  
牌 如藤 静東京  
牌 福地 秀雄長崎  
平原 篤之助鹿児島  
明治三十七年七月卒業(四名)

× 大谷 謙一佐賀  
橋山 武福岡  
二回牌 笹井 健之助新潟  
× 須田 智東京  
明治三十八年七月卒業(五名)

三回牌 高井 三郎静岡  
村井 昇一郎高知  
國井 英二宮城  
手島 實 昭二石川  
× 牌 綾部 繁東京  
明治三十九年七月卒業(七名)

× 井上 太一東京  
大野 政吉東京  
村瀬 二郎愛知  
藤木 保道東京  
× 手島 楠猪高知  
阿部 謙爾群馬  
須藤 五郎吉東京  
明治三十九年七月修業(一名)

小野 一郎東京  
明治四十年七月卒業(二名)

堅田 欽次岐阜  
永塚 樂治茨城  
明治四十一年七月卒業(八名)

大野 一造愛知

百五

二回牌 龜 啓三郎東京  
田中 謙作新潟  
高橋 清吉宮城  
× 牌 園田 成正熊本  
× 松波 菊太郎岐阜  
× 深尾 謙造高知  
× 二回牌 上野 繼治三重  
三回牌 石川 久親四郎東京  
× 二回牌 河野 勇島根  
川上 高帆島根  
× 三回牌 福田 篤次郎大阪  
江崎 孫右衛門佐賀  
× 土方 辰吾高知  
× 井手 源福岡  
× 梁 志 和中華  
牌 崎 隆中華  
明治四十三年七月卒業(九名)

× 三回牌 岡本 紀東京  
× 優等三回牌 瀧澤 鐵太郎長野  
二回牌 永井 定次郎兵庫  
倉田 昌徳福岡  
× 熊谷 貞吉島根  
小関 時慶愛媛  
× 佐瀬 智太郎大分  
李 宜 謙中華  
× 何 善 彭中華  
三回牌 戸次 有徳鹿児島  
三回牌 小原 甚八福岡  
× 三回牌 田原 順一鹿児島

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部 窯業科)



製 品 科

- 明治二十年九月卒業(二名)
  - ×山田恒夫 東京
  - ×田寺信治 東京
- 明治二十一年七月卒業(一名)
  - ×田中敬信 福岡
- 明治二十一年(速成科)卒業(二名)
  - ×岡本 親高 知
  - ×松井吉造 兵庫
- 明治二十二年七月卒業(四名)
  - ×得永文雄 富山
  - ×桐浦謙次郎 鳥取
  - ×小畑繁次郎 北海道
  - ×吉原孫三郎 鹿児島
- 明治二十三年七月卒業(二名)
  - ×新井要之助 東京
  - ×上野長雄 山形
- 明治二十四年七月卒業(七名)
  - ×宇佐美 信 東京
  - ×岸 久重 福岡
  - ×橋本英實 富山
  - ×津森四郎次郎 山口
  - ×山岡順六 東京
  - ×竹内大治 新潟
  - ×齊藤虎雄 新潟
- 明治二十五年七月卒業(六名)
  - ×武藤朝之助 岐阜
  - ×吉村素義 山口
  - ×佐藤勇太郎 静岡
  - ×森田 修 熊本

應用化學科

化學工務部(應用化學)

- 明治十九年七月卒業(三名)
  - ×西川麻五郎 廣島
  - ×野間光彦 東京
  - ×高野詳治 新潟
- 明治二十年三月卒業(一名)
  - ×松島貞雄 東京
- 明治二十一年三月卒業(十七名)
  - ×波多野晉六 京都
  - ×牛谷 豊福 鳥
  - ×若林 明 東京
  - ×吉川高市 長野
  - ×中村義夫 山口
  - ×村松庄治 新潟
  - ×長野金一 茨城
  - ×山形安一 兵庫
  - ×小泉貞成 東京
  - ×小村一萬 静岡
  - ×安藤静一 神奈川
  - ×新井保太郎 東京
  - ×大宅 昇 佐賀
  - ×眞保義郎 新潟
  - ×王 光 助 中華
  - ×正 輝 中華
  - ×伍 長 柏 中華
- 明治二十二年三月卒業(十五名)
  - ×伊藤幸人 東京
  - ×市原堪治 山形
  - ×十時一雄 福岡
  - ×横瀬彌一 茨城
  - ×辻 常喜 佐賀
  - ×中山一郎 長野
  - ×野口長次 新潟
  - ×尾關 稻鳥 取
  - ×山田 照 熊本
  - ×保野福太郎 埼玉
  - ×後藤一夫 岐阜
  - ×佐藤 功 千葉
  - ×鈴木重夫 東京
- 明治二十三年三月卒業(十三名)
  - ×井出善彌 石川
  - ×朴 亮 福岡
  - ×横瀬信次 東京
  - ×各深喜信 山梨
  - ×角田秀男 愛知
  - ×名和二郎 東京
  - ×村山五郎 新潟
  - ×倉持 順 茨城
  - ×前川清三 福井
  - ×松崎鏡三 東京
  - ×寺門常次 茨城
  - ×水上義介 愛知
  - ×住田隆一 長野
- 明治二十五年三月卒業(十七名)
  - ×飯田利平 静岡
  - ×原田親信 青森
  - ×岡本十郎 兵庫
  - ×川上一夫 東京
  - ×吉田寛一郎 愛媛
  - ×谷 巖高 知
  - ×上野一信 新潟
  - ×小林 力 福岡
  - ×吉岡文雄 長野
  - ×小島豊之丞 茨城
  - ×寺崎厚治 群馬
  - ×佐藤素一 岩手
  - ×佐々木 精 埼玉
  - ×齊藤久明 東京
  - ×洛 峰 茨城
  - ×利 厚 中華

第七章 卒業生 (元附屬工學專門部 應用化學科)

- 明治二十六年七月卒業(四名)
  - ×早川 繁雄 岐阜
  - ×田上宗次郎 山口
  - ×平 松 武 鳥取
  - ×長谷川 高 鳥取
- 明治二十七年七月卒業(七名)
  - ×柳澤典次 長野
  - ×中澤敏太郎 長野
  - ×久松源次郎 茨城
  - ×山岸平藏 長野
  - ×原田又三郎 山口
  - ×瀧田千代太郎 高知
  - ×瀧本長一郎 佐賀
- 明治二十八年七月卒業(七名)
  - ×伊藤金吾 岐阜
  - ×石井伸助 香川
  - ×嘉儀金一郎 鳥取
  - ×中村政五郎 山形
  - ×土居川 佐一 廣島
  - ×富田榮太郎 鳥取
  - ×榎子謙郎 岩手
- 明治二十九年七月卒業(七名)
  - ×相馬中治 東京
  - ×田邊孝藏 福井
  - ×毛利敬明 東京
  - ×澤 全雄 東京
  - ×豊九郎 二宮 岐阜
  - ×瀧谷準造 秋田
  - ×瀧内要治 新潟
- 明治三十年七月卒業(六名)
  - ×松永太郎 福岡
  - ×佐藤保吉 山形
  - ×松田健彦 東京
  - ×廣井義男 和歌山
  - ×大角右門 東京
  - ×川島 晉 千葉
- 明治三十一年七月卒業(三名)
  - ×小原省三郎 宮城
  - ×久野金一 静岡
  - ×富岡仁太郎 宮城
- 明治三十二年七月卒業(十三名)
  - ×小野良三 神奈川
  - ×榎田龜壽 東京
  - ×松江春次郎 鳥取
  - ×角田秀九 愛知
  - ×土屋慎治 東京
  - ×渡邊龜吉 東京
  - ×吉本正雄 高知
  - ×小島成治 東京
  - ×芹澤景邦 岐阜
  - ×木下研三 長崎
  - ×清水忠平 群馬
  - ×阿久津勝三 東京
  - ×小林信吾 東京
- 明治三十三年七月卒業(十名)
  - ×藤方益太郎 北海道
  - ×榎井眞平 岡山
  - ×洪 仁 竹 朝鮮
  - ×文 綱 朝鮮
- 明治三十四年七月(特別課程)卒業(一名)
  - ×D. C. Billgram 印度
- 明治三十五年七月卒業(十六名)
  - ×原村六郎 東京
  - ×橋爪 陽 青森
  - ×尾澤孝光 山梨
  - ×田中建彦 鹿児島
  - ×田村清七 徳島
  - ×都筑新五郎 静岡
  - ×猪飼正雄 北海道
  - ×古屋季三 東京
- 明治三十四年七月卒業(十一名)
  - ×野村 健 東京
  - ×久米 實 東京
  - ×美馬延吉 徳島
  - ×水野太郎 静岡
  - ×御手洗道一 山口
  - ×伊藤知郎 三重
  - ×瀧本和一 埼玉
  - ×清水千雄 鹿児島
  - ×河中助次郎 大阪
  - ×大澤吉三郎 東京
  - ×渡邊英二郎 宮崎
  - ×吉村眞砂丸 東京
  - ×小泉爲三郎 神奈川
  - ×中島重徳 鹿児島
  - ×野白金一 鳥取
  - ×筒井茂之助 三重
  - ×牧山正徳 東京
  - ×後藤泰治 東京
  - ×三好三也 山形
- 明治三十六年七月卒業(十五名)
  - ×岩井興助 千葉
  - ×手島實 岩手
  - ×山本周次郎 奈良
  - ×山元盛武 北海道
  - ×松井宇平 山口
  - ×秋田悦大 岡山
  - ×秋山信 東京
  - ×足立節之助 兵庫
  - ×三回村木村金一 鳥取
  - ×三回村 佐々木 正三 千葉
  - ×三回村 税田谷五郎 福岡
  - ×三回村 木下淺吉 佐賀
  - ×三回村 君島 謙福 鳥取
  - ×三回村 平井 小 東京
  - ×三回村 百瀬 順長 野
- 明治三十七年七月卒業(十六名)
  - ×石坂四郎 東京
  - ×馬場章輔 埼玉
  - ×大野八三郎 静岡
  - ×大野一貫 山梨
  - ×川島義雄 東京



大正三年七月奉勅(一名)  
 大正三年九月奉勅(一名)  
 大正四年七月奉勅(三十七名)  
 大正五年七月奉勅(三十五名)  
 大正六年七月奉勅(三十一名)  
 大正七年七月奉勅(三十二名)

大正八年三月奉勅(三十六名)  
 大正九年三月奉勅(三十四名)  
 大正十年三月奉勅(四十三名)

大正十一年三月奉勅(四十三名)

大正十一年三月奉勅(四十三名)

大正七年九月奉勅(八名)

大正七年九月奉勅(八名)

大正七年九月奉勅(八名)

大正七年九月奉勅(八名)

第七章 卒業者 (元附屬工學專門部應用化學科)





昭和三年三月卒業(三十六名)

伊藤 鳳雄 長野 羽田 富三 東京 林 昌 長野 林 林 朝野 劉 明 瀨野 優等 小口 源三 長野 小倉 一實 千葉 大河内 正敏 愛知 大室 清 埼玉 大木 秀夫 千葉 渡邊 弘 埼玉 川口 朝次郎 東京 鴨田 文雄 神奈川 横山 鐵 鳥取 吉田 瑞樹 和歌山 竹内 精吾 北海道 根岸 晴二 群馬 磯名 彦次郎 群馬 深澤 新一郎 東京 福永 重治 東京 小島 喜太郎 東京 小橋 山一 東京 阿武 四郎 山口 佐藤 敏雄 愛知 齋藤 英男 東京 岸田 孝榮 石川 宮島 嘉作 富山 森谷 美夫 岡山 森川 清 千葉 優等 鈴木 誠次郎 茨城

伊藤 中兵衛 愛知 飯田 英一 東京 石川 芳樹 茨城 波賀野 茂枝 早 原 謙 神奈川 越 將 神奈川 林 百川 臺灣 小野 實 岡山 小山田 高樹 木 大原 泰三 鳥取 大西 芳雄 香川 高田 重之助 根 竹内 益雄 東京 常山 源太郎 東京 中林 政次 富山 中世 信治 東京 長坂 松平 神奈川 矢島 睦 長野 山崎 元治 長野 丸川 良平 新潟 增田 政忠 東京 小森 隆三 東京 幸田 隆太郎 東京 阿部 渡 岡山 荒川 健之助 東京 渡岡 忠知 愛知 宮城 精吉 東京 柴田 勇次郎 東京 持田 勇次郎 東京 須藤 吉雄 群馬 住谷 正平 群馬 鈴木 有無 和歌山

昭和五年三月卒業(三十六名)

陳 瑞 明 中華 磯 多 武 中華 王 祖 隆 中華 史 慎 文 中華 井戸 貞三郎 群馬 石黒 精夫 東京 馬場 義郎 東京 長谷川 豊 埼玉 伴 博 香川 陳 清 臺灣 大 繁 島 雄 東京 高野 潤 新潟 片山 武正 兵庫 橋本 貞一 東京 橋本 貞一 東京 多賀 宗 鹿 東京 高野 謙 茨城 中川 清 東京 中村 武 北海道 中込 問 静岡 沖 森 清 三重 長井 信也 群馬 名村 吉一 群馬 上野 守衛 群馬 藤木 卓 群馬 河野 亨 静岡 平山 要次郎 東京 佐藤 力 福岡 藤田 泰 茨城 木村 清 新潟

昭和六年三月卒業(四十五名)

志保 澤博 東京 柴山 孝 茨城 清水 秀雄 長野 鈴木 信一 茨城 秦 敦 津 朝野 諸 遊 詳 二 鳥 取 關 根 嚴 東京 張 月 澤 中華 許 調 泰 中華 徐 建 邦 中華 石川 朝 邦 宮城 石川 武治 静岡 石川 信太郎 東京 入貝 信一 東京 岩田 好太郎 東京 服部 重徳 鳥取 服部 重徳 鳥取 林 建 樹 岐阜 大塚 義雄 東京 大塚 誠 新潟 大久保 邦男 鳥取 渡邊 英二 宮城 加藤 明夫 東京 加藤 道夫 新潟 高橋 隆次 滋賀 高野 清 高知 竹内 延 東京 立川 芳男 茨城 辻 岡 清 東京 比野 泰夫 鳥取 中島 勉三 佐賀 武 藤 生 静岡

電氣化學科

野野 博 東京 X野澤 正之助 新潟 野見山 一二 福岡 山崎 喜佐巳 鳥取 福島 健一 熊本 渡川 定治 茨城 渡野 義吉 東京 栗野 壽郎 茨城 酒井 政雄 新潟 金城 紀清 神戶 結城 平八郎 東京 宮田 元彦 愛知 X宮崎 至弘 千葉 X宮崎 至弘 千葉 渡谷 康 東京 清水 正夫 三重 森田 丈夫 愛知 鈴木 美都 茨城 湯大 輪 中華 趙 新 中華 王 延 中華 伍 高 中華 安 集 中華 曲 延 中華

電氣科 電氣化學分科 明治三十三年七月卒業(二名) 久野 弘 奈良 磯 尾 大 阪 明治三十三年七月卒業(二名) X宮川 萬手 新潟 潮田 豊 千葉 X桐 爪 東京 明治三十五年七月卒業(五名) X加來 壽六 福岡 川島 彦六 東京 X井 深 北海道 X松浦 孫 大 東京 青木 一 東京 明治三十七年七月卒業(三名) X岡田 信 東京 小山 十一郎 鹿 島 楠井 實一 京 都 前田 秀光 鹿 島 宮崎 嘉明 東京 明治三十六年七月卒業(二名) 神池 田 東京 高橋 志 岡山 明治三十七年七月卒業(三名) 出石 正治 岩手 栗川 口 芳 岩手 栗野 健一 宮城 明治三十八年七月卒業(九名) 員 塚 榮之助 三重 竹下 佳 助 長 崎 岸 河 恒 彦 大 分 岸 岡 辰三 東京 五島 喜久郎 東京

優等、二回牌 坂田 眞太郎 東京 工学博士 木村 善七 静岡 牌 平野 保太郎 愛知 X牌 守山 修三 東京 兵 頭 勝 愛 媛 多和田 一 東京 山崎 正市 鹿 島 X坂 日定 治 宮 城 松本 健造 愛知 藤 田 政 治 東京 三回牌 杉浦 眞事 福 井 X牌 柏 勳 宮 城 X田 納 卯三郎 三重 二回牌 阿部 修一 岩手 明治四十一年七月卒業(五名) 原口 長太郎 東京 眞 壁 登 静岡 優等、三回牌 廣 藤 重 長 野 X二回牌 岡分 正 治 福 島 X優等 伊藤 助一 三重 X優等 富山 保 茨 城 X倉 澤 寬 長 野 八 卷 升 次 宮 城 天津 友 雄 鳥 取 平井 五郎 北海道 牌 藤 步 中 華

電氣化學科 明治四十五年七月卒業(六名) X井口 文吉 新潟 X二回牌 太田 誠一 廣 島 X優等、三回 松島 勝 鳥 取 X紀念牌 福島 士郎 東京 藤 島 謙 中華 藤 島 謙 中華 大正二年七月卒業(四名) X牌 大 谷 新一 新潟 X牌 高 吉 德 島 牌 小林 正 大 阪

電氣工學科 電氣化學分科

第七章 卒業者 (元附屬工學專門部 電氣化學科)



明治五年三月卒業(十七名)

緒方益家 東京  
 岡田精男 宮城  
 興津實崎 玉  
 吉田啓吉 鳥取  
 白井亮三 長野  
 山田幸則 東京  
 藤波義男 大分  
 小泉勝永 神奈川  
 京極高男 東京  
 三浦泉兵 東京  
 信太啓二 千葉  
 平野真雄 東京  
 森井幸藏 静岡  
 孫盛 中華

明治六年三月卒業(十九名)

三浦仁 北海道  
 瀧島英一 滋賀  
 磯田中 中華  
 魏振 中華  
 岩淺義孝 新潟  
 原一三郎 長野  
 星野恒祥 馬  
 小澤登三郎 東京  
 大矢信次 和歌山  
 田中雄雄 千葉  
 田中忠義 大阪  
 山崎善壽 東京  
 松本二郎 鳥取  
 酒井登三郎 愛知  
 宮深三郎 長野  
 白土清志 東京  
 廣田貞治郎 福井  
 大木通風 宮崎  
 張有昌 中華  
 余東 中華  
 余澄 中華

明治二十年九月卒業(十二名)

中根錦七 廣島  
 衣袋松尾 岐阜  
 山田信介 静岡  
 淺村三郎 東京  
 大石治梁之助 兵庫  
 山田吉十郎 長崎  
 加藤登作 長崎  
 山田鑽一郎 長崎

明治二十一年七月卒業(七名)

池山榮二郎 愛知  
 田中捨之丞 廣島  
 神尾金八 東京  
 葛西徳一 青森  
 相澤彌吉 新潟  
 杉本深吾 静岡  
 安田恒 東京

明治二十二年七月卒業(二十四名)

山本元明 高知  
 三木正夫 兵庫  
 井上久藏 鳥取  
 有岡甲三郎 東京  
 小林要次郎 大阪  
 岩船 北海道  
 立石五郎 大分  
 横山正順 高知

明治二十二年七月(工造科)卒業(三名)

小松幸太郎 青森  
 石原卯八 静岡  
 上村行典 鹿児島  
 萩原直四郎 東京  
 齊岡貞之 長崎  
 渡邊龜之助 山口  
 大友刀藏 東京  
 田澤重吾 東京  
 中村勝次郎 東京  
 生野敏一 静岡  
 植田久逸 東京  
 藤原太 東京  
 小杉善吉 埼玉  
 藤田果義士 福井  
 佐野多一郎 歌山  
 辻可省 富山  
 安藤仙之助 兵庫  
 石川銀治郎 山形  
 若泉 東京  
 伊勢堅八郎 長崎  
 松本貞太郎 静岡  
 前川忠七 岐阜

明治二十三年七月卒業(二十一名)

横地道三 神奈川  
 堀江正三郎 茨城  
 飯河三郎 東京  
 内山久太郎 静岡  
 長谷部小三郎 茨城  
 中島正賢 埼玉  
 山内重馬 愛媛  
 植田助次郎 大阪  
 佐々木高吉 埼玉  
 河相直吉 廣島  
 瀧澤三治 三重  
 古賀吉太郎 福岡  
 岩崎虎夫 岡山  
 若林貫一 大分  
 二見鋼太郎 東京  
 内村達次郎 山形  
 長谷川茂吉 三重  
 羽室庸之助 兵庫  
 松島武之助 熊本  
 高田和太郎 兵庫  
 岡野正雄 長崎  
 横塚部三郎 福島  
 牧野義雄 東京

明治二十五年七月卒業(三十五名)

野村良一 岐阜  
 關根嘉助 埼玉  
 吉澤源作 福井  
 遠藤榮次郎 兵庫  
 黒田峰松 福岡  
 尾崎隆三 岡山  
 山口武彦 鹿児島  
 野俣寛治 新潟  
 大宮熊三郎 愛知  
 金子定七 新潟  
 河村晃吉 山口  
 宇都野朝二 静岡  
 加藤金作 静岡  
 松本慎一 東京  
 小池熊吉 石川  
 新井荒三 福岡  
 逸見金太郎 東京  
 飯島直二 福井  
 西川福馬 高知  
 谷崎安太郎 石川  
 樋渡重徳 宮城  
 竹内刀摩 石川  
 田中身喜 埼玉

明治二十五年特別卒業(六名)

石黒友吉 愛知  
 高木秀太郎 岐阜

明治二十六年七月卒業(三十三名)

藤澤善高 高知  
 伊東午次郎 東京  
 大川定治 徳島  
 永松傳太郎 長崎  
 藤川勝丸 静岡  
 内林嘉四郎 大分  
 大塚和吉 三重  
 林一男 兵庫  
 高橋貞吉 山形  
 船田金太郎 愛媛  
 栗田金太郎 佐賀  
 辻一 岡山  
 飯田治彦 東京  
 飯部龍西 徳島  
 大石鏡吉 京都  
 鈴木鈴馬 山形  
 浦 麗山 山口  
 鈴木 實 東京  
 磯谷善之助 兵庫  
 大野部一郎 兵庫  
 高田直吃 福岡  
 石丸政太郎 山口  
 三枝基太郎 福岡  
 西橋彌壽雄 鳥取  
 岩本熊雄 岡山  
 岡崎政一 石川  
 中村茂 静岡  
 上田貫之助 大分  
 小出鋼藏 栃木  
 水野忠真 岐阜

明治二十四年七月卒業(三十名)

松田茂太郎 佐賀  
 大西隆 香徳島  
 濱田 鹿長崎  
 小西孝太郎 三重  
 千葉平次郎 東京  
 木戸 傳長 野  
 藤井龍藏 山口

明治二十五年特別卒業(六名)

石黒友吉 愛知  
 高木秀太郎 岐阜

明治二十五年特別卒業(六名)

石黒友吉 愛知  
 高木秀太郎 岐阜

明治二十五年特別卒業(六名)

石黒友吉 愛知  
 高木秀太郎 岐阜

第七章 卒業 者(元附屬工學專門部 機械科)

明治二十六年七月(特別選)卒業(六名)

× 崎崎 常雄 福岡  
 × 廣木 八郎 佐賀  
 × 十時 元福 福岡  
 × 藤山 慎人 山口  
 × 藤田 雲三 東京  
 × 上田 初市 大分

伊藤 宜真 福岡  
 尾形 作吉 歌田  
 松澤 多利吉 宮城  
 松政 義太郎 大阪  
 大橋 熊藏 山形  
 小嶺 幸之 神戶

明治二十七年七月(特別選)卒業(四十三名)

× 山田 龍雄 三重  
 × 井村 齊六 三重  
 × 岡田 音次 福岡  
 × 磯 爲彦 福岡  
 × 岩永 芳三 長崎  
 × 竹尾 年助 東京  
 × 武藤 孫一 大分  
 × 森戸 政治 佐賀  
 × 海老 定徳 神奈川  
 × 佐藤 三郎 新潟  
 × 林 忠夫 岐阜  
 × 森水 清大 分  
 × 里内 常太郎 大分  
 × 村田 芳五 徳島  
 × 木下 勇茂 長崎  
 × 船水 武五郎 青森  
 × 伊藤 清香 川  
 × 渡邊 登二 歌田

明治二十七年七月(特別選)卒業(四名)

× 杉浦 倉次 愛知  
 × 足立 泰治 兵庫  
 × 堀居 左五郎 滋賀  
 × 杉田 健 大阪

明治二十八年七月(特別選)卒業(四十五名)

× 由布 高福 岡  
 × 加藤 貞雄 福岡  
 × 杉谷 四郎 東京  
 × 高松 茂之 高知  
 × 大重 安一 熊本  
 × 橋本 卯太郎 岡山  
 × 大我 好身 長野  
 × 村上 兵太郎 兵庫  
 × 野村 亨 作 福岡  
 × 竹原 五郎 乙 東京  
 × 岡 善治 宮城  
 × 竹山 新吾 東京  
 × 久米 恒一 那 佐賀  
 × 同 雄次 長崎  
 × 飯田 竹三郎 山形  
 × 寺西 直徳 島  
 × 前田 雄次 山形  
 × 野崎 傳次郎 東京  
 × 飯野 小四郎 長崎  
 × 島田 敬雄 長崎  
 × 岡本 彦馬 高知  
 × 高橋 兵太郎 宮城  
 × 石内 紀道 東京  
 × 飯田 大助 山形

明治三十一年七月(特別選)卒業(三十八名)

× 金井 佐喜太 長野  
 × 宮部 直哉 岩手  
 × 尾花 信新 新潟  
 × 岸山 憲二 廣島  
 × 藤井 泰助 群馬  
 × 藤岡 吉吉 愛知  
 × 富田 秀三郎 徳島  
 × 竹村 誠也 愛知  
 × 宮崎 方信 和歌山  
 × 泉 重一 佐賀  
 × 黒田 小環 大徳島  
 × 遠見 義平 大阪  
 × 橋本 信三 東京  
 × 正田 玄龜 東京  
 × 庄司 兼治 歌田  
 × 松田 利勝 東京  
 × 安永 富三 福岡  
 × 長井 杏四郎 北海道  
 × 石戸 文吉 東京  
 × 山下 廣太郎 東京  
 × 榎橋 甲八郎 島  
 × 金子 清之助 東京  
 × 井上 謙 石川  
 × 來住 輝雄 愛媛  
 × 安倍 榮四郎 宮城  
 × 長岡 又三郎 長崎  
 × 藤原 謙次郎 東京  
 × 戸谷 昌彦 静岡  
 × 伊藤 傳三郎 東京  
 × 柴田 健次郎 東京

明治二十九年七月(特別選)卒業(三十五名)

× 三村 保大 分  
 × 庄野 龜次郎 福岡  
 × 關口 八重吉 東京  
 × 藤池 信東 東京  
 × 木川 行藏 滋賀  
 × 久米 庸介 高知  
 × 鷲崎 文三 佐賀  
 × 海野 幸孝 長野  
 × 可兒 一雄 和歌山  
 × 山下 倉太郎 愛知  
 × 林 清憲 山形  
 × 鈴木 仙次郎 福島

明治二十八年七月(特別選)卒業(五名)

× 中田 龜二 福井  
 × 小出 鏡雄 静岡  
 × 上月 秀太郎 東京  
 × 春 信孝 長崎  
 × 藤野 虎三郎 滋賀  
 × 井口 第一郎 東京  
 × 漆戸 起一 東京  
 × 中原 久次郎 京都  
 × 石川 貞一 長崎  
 × 金澤 悦也 東京  
 × 江本 泰二 山口  
 × 森川 龍喜代 山口  
 × 峰谷 齊 岡山  
 × 内海 靜 京都  
 × 菊地 午之助 神奈川  
 × 武市 波五郎 徳島  
 × 今 景彦 秋田  
 × 横山 茂平 島根

明治三十年七月(特別選)卒業(四十名)

× 神 尚介 富山  
 × 市川 竹治 三重  
 × 金子 勇雄 茨城  
 × 隈崎 佐太郎 鹿児島  
 × 大車 爲太郎 長崎  
 × 川田 郁 埼玉  
 × 藤原 順雄 滋賀  
 × 大久保 藤吾 滋賀  
 × 福田 光義 長崎  
 × 内田 乙喜 石川  
 × 齊木 虎吉 福岡  
 × 吉高 廣山 形  
 × 小林 次二 徳島  
 × 遠藤 隆大 新潟  
 × 小林 貞治 北海道  
 × 岡 四郎 福岡  
 × 赤司 寛一 佐賀  
 × 岡部 敬助 東京  
 × 若原 安治 長野  
 × 小島 代三 新潟  
 × 進山 竹三郎 歌田  
 × 伊東 友吉 石川  
 × 宮石 十四郎 愛知

× 本山 環平 新潟  
 × 田 均 岩手  
 × 岸本 節男 京都  
 × 岡島 泰良 京都  
 × 中根 勲 新潟  
 × 志賀 幹次郎 愛知  
 × 西原 種雄 岡山  
 × 喜多野 逸次郎 岡山  
 × 高橋 綱吉 秋田  
 × 千田 凡男 福岡  
 × 寺内 萬三郎 東京  
 × 茂又 確二 秋田  
 × 宮川 一 香川  
 × 川喜田 生次郎 東京  
 × 小崎 芳次郎 東京  
 × 服部 可一 東京  
 × 長島 七三郎 佐賀  
 × 入江 十 福岡  
 × 高橋 次郎 茨城  
 × 内田 仁徳 大 佐賀  
 × 川合 英太郎 三重  
 × 富永 章三 長崎  
 × 鈴木 育太郎 群馬  
 × 緒形 弘藏 兵庫  
 × 百武 敏二 佐賀  
 × 水田 熊夫 佐賀  
 × 安藤 成一 東京  
 × 小林 謙秀 東京  
 × 石川 昌次 愛知  
 × 石 豊 神奈川  
 × 佐藤 豊大 分

明治三十一年七月(特別選)卒業(三十八名)

× 日向野 備四郎 初木  
 × 原 清秀 山形  
 × 宮澤 龜次郎 東京  
 × 竹田 貞吉 徳島  
 × 岸本 主馬 大分  
 × 藤川 真平 山形  
 × 江橋 三七 岩手  
 × 鈴木 兼吉 東京  
 × 原 繁雄 東京  
 × 佐藤 爲太郎 青森  
 × 服部 一平 東京  
 × 堤 彦一 福井  
 × 喜多島 二虎 岡山  
 × 池邊 榮太郎 長崎  
 × 渡邊 嘉政 山口  
 × 岡本 弘馬 神奈川  
 × 藤井 又四郎 長崎  
 × 藤野 又四郎 長崎  
 × 小野 謙 青森  
 × 曾我 榮次郎 神奈川  
 × 弓氣 田 弘 東京  
 × 中野 長三 東京  
 × 天野 維熊 東京  
 × 波邊 博 岐阜  
 × 大里 峻三郎 茨城  
 × 志倉 光雄 東京  
 × 水松 友一 熊本  
 × 石川 政真 東京  
 × 藤見 義夫 三重  
 × 吉村 順助 山口  
 × 栗屋 富壽 茨城  
 × 渡邊 敬徳 島

明治三十二年七月(特別選)卒業(五十一名)

× 手島 實 服部 一平 東京  
 × 堤 彦一 福井  
 × 喜多島 二虎 岡山  
 × 池邊 榮太郎 長崎  
 × 渡邊 嘉政 山口  
 × 岡本 弘馬 神奈川  
 × 藤井 又四郎 長崎  
 × 藤野 又四郎 長崎  
 × 小野 謙 青森  
 × 曾我 榮次郎 神奈川  
 × 弓氣 田 弘 東京  
 × 中野 長三 東京  
 × 天野 維熊 東京  
 × 波邊 博 岐阜  
 × 大里 峻三郎 茨城  
 × 志倉 光雄 東京  
 × 水松 友一 熊本  
 × 石川 政真 東京  
 × 藤見 義夫 三重  
 × 吉村 順助 山口  
 × 栗屋 富壽 茨城  
 × 渡邊 敬徳 島

第七章 卒業業者 (元附屬工學専門部機械科)

明治三十三年七月卒業(三十七名)

則武美夫 岡山  
倉賀野政三 神奈川  
崎田 弘兵衛  
相浦真一 東京  
竹内次夫 熊本  
土田豊作 山形  
田畑政治 熊本  
水野 環新海  
山内 榮大分  
竹内正彦 鹿兒島  
伊藤真一 長野  
天野惣次郎 東京  
水野清瀨 新潟  
平松藤太郎 岡山  
町田純平 鹿兒島  
中川周作 群馬  
早川香苗 東京  
鈴木廣太郎 東京  
佐藤義制 山形  
鈴木重義 愛知  
福島信之輔 東京  
江藤三三郎 熊本  
佐藤信雄 東京  
齋川 武三重  
永田密三 北海道  
北村 剛佐賀  
日賀田御壽 東京  
衣非安之助 福岡  
市川忠一 群馬  
伊東松作 宮崎

市村秀治 東京  
一色照三 東京  
板倉山松 東京  
石井彌三郎 大阪  
林金太郎 東京  
土生清兵衛 福岡  
西陸 暹受媛  
友野秀俊 岡山  
太田 太大大分  
貝島定二 福岡  
加藤新之丞 三重  
河村牧司 東京  
高柳芳一 佐賀  
中川常藏 山形  
南部益次郎 山口  
武藤直 東京  
野田 繁佐賀  
野口善平 新潟  
矢作銀太郎 東京  
山田三郎 大分  
山口儀一 長崎  
安田 昌福島  
正木繁次 熊本  
小林四郎 秋田  
後藤政雄 茨城  
朝原梅太郎 熊本  
財津令藏 大分  
藤崎常次郎 福岡  
貴島勇介 鹿兒島  
北村正雄 青森  
喜多正藏 奈良  
宮地貞恒 高知

明治三十三年七月特別選種(修了)一名

磯谷朝一 兵庫  
鹽田友之助 富山  
平岡三郎 左衛門 岡山  
森田辰次 福井  
金 熊 萬朝 鮮

明治三十三年七月卒業(六名)

宮澤 信千葉  
高橋 愛 岩手  
中山 都 那 佐賀  
山田 重雄 熊本  
權藤 平 北海道  
白井 良一 東京

明治三十三年八月卒業(二名)

西田 萬 京都  
安岡 隆司 高知

明治三十四年七月卒業(四十九名)

井上 德一 香川  
橋本 義夫 福岡  
石田 輝 愛媛  
丹羽 昭一 靜岡  
土居 浩 高知  
富田 敬一 東京  
千葉 了 岩手  
小田 善作 福岡  
小野 善 長 福井  
大野 善雄 山形  
大久保 彦三郎 山形  
岡山 貞吉 東京  
岡本 勝三 東京  
加藤 鹿之助 東京

川井 恭高 東京  
河備 左久造 大阪  
住田 冬造 宮城  
笠井 三郎 靜岡  
拾遺 龜太郎 東京  
吉田 一磨 福岡  
田原 久吉 島根  
竹田 要人 奈良  
中村 佐太郎 大分  
中澤 德之次 東京  
永井 信彦 愛知  
永岡 義道 福井  
永瀨 久七 栃木  
國吉 信義 山口  
橋田 芳男 奈良  
橋田 孝吉 東京  
楠木 正明 三重  
山田 文憲 新潟  
山本 光男 高知  
安永 悟 福岡  
町野 守衛 福岡  
古賀 榮之助 福岡  
木島 佐吉 鹿兒島  
駒井 四郎 東京  
齋藤 寅藏 大分  
阿部 康藏 山形  
粟生 貞一 和歌山  
三浦 清海 大分  
潮崎 源次 熊本  
日根野 大作 新潟

明治三十五年七月卒業(四十四名)

平松 甚吉 東京  
瀧古 大一郎 三重  
鈴木 捨藏 福島  
飯田 耕一 山口  
一ノ瀬 金四郎 福島  
井上 可吉 廣島  
井上 永太郎 福島  
石神 球一 鹿兒島  
春日 宜政 富山  
濱野 繁藏 東京  
島山 壽松 長崎  
小澤 信次郎 東京  
和田 重愛 和歌山  
渡邊 剛三 茨城  
片山 忠三 岡山  
藤田 孟福 岡山  
兼重 謙三 山口  
神田 純三 三重  
四柳 純吉 富山  
吉原 恭三 長野  
田中 岩吉 岡山  
田中 辰助 佐賀  
田中 辰助 佐賀  
中川 秀彌 福島  
中島 市治郎 大阪  
武藤 憲三 岐阜  
渡邊 憲三 岐阜  
内田 保爾 東京  
藤原 謙枝 東京  
松原 知一 佐賀  
益田 典三 福島

明治三十六年七月卒業(五十一名)

藤田 敏信 福岡  
小松 德太郎 山形  
小島 彌一郎 群馬  
近藤 一 鹿兒島  
惠谷 一郎 廣島  
阿部 外龜 廣島  
青江 錦太郎 岡山  
青木 達三 東京  
齋藤 長二 富山  
佐々木 清吉 新潟  
佐藤 政一 神奈川  
喜多村 實二 神奈川  
藤原 彌太郎 東京  
藤原 省吾 宮城  
藤原 登治郎 東京  
八木 得助 東京

田中 智四郎 兵庫  
高橋 元次郎 東京  
竹末 信雄 福岡  
津田 五一 千葉  
長井 又次郎 福井  
永井 富清 東京  
村岡 重三郎 香川  
内山 音次郎 三重  
梅村 右馬太郎 岩手  
久保 正吉 東京  
山口 八次郎 鹿兒島  
松原 圭治郎 千葉  
松尾 照一 東京  
牧原 直 東京  
深川 保淑 富山  
福田 德太郎 茨城  
福光 二郎 福岡  
小林 誠喜 新潟  
兒玉 良太郎 廣島  
兒玉 實次郎 廣島  
有賀 重次郎 福島  
有賀 重次郎 福島  
甘田 良三 長野  
甘田 良三 長野  
佐藤 義正 鳥取  
時村 米造 福岡  
三俣 留次郎 群馬  
光澤 義男 長野  
宮田 晴三 神奈川  
宮武 義次郎 香川  
清水 敏郎 群馬  
池谷 勝一 佐賀

明治三十七年七月卒業(四十三名)

茂木 忠治 山形  
森竹 繁彦 東京  
杉上 恒五郎 香川  
鈴木 虎之助 東京  
一ノ瀬 一 長野  
池永 有光 和歌山  
服部 保永 兵庫  
服部 恒一 香川  
西村 長福 山口  
小野 榮喜 熊本  
大澤 德藏 群馬  
藤田 金吉 北海道  
田中 勝次郎 東京  
田中 豊 岡山  
高木 彌直 熊本  
竹内 仁一郎 長野  
内藤 鼎三 奈良  
中垣 直人 福岡  
内山 治助 新潟  
野村 順三 高知  
黒部 義夫 德島  
山中 章造 福岡  
安田 藤作 埼玉  
牧原 義雄 福岡  
藤井 慶介 福岡  
藤井 慶介 福岡  
古市 榮三郎 福岡  
小林 光大郎 福岡  
小寺 福三郎 東京  
後藤 寛 愛知

第七章 卒業者 (元附屬工學專門部機械科)



石川中七 神奈川  
濱名増雄 東京  
西山信一 佐賀  
三回牌 大野成一 愛知  
三回牌 大島從太郎 東京  
三回牌 岡本公成 東京  
三回牌 奥田道正 島根  
三回牌 渡邊時治 千葉  
三回牌 門倉録達 東京  
三回牌 津田俊治 佐賀  
三回牌 河津敬友 千葉  
三回牌 川瀬成一 島根  
三回牌 金子裕治 新潟  
三回牌 神崎角之助 福岡  
三回牌 吉江介三 長野  
三回牌 田口清行 富山  
三回牌 谷元正吉 千葉  
三回牌 武井國雄 福岡  
三回牌 津田秀夫 奈良  
三回牌 仲 義輔 山口  
三回牌 宇野野四平 茨城  
三回牌 上原繁治 千葉  
三回牌 神田徳治 千葉  
三回牌 山田多計治 新潟  
三回牌 松村始一 奈良  
三回牌 松野鐵治 山梨  
三回牌 松代伊三郎 香川  
三回牌 藤田武治 兵庫  
三回牌 藤枝靜雄 千葉  
三回牌 深尾淳二 滋賀

後藤豊太郎 三重  
江角松藏 島根  
三回牌 海老原利邦 群馬  
三回牌 阿部達雄 山形  
三回牌 有 高橋 福岡  
三回牌 新井新太郎 静岡  
三回牌 佐藤忠五郎 秋田  
三回牌 佐々木春三 青森  
三回牌 三浦業夫 長野  
三回牌 真藤朝男 岡山  
三回牌 北浦口正孝 岩手  
三回牌 三村金之助 三重  
三回牌 宮川 直 東京  
三回牌 宮下久三 岡山  
三回牌 周山 實 鳥取  
三回牌 島守探三 青森  
三回牌 清水長治 長野  
三回牌 日高近藏 宮崎  
三回牌 廣塚高平 福岡  
三回牌 吉田 榮 福岡  
三回牌 森 誠 東京  
三回牌 鈴木 通 東京  
三回牌 鈴木 源 東京  
三回牌 鈴木 照 中華  
三回牌 林 大 中華  
三回牌 朱 仲 中華  
三回牌 岩井久吉 北海道  
三回牌 岩崎宗之助 東京  
三回牌 石野武彌 新潟

石澤義彦 山形  
針ヶ谷蔵六 東京  
早坂 力 北海道  
二回牌 小野安之助 山形  
三回牌 大橋福松 岡山  
三回牌 大井理男 岡山  
三回牌 大野 大 東京  
三回牌 和多田 桂 島根  
三回牌 渡邊友義 新潟  
三回牌 加藤長次郎 北海道  
三回牌 加藤 高 愛知  
三回牌 柴川 直 大分  
三回牌 金子川 廣 群馬  
三回牌 戸部 和 愛知  
三回牌 吉海 政 鹿島  
三回牌 多賀定一 大阪  
三回牌 多木 康 兵庫  
三回牌 若 藤 鹿島  
三回牌 慎 成 光 東京  
三回牌 中澤悦三 群馬  
三回牌 瀧川 敏 千葉  
三回牌 打保常次郎 岐阜  
三回牌 内山直方 新潟  
三回牌 野澤一 新潟  
三回牌 久保田 九 岩手  
三回牌 久保田五郎 岩手  
三回牌 桑木高市 岡山  
三回牌 倉石太郎 新潟  
三回牌 山内六太郎 京都  
三回牌 山崎 新 千葉

山本泰三 東京  
町深龜吉 静岡  
三回牌 布海龍太郎 東京  
三回牌 木口信三 埼玉  
三回牌 後藤酒五 岡山  
三回牌 寺井恒輔 滋賀  
三回牌 寺岡平次 東京  
三回牌 歌田 治 茨城  
三回牌 實藤勲七 新潟  
三回牌 實藤明親 静岡  
三回牌 澤村保三 静岡  
三回牌 酒井 亮 兵庫  
三回牌 三輪啓康 長野  
三回牌 宮内丈三郎 愛媛  
三回牌 平野利友 埼玉  
三回牌 森本周一 東京  
三回牌 關口魁一 廣島  
三回牌 須知元直 三重  
三回牌 太田豊彦 大分  
三回牌 王 蔚 文中 中華  
三回牌 何 長 嶺 中華  
三回牌 韓 中 中華  
三回牌 韓 中 中華  
三回牌 今井章吉 大阪  
三回牌 石川若雄 愛媛  
三回牌 藤崎憲二 東京  
三回牌 飯村志郎 茨城  
三回牌 橋本正雄 兵庫  
三回牌 早川保太郎 茨城  
三回牌 仁木源吾 徳島

第七章 卒業者 (元附屬工學専門部機械科)

三回牌 松本榮吉 東京  
三回牌 福井源治郎 滋賀  
三回牌 古庄覺太郎 大分  
三回牌 古高雄二 東京  
三回牌 小橋 寛 高知  
三回牌 米澤勇作 静岡  
三回牌 榎本 一 愛知  
三回牌 淺井長廣 埼玉  
三回牌 新井岩松 東京  
三回牌 藤原史郎 茨城  
三回牌 神野義一 愛知  
三回牌 樋口 菅 新潟  
三回牌 森 重 候 宮崎  
三回牌 本山邦久 長野  
三回牌 菅原恒男 山形  
三回牌 龍 高 中華  
三回牌 吳 宗 濤 中華  
三回牌 周 德 鴻 中華  
三回牌 周 鳳 古 中華  
三回牌 伊藤立吉 東京  
三回牌 伊藤 旺 埼玉  
三回牌 飯島知平 東京  
三回牌 岩元正義 鹿島  
三回牌 井上繁一 岐阜  
三回牌 井上 孝 之大 阪  
三回牌 石橋文夫 東京  
三回牌 羽田健吉 山形  
三回牌 百々初男 兵庫  
三回牌 徳田和作 山口

尾形 孝 大分  
小島秀一 廣島  
三回牌 小田 魯 新潟  
三回牌 岡 實 三重  
三回牌 岡田 鏡 東京  
三回牌 八木新六 山形  
三回牌 代田冬雄 廣島  
三回牌 笠原三郎 神奈川  
三回牌 上平用助 鹿島  
三回牌 田尻藤吉 佐賀  
三回牌 種村村二 埼玉  
三回牌 財田秀一 東京  
三回牌 津田鐵之輔 東京  
三回牌 那須忠良 鳥取  
三回牌 植田 泰 山口  
三回牌 植田 三 東京  
三回牌 植草誠之 千葉  
三回牌 黒田寛藏 廣島  
三回牌 山田政雄 山形  
三回牌 山田 善 徳島  
三回牌 柳田岩雄 福岡  
三回牌 柳下正道 東京  
三回牌 柳松賢輔 神奈川  
三回牌 小沼孝太郎 東京  
三回牌 小柳堤二 福井  
三回牌 小宮一 神奈川  
三回牌 小宮雅太郎 東京  
三回牌 小林 力 千葉  
三回牌 小濱清一 福岡  
三回牌 小橋藤久 七 宮城  
三回牌 荒木健一 廣島  
三回牌 安藤眞三 東京

三回牌 青井寅治 岡山  
三回牌 青木信一 岐阜  
三回牌 橋本藤太郎 神奈川  
三回牌 齊藤俊治 東京  
三回牌 吉川一 東京  
三回牌 宮路 映 愛媛  
三回牌 栗田 亨 静岡  
三回牌 下島 光 東京  
三回牌 藤原原也 鹿島  
三回牌 首藤幸夫 大分  
三回牌 平井春彦 大阪  
三回牌 藤田文太郎 群馬  
三回牌 鈴木長 東京  
三回牌 董 甫 中華  
三回牌 丁 壯 中華  
三回牌 金 一 新 中華

三回牌 石川留夫 愛知  
三回牌 石井勝治 神奈川  
三回牌 井堀鬼子 岡山  
三回牌 伊藤一 東京  
三回牌 池永 彌 北海道  
三回牌 長谷川辰見 岐阜  
三回牌 酒崎集爾 千葉  
三回牌 岡村龜太郎 東京  
三回牌 太田損造 東京  
三回牌 渡 長次郎 北海道  
三回牌 金子幾久 東京  
三回牌 上地正吉 和歌山  
三回牌 田中勝藏 東京  
三回牌 丹下正一 愛媛  
三回牌 園田静夫 鹿島











電氣科

電氣工科電氣機械分科

- 明治三十六年三月奉選(五十五名)
  - 菅 英次郎 東京
  - 杉田新之助 北海道
  - 鈴木達三 神奈川
  - 張 作 島 中華
  - 王 德 立 中華
  - 孫 文 漢 中華
  - 徐 漢 嶺 中華
  - 五十石瑞城 廣島
  - 池田忠藏 山形
  - 池田克巳 高知
  - 赤木夏生 大分
  - 馬場 西 埼玉
  - 藤本 治 大阪
  - 原 隆 長 野
  - 西田正尚 鳥取
  - 別所弘吉 東京
  - 渡邊四郎 秋田
  - 加藤好雄 東京
  - 加藤好雄 東京
  - 川戸光雄 北海道
  - 横山英一 長野
  - 高橋親徳 東京
  - 瀧澤千尋 長野
  - 竹石祥一 栃木
  - 津田常定 東京
  - 津原治郎 岡山
  - 土田 元 兵庫
  - 中根金作 埼玉
  - 中村春雄 山口
  - 植田義彦 和歌山
  - 梅村誠一 大阪
  - 野上庄雄 岡山
- 明治三十八年七月奉選(十八名)
  - 伊藤 一 東京
  - 大丸 靜 岡山
  - 早川 洸 埼玉
  - 豊村忠四郎 長崎
  - 大戸 武 廣島
  - 大浦 弘 宮城
  - 藤本 清 愛媛
  - 片山 茂 岡山
  - 吉田直次郎 岩手
  - 吉田重孝 佐賀
  - 田中吉道 和歌山
  - 高柳 勳 山梨
  - 高見安次郎 熊本
  - 中澤一郎 宮城
  - 松本文彬 愛媛
  - 小林 治郎 兵庫
  - 青木 保 香川
  - 佐野志郎 東京
  - 尾崎 靜 也 高知
  - 折井 升 福井
  - 金子 茶 茨城
  - 吉田 令 兵 兵庫
  - 根津亮太郎 新潟
  - 内田 勝 太郎 東京
  - 梅澤 力 山形
  - 矢島 勇 長 野
  - 矢島 勇 長 野
  - 松崎 登 一 鹿 鹿
  - 町田 敬 治 群馬
  - 江川 馬 吉 岡山
- 明治三十九年七月奉選(二十名)
  - 合田梅太郎 兵庫
  - 赤塚 清 福島
  - 佐々木 茂太郎 新潟
  - 北川 伍 群馬
  - 三村 助 市 兵庫
  - 正野 謙 新潟
  - 森 眞 平 愛媛
  - 坂垣 敬十郎 島根
  - 石塚 幸次郎 新潟
  - 森 常 造 島根
  - 畑田 善 治 愛媛
  - 千葉 源 吉 宮城
  - 甲斐 源 一 宮城
  - 上島 慶 寛 長野
  - 高島 武 雄 福井
  - 中里 敬 敏 群馬
  - 永瀬 信 達 三重
  - 野村 清 一 群馬
  - 倉品 保 兵庫
  - 山川 純 一 佐賀
  - 山本 健 山口
  - 松岡 重 次郎 新潟
  - 藤岡 健 福岡
  - 江澤 龜 治 千葉
  - 朝倉 元 大 東京
  - 佐伯 留 達 三重
  - 齋藤 謙 福井
  - 齋藤 仙 三 埼玉
  - 木原 寛 東京
- 明治四十年七月奉選(二十四名)
  - 三杉 謙 造 岡山
  - 志水 三津男 静岡
  - 伊藤 登 二 愛媛
  - 西尾 保 熊本
  - 別所 衛門 太 兵庫
  - 小倉 幸 次郎 山形
  - 大脇 宇 岐阜
  - 林 大 内 善 平 宮城
  - 加納 太三郎 神奈川
  - 高村 甚 平 長野
  - 村上 信 春 大阪
  - 栗原 重 男 東京
  - 見日 徳 大 新潟
  - 渡倉 丈 夫 青森
  - 秋田 小三郎 青森
  - 三枝 重 雄 山梨
  - 切目 宗 吉 廣島
  - 狐崎 武 夫 岩手
  - 宮本 勝 一 茨城
  - 平野 健 雄 東京
  - 杉山 豊 一 静岡
  - 鈴木 健 次郎 東京
  - 明治四十一年八月奉選(三名)
    - 仁科 保 夫 岡山
    - 澤木 厚 一 山形
    - 坂本 充 隆 長崎
  - 明治四十二年七月奉選(三十名)
    - 藤原 四郎 東京
    - 池千之助 高知
    - 花岡 善 之 長 野
- 明治三十二年七月奉選(十三名)
  - 高木 清 吉 岐阜
  - 伊東 直 兵 兵庫
  - 丸山 彦 門 長 野
  - 秋保 眞 宮城
  - 西岡 虎 造 群馬
  - 松永 水 之 助 愛知
  - 黒川 主 熊 本
  - 星田 精 一 山口
  - 岡田 反 吾 兵庫
  - 吉武 唯 一 山口
  - 堀内 四郎 長野
  - 中尾 眞 智 高知
  - 岩田 誠 吉 廣島
- 明治三十三年七月奉選(十三名)
  - 電氣工科電氣機械分科
  - 明治三十三年七月奉選(十三名)
    - 石川 六郎 東京
    - 生地 純 一 大分
    - 小川 亮 吉 大阪
    - 江 六 郎 東京
    - 藤本 長 治 兵庫
    - 牧野 賢 吾 石川
    - 増田 全 吾 石川
    - 藤村 信 也 岡山
    - 江口 直 次郎 埼玉
    - 菊地 節 也 栃木
- 明治三十五年七月奉選(九名)
  - 服部 源 太郎 熊本
  - 小田 桐 凡 彦 青森
  - 大田 金 彌 長野
  - 吉松 洋 輔 長野
  - 田中 龍 夫 神奈川
  - 高木 茂 一 東京
  - 中川 清 山 梨
  - 内阪 素 夫 山口
  - 小林 恒 造 群馬
  - 井上 徳 藏 岩手
  - 野野 常 次郎 東京
  - 藤 仁 水 北海道

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部電氣科)

- 明治三十七年七月奉選(十五名)
  - 西田 善 一 神奈川
  - 星野 主 馬 群馬
  - 片山 一 大 岡山
  - 三回 藤 川 孫 一 長野
  - 高橋 泰 最 東京
  - 瀧澤 忠 雄 青森
  - 二回 植 月 俊 雄 岡山
  - 二回 梅 野 龍 太郎 岡山
  - 山内 喜 志 男 熊本
  - 山城 吉 吾 廣 島
  - 松田 達 生 高知
  - 菊地 時 任 茨城
  - 三好 廣 東京
  - 花田 敏 平 福岡
  - 井戸 徳 福井
  - 井高 三 郎 兵庫
  - 石川 大 介 新潟
  - 石川 頼 次郎 木
  - 大塚 基 要 徳島
  - 海津 一 男 三重
  - 吉田 憲 一 福岡
  - 高橋 光 隆 福岡
  - 竹下 正 俊 福岡
  - 久野 五 十 志 福井
  - 渡尾 文 道 山梨
  - 歌元 登 兵 兵庫
  - 宮川 利 一 静岡
  - 細野 榮 鳥 根
- 明治三十八年七月奉選(十八名)
  - 伊藤 一 東京
  - 大丸 靜 岡山
  - 早川 洸 埼玉
  - 豊村忠四郎 長崎
  - 大戸 武 廣島
  - 大浦 弘 宮城
  - 藤本 清 愛媛
  - 片山 茂 岡山
  - 吉田直次郎 岩手
  - 吉田重孝 佐賀
  - 田中吉道 和歌山
  - 高柳 勳 山梨
  - 高見安次郎 熊本
  - 中澤一郎 宮城
  - 松本文彬 愛媛
  - 小林 治郎 兵庫
  - 青木 保 香川
  - 佐野志郎 東京
  - 尾崎 靜 也 高知
  - 折井 升 福井
  - 金子 茶 茨城
  - 吉田 令 兵 兵庫
  - 根津亮太郎 新潟
  - 内田 勝 太郎 東京
  - 梅澤 力 山形
  - 矢島 勇 長 野
  - 矢島 勇 長 野
  - 松崎 登 一 鹿 鹿
  - 町田 敬 治 群馬
  - 江川 馬 吉 岡山
- 明治三十九年七月奉選(二十名)
  - 合田梅太郎 兵庫
  - 赤塚 清 福島
  - 佐々木 茂太郎 新潟
  - 北川 伍 群馬
  - 三村 助 市 兵庫
  - 正野 謙 新潟
  - 森 眞 平 愛媛
  - 坂垣 敬十郎 島根
  - 石塚 幸次郎 新潟
  - 森 常 造 島根
  - 畑田 善 治 愛媛
  - 千葉 源 吉 宮城
  - 甲斐 源 一 宮城
  - 上島 慶 寛 長野
  - 高島 武 雄 福井
  - 中里 敬 敏 群馬
  - 永瀬 信 達 三重
  - 野村 清 一 群馬
  - 倉品 保 兵庫
  - 山川 純 一 佐賀
  - 山本 健 山口
  - 松岡 重 次郎 新潟
  - 藤岡 健 福岡
  - 江澤 龜 治 千葉
  - 朝倉 元 大 東京
  - 佐伯 留 達 三重
  - 齋藤 謙 福井
  - 齋藤 仙 三 埼玉
  - 木原 寛 東京
- 明治四十年七月奉選(二十四名)
  - 三杉 謙 造 岡山
  - 志水 三津男 静岡
  - 伊藤 登 二 愛媛
  - 西尾 保 熊本
  - 別所 衛門 太 兵庫
  - 小倉 幸 次郎 山形
  - 大脇 宇 岐阜
  - 林 大 内 善 平 宮城
  - 加納 太三郎 神奈川
  - 高村 甚 平 長野
  - 村上 信 春 大阪
  - 栗原 重 男 東京
  - 見日 徳 大 新潟
  - 渡倉 丈 夫 青森
  - 秋田 小三郎 青森
  - 三枝 重 雄 山梨
  - 切目 宗 吉 廣島
  - 狐崎 武 夫 岩手
  - 宮本 勝 一 茨城
  - 平野 健 雄 東京
  - 杉山 豊 一 静岡
  - 鈴木 健 次郎 東京
  - 明治四十一年八月奉選(三名)
    - 仁科 保 夫 岡山
    - 澤木 厚 一 山形
    - 坂本 充 隆 長崎
  - 明治四十二年七月奉選(三十名)
    - 藤原 四郎 東京
    - 池千之助 高知
    - 花岡 善 之 長 野















大正九年三月卒業生(二十五名)

石井佐賀 東京  
岩崎甚太郎 東京  
小川千之助 東京  
小倉省三 大阪  
岡本國男 神奈川  
大橋恒雄 神奈川  
大澤義雄 岡山  
奥村義雄 佐賀  
高瀬建三郎 神奈川  
多賀谷五郎 群馬  
田中三郎 埼玉  
無津呂徳三 佐賀  
倉崎寛一 群馬  
久保田孫一 群馬  
八幡橋太郎 群馬  
町田武夫 埼玉  
藤見亮爾 石川  
相原信兵衛 兵庫  
佐藤重雄 埼玉  
木下道夫 京都  
重松守善 愛媛  
萬手木秀夫 山梨  
二回生 柳飛雄 中華

大正十年三月卒業生(十六名)

今井秀雄 東京  
西谷健吉 青森  
土肥秀二 北海道  
大瀧豊次郎 千葉  
渡邊鏡一 東京  
谷口忠大 分  
宇都宮邦士 東京  
山本喜一 神奈川  
山崎精 東京  
出田徳輔 山形  
木村貞次郎 青森  
清水一 福島  
杉山八十五 三重  
神性善 中華  
劉敦植 中華

工学博士 橋本手島實

大正十一年三月卒業生(三十二名)

岩崎英作 島根  
島中卓 岡山  
西村嘉壽 鳥取  
本間嘉平 福島  
豊田洪樹 木  
小野勝 群馬  
小堀市郎右衛門 福島  
楊谷四郎 千葉  
米山泰作 新潟  
吉江敏治 茨城  
田口銀次郎 東京  
角田吉章 千葉

大正十二年三月卒業生(二十四名)

石建嘉一郎 高知  
島山隆三 長野  
新達等 廣島  
小川博治 千葉  
大野信雄 東京  
玉川卓一 千葉  
高橋豊蔵 千葉  
土屋賢次郎 静岡  
中島周三 島根  
村上次也 東京

大正十三年三月卒業生(二十四名)

石井重郎 東京  
石井源一 埼玉  
油嶋清一 香川  
井深清見 東京  
濱田義男 大阪  
橋本健伍 福島  
堀井九郎 新潟  
近石正義 香川  
地引友次 千葉  
大内二男 福島  
堀井邦男 長野  
吉田佐一郎 東京  
高松求己 長野  
野村正元 岩手  
久木田猛 鹿兒島  
朝香茂 静岡  
次津六郎 福島  
佐藤二郎 愛知

大正十四年三月卒業生(二十名)

森野圭三 山口  
陳景輝 中華  
林常徳 中華  
王繼仲 中華  
楊好年 中華  
高大瑞 中華  
石塚順一 静岡  
花輪正虎 埼玉  
橋本要 東京  
橋本眞太郎 静岡  
別所武三郎 東京  
尾崎敏雄 東京  
大野貞三 東京  
中島信作 静岡  
村田榮一 東京  
牧毅香 香川  
布施和造 山形  
寺西武吉 東京  
阿部衛 福島  
佐藤茂治 秋田  
齋藤文一郎 愛知  
三島巖 東京  
水谷清静 静岡  
鈴木一夫 茨城  
鈴木憲一 静岡  
黄祖森 中華

昭和二年三月卒業生(十九名)

大澤常松 東京  
岡野金作 東京  
泉野良作 千葉  
若菜康三 福木  
川田榮藏 東京  
河田亮路 京都  
橋山源治 新潟  
吉野豊福 岡山  
高橋立二 東京  
武田陸郎 東京  
中村芳一 群馬  
山先男 歌田  
松本豊七 東京  
小西正夫 東京  
古賀正夫 佐賀  
足立道一 東京  
新井猪一郎 東京  
清水秀山 群馬  
久保勝敏 静岡  
王炳宇 中華  
顧恒中 中華  
黃英中 中華  
谷風中 中華  
申克明 中華  
市原榮治 山形  
池田廣次 福島  
石黒善次郎 東京  
星野繁一 栃木  
李龍在 朝鮮  
小川太郎 東京  
川内定雄 静岡

昭和三年三月卒業生(二十八名)

片岡實千葉  
神山正一 群馬  
吉永光 東京  
谷内弘次 東京  
丹野寛次郎 北海道  
中津山延勝 秋田  
熊井専介 東京  
小島秀雄 神奈川  
橋田文雄 新潟  
美濃輪三郎 千葉  
廣田美雄 東京  
原田有 岡山  
都丸芳男 群馬  
岡本三良助 福島  
岡本俊介 東京  
勝田千利 東京  
鎌谷宗勝 東京  
高石喜久夫 千葉  
高橋梅太郎 東京  
高田幸雄 愛知  
武村市太郎 東京  
相馬克己 石川  
村山儀三郎 東京  
宇野武文 東京  
益尾辰雄 島取  
小島陽山 山形  
近藤善長 野  
佐藤良順 福島  
佐藤文平 新潟  
佐島清造 東京

昭和四年三月卒業生(二十九名)

金宗亮 朝鮮  
神馬源太郎 東京  
杉山義道 茨城  
劉勳 中華  
楊金中 中華  
蘇榮先 中華  
姜學唐 中華  
岸上 慶島  
市原輝男 千葉  
今村次男 東京  
橋本善治 静岡  
小野勉 石川  
小栗治平 岐阜  
米光喜久男 石川  
橋田道夫 三重  
岡野實 神奈川  
橋本喜一 福島  
山田榮藏 長野  
山根巖 島根  
松尾忠雄 岐阜  
藤本慶松 福木  
新井忠恕 埼玉  
佐藤久 宮城  
北村俊太郎 神奈川  
三井田喜代太 新潟  
三橋健次郎 神奈川  
平田準造 福島  
藤尾真三 香川

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部 建築科)



明治四十三年卒業 中島 貴之 鳥根  
 大正三年七月電氣科研究修了(三名)  
 明治四十五年 八木 新六 山形  
 明治四十二年 深尾 淳二 滋賀  
 機械科卒業 渡 長次郎 北海道  
 大正二年機械科卒業 關口 勉一 廣島  
 明治四十四年 磯崎 憲二 東京  
 機械科卒業 津村 重信 千葉  
 大正三年機械科卒業 磯崎 憲二 東京  
 大正七年七月電氣科研究修了(一名)  
 大正六年卒業 高橋 隆兵衛 兵庫  
 大正十年三月電氣科研究修了(一名)  
 大正五年機械科卒業 山川 政雄 東京  
 大正十一年三月電氣科研究修了(一名)  
 大正十年卒業 相樂 秀雄 東京  
 大正十四年三月電氣科研究修了(一名)  
 大正十三年卒業 富岡 利治 香川  
 大正十五年三月電氣科研究修了(一名)  
 大正十三年卒業 成田 秀雄 東京  
 昭和四年三月電氣科研究修了(一名)  
 昭和三年卒業 平岡 毅一 東京  
 工業圖案科  
 明治三十八年十二月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治三十八年卒業 増子 保道 福島  
 明治三十九年十二月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治三十五年卒業 深田 藤三郎 東京  
 明治四十年三月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治三十九年卒業 中川 義長 三重  
 明治四十年四月工業圖案科研究修了(一名)

明治三十五年卒業 荏原 秀國 東京  
 明治四十二年三月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治四十三年一月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治三十八年卒業 井岡 大輔 東京  
 明治四十四年二月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治四十二年卒業 井内 英二 千葉  
 明治四十五年七月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治四十四年卒業 小山 博 東京  
 大正三年七月工業圖案科研究修了(一名)  
 明治四十四年卒業 山口 盛嗣 鹿児島  
 大正四年七月工業圖案科研究修了(一名)  
 大正三年卒業 村上 究 鳥根  
 大正五年七月工業圖案科研究修了(一名)  
 大正四年卒業 西脇 寛治 新潟  
 建築科  
 大正六年三月建築科研究修了(一名)  
 大正三年卒業 阪口 芳三郎 大阪  
 大正九年三月建築科研究修了(一名)  
 大正二年卒業 大森 茂 栃木  
 大正十三年三月建築科研究修了(一名)  
 大正五年卒業 橋本 道三郎 東京

陸軍工科學校  
 委託生修了者

大正十四年三月修了(四名)  
 應用化學科 深津 一之 静岡  
 電氣化學科 小田吉三郎 三重  
 機械科 竹中 勝馬 廣島  
 電氣科 小林 淳司 廣島  
 大正十五年三月修了(三名)  
 應用化學科 堀本 龍輔 福岡  
 機械科 高原 正衛 岡山  
 電氣科 杉本 清藏 愛知  
 昭和二年三月修了(三名)  
 應用化學科 小倉 義男 千葉  
 機械科 藤宮 政海 山口  
 電氣科 三富 士 宮崎  
 昭和三年三月修了(二名)  
 應用化學科 田中 敬治 岡山  
 機械科 森 速雄 福岡  
 昭和四年三月修了(三名)  
 機械科 宮本 正一 廣島  
 電氣科 藤本 順次 山口  
 電氣科 北村 八郎 福島  
 昭和五年三月修了(二名)  
 應用化學科 山田 重雄 千葉  
 電氣科 林 政雄 奈良  
 昭和六年三月修了(二名)  
 應用化學科 柴田 謙吉 秋田  
 機械科 中島 達磨 鳥

百五十六  
 選科修了者

色染科選科  
 染工科  
 明治二十三年七月修了(二名)  
 青田 彦十郎 東京  
 多賀谷 伊勢松 群馬  
 明治二十四年十一月修了(一名)  
 山本 祐七 秋田  
 明治二十五年十一月修了(一名)  
 渡邊 幸次 徳島  
 明治二十六年七月修了(一名)  
 梅川 徳次郎 京都  
 明治二十七年七月修了(一名)  
 平良 松助 神奈川  
 明治二十八年二月修了(二名)  
 岡野 足吉 群馬  
 明治二十八年七月修了(一名)  
 波藤 雅良 愛媛  
 登坂 又藏 山形  
 明治二十九年七月修了(一名)  
 中井 嘉兵衛 山形  
 染織科色染分科  
 明治三十三年四月修了(一名)  
 根本 勘治 東京  
 明治三十四年七月修了(一名)  
 佐々木 植山 形  
 明治三十五年三月修了(一名)  
 中藤 直博 山形

明治三十五年七月修了(二名)  
 長井 兼藏 東京  
 小林 誠真 山形  
 明治三十六年七月修了(二名)  
 嶋岡 松之助 東京  
 吉田 亮治 富山  
 明治三十六年十二月修了(一名)  
 梅酒 梅吉 山形  
 明治三十七年四月修了(一名)  
 横川 周造 埼玉  
 明治三十七年七月修了(一名)  
 高津 秀輔 山形  
 明治三十八年三月修了(一名)  
 瀧浦 澤兵衛  
 明治四十年三月修了(一名)  
 西田 高次郎 埼玉  
 明治四十年七月修了(一名)  
 多田 要太郎 新潟  
 明治四十一年七月修了(一名)  
 陳 高 熊本  
 明治四十二年三月修了(四名)  
 今井 哲次 神奈川  
 和久田 半藏 静岡  
 高橋 美鶴 長崎  
 山川 市兵衛 山形  
 色染科  
 明治四十五年七月修了(六名)  
 五十嵐 清 東京  
 池田 伊勢 新潟  
 渡邊 龜藏 山形  
 高瀬 清治 愛知

村田 典次郎 石川  
 關口 彦藏 新潟  
 大正二年三月修了(二名)  
 牛島 義男 新潟  
 豊澤 義忠 栃木  
 大正二年七月修了(五名)  
 遠藤 健一 山形  
 克木 勝治 長野  
 阿部 吉之助 宮城  
 宮路 健助 福島  
 住友 久吉 福島  
 大正五年七月修了(一名)  
 C. R. Ashmun 印度  
 大正六年三月修了(四名)  
 光安 徳博 福岡  
 濱島 直吉 東京  
 調 正六郎 岡山  
 徳田 芳雄 石川  
 大正七年三月修了(四名)  
 宮水 用太郎 滋賀  
 岡島 悟 福井  
 田村 幸一 新潟  
 佐藤 平藏 福島  
 大正八年三月修了(七名)  
 渡邊 嘉福 島  
 高田 豊平 岡中  
 出口 徳 神奈川  
 加藤 美輝 石川  
 東條 正朝 山梨  
 小島 忠良 石川  
 岡田 一朗 群馬  
 大正十年三月修了(三名)  
 大野 木尊司 静岡

大正十一年三月修了(二名)  
 井上 徳文 東京  
 富田 信雄 山形  
 大正十二年三月修了(二名)  
 古川 幸 福島  
 北島 八瓦 石川  
 大正十二年六月修了(一名)  
 三島 龍 福井  
 大正十二年十二月修了(一名)  
 小島 原平八郎 福島  
 大正十三年三月修了(一名)  
 嶋戸 卯之助 千葉  
 大正十四年三月修了(二名)  
 長谷川 清之 群馬  
 渡邊 好藏 福島  
 大正十四年十二月修了(一名)  
 木村 捷吉 群馬  
 大正十五年三月修了(一名)  
 大塚 實 東京  
 昭和二年三月修了(二名)  
 高木 實千 千葉  
 山崎 岩雄 静岡  
 昭和三年三月修了(四名)  
 堀 忠雄 福島  
 岡田 庫治 山形  
 尾 水芳 愛知  
 山口 幸市 山形  
 昭和四年三月修了(三名)  
 大野 木尊司 静岡

紡織科選科

染織科機械分科  
 明治三十五年七月修了(二名)  
 川井 寛次郎 京都  
 河村 利一 福井  
 明治三十六年三月修了(一名)  
 赤岩 治平 徳島  
 明治三十六年七月修了(二名)  
 板橋 長三郎 埼玉  
 鹽見 長 東京  
 明治三十七年四月修了(一名)  
 藤本 儀 山梨  
 明治三十七年七月修了(三名)  
 花田 四郎 熊本  
 奥野 正隆 大阪  
 齊藤 貞治 山形  
 明治三十七年十二月修了(一名)  
 清水 榮藏 山形  
 明治三十八年七月修了(二名)  
 峰岸 善七 山形  
 明治三十八年十二月修了(二名)  
 香原 榮次郎 京都  
 渡邊 伸治郎 山形  
 堀 久輔 山形  
 明治三十九年七月修了(一名)  
 堀 久輔 山形

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部紡織科選科)



明治十年三月修了(一名) 山口爲次郎 富山  
 明治十年七月修了(二名) 大坪時男 富山  
 明治十一年七月修了(五名) 深田義一 富山  
 林光 民中華  
 W. Hosen 印度  
 鎌家 澄中華  
 × 任 九中華  
 明治十二年七月修了(四名) 安田吉次郎 富山  
 × 名嘉山 俊雄 神戶  
 山崎正 高知  
 杉原昌一 大阪  
 明治十二年十一月修了(六名) 陳雲 中華  
 王 瑣 中華  
 劉 裕 中華  
 羅 維 中華  
 印 來 中華  
 梅 光 中華  
 明治十三年七月修了(七名) 吳野見 一 富時  
 町野清平 北海道  
 × 日向五作 石川  
 鈴木吉次郎 富山  
 馬光 中華  
 王 敬 中華  
 R. J. Bernard 印度

明治十四年十一月修了(一名) 熊野伊三次郎 富山  
 明治十五年三月修了(一名) 高田重次郎 富山  
 明治十五年七月修了(一名) 熊野伊三次郎 富山  
 大正二年三月修了(三名) 坂田秀太郎 東京  
 齊藤治郎 秋田  
 × 廣富廣次郎 鳥取  
 大正二年七月修了(一名) 足利 佛三 大分  
 大正二年十二月修了(二名) 仲西他七 富山  
 山下五六 廣島  
 大正三年三月修了(一名) 藤崎 善雄 茨城  
 大正三年七月修了(三名) 橋尾太郎 福岡  
 山本嘉三 和歌山  
 日高政次 富時  
 大正三年十二月修了(一名) 渡邊 誠 大分  
 大正四年三月修了(一名) 大塚 理 福岡  
 大正四年七月修了(二名) 中村 慎一 富山  
 坂元秀一 大阪  
 大正五年三月修了(二名) 川 龍 香市 富時  
 佐田長夫 熊本  
 大正五年七月修了(二名)

M. Koung 緬甸  
 Tomaz F. Ferraz 比律賓  
 大正五年十一月修了(一名) John F. Cooney 印度  
 大正六年七月修了(四名) 原田 登治 富時  
 新井 愛男 富山  
 渡邊 利一 德島  
 黒澤 成三 靜岡  
 大正七年三月修了(一名) 中田 貞美 高知  
 大正七年七月修了(二名) 松本 海八 東京  
 井 兼 大 長野  
 大正七年九月修了(一名) 小 田 守 比律賓  
 大正八年三月修了(三名) 田中 秀雄 東京  
 水田 肇一 京都  
 × 秋月 重三 大分  
 大正八年七月修了(一名) 安田 德治 福井  
 大正九年三月修了(二名) 渡 利 吉 富山  
 水津 善之助 鳥根  
 大正十年三月修了(二名) 松本 海八 東京  
 石田 好太郎 愛知  
 大正十年十二月修了(一名) 熊野 二 那 受 媛  
 大正十一年三月修了(一名)

小澤 順治郎 長野  
 大正十一年五月修了(一名) T. Zamora 比律賓  
 大正十三年四月修了(一名) Kyle N. run 緬甸  
 大正十四年三月修了(三名) 竹中 勇夫 三重  
 坂本 忠治 山口  
 大野 龜之 福島  
 昭和二年三月修了(一名) 外村 榮一 滋賀  
 昭和二年十二月修了(一名) 李 澤 漢 中華  
 昭和三年三月修了(二名) 柳 潤 貞 七 新潟  
 小 岡 健 那 千葉  
 昭和四年三月修了(三名) 久米 光夫 高知  
 大塚 章 大分  
 長谷 部 耕 作 福島  
 昭和五年三月修了(一名) 原田 保 愛知  
 昭和六年三月修了(三名) 若 戶 衛 次 茨城  
 森 信 夫 千葉  
 董 學 奉 中華

電氣化學科選科

電氣科電氣化學分科  
 明治三十五年七月修了(一名) 遠藤 俊介 山口  
 明治三十八年七月修了(一名) 湯 時 敏 中華  
 昭和三十九年七月修了(一名) 陸 家 憲 中華  
 大正三年七月修了(一名) 石 井 登 三 三重  
 大正九年六月修了(一名) × 豊田 登三 那 茨城  
 大正九年九月修了(一名) 高橋 榮太郎 茨城  
 大正十一年三月修了(二名) 高島 憲平 茨城  
 清水 豊 彦 那 東京  
 大正十一年十二月修了(一名) 金子 香一 福島  
 大正十五年三月修了(二名) 松橋 太郎 長野  
 國本 誠 香 福島  
 昭和四年三月修了(一名) 矢島 亮一 那 東京  
 昭和五年三月修了(一名) 藤井 孝太郎 香川  
 昭和六年三月修了(一名) 持田 徳彦 東京

機械科選科

明治二十三年七月修了(一名) 荻野 豊彦 岐阜  
 明治二十四年七月修了(一名) × 池上 善之助 鹿兒島  
 明治二十七年七月修了(一名) × 奥住 檢吾 埼玉  
 明治二十八年七月修了(一名) 加藤 純吾 東京  
 明治三十四年七月修了(二名) × 金本 通之亮 千葉  
 吉村 梅太郎 佐賀  
 明治三十七年七月修了(五名) 范 鴻 春 中華  
 水野 夏一 愛知  
 松本 丹治 熊本  
 鈴木 滿太郎 東京  
 洪 德 中華  
 明治三十八年七月修了(三名) H. R. Salina 那 巴 爾  
 上林 賢治郎 北海道  
 丸山 孫次 新潟  
 明治三十九年七月修了(二名) Pietro Raham 比律賓  
 Federico Balera 比律賓  
 明治四十年十二月修了(一名) 梶田 嘉五郎 岡山  
 明治四十一年七月修了(四名) 梶尾 善作 群馬  
 梶田 善一 那 廣島

鈴木 菊次郎 新潟  
 張 文 那 中華  
 明治四十二年三月修了(二名) 八木 徳藏 埼玉  
 明治四十二年七月修了(二名) 春 傑 中華  
 小池 功 東京  
 明治四十二年七月修了(五名) 塚野 豊藏 新潟  
 夏目 義治 靜岡  
 宇都宮 彌三 兵衛 福島  
 江口 唯成 佐賀  
 Martin Polak 比律賓  
 明治四十三年十二月修了(一名) 藤崎 清一 福島  
 明治四十四年三月修了(一名) 寺川 竹藏 靜岡  
 明治四十四年十二月修了(一名) 黒川 豊九 廣島  
 明治四十五年七月修了(一名) 黒川 豊九 廣島  
 大正二年七月修了(三名) 龜松 茂 東京  
 塩崎 伸吉 愛知  
 西村 基介 山口  
 大正二年十二月修了(一名) Kanoung Furlisano 比律賓  
 大正三年七月修了(三名) × 小柳 作太郎 福岡  
 梶田 正彦 山口  
 城島 善長 時

大正四年三月修了(一名) 藤村 高治郎 岩手  
 大正四年七月修了(二名) 笹畑 金次郎 岩手  
 × 中村 貞夫 那 岡  
 大正四年七月修了(一名) × 寺島 欽次郎 愛知  
 大正五年七月修了(三名) 田宮 新策 新潟  
 × 三浦 清保 佐賀  
 大坪 義三 岩手  
 大正六年七月修了(四名) 宮崎 廉次郎 新潟  
 江口 雄太郎 山形  
 森本 清一 那 兵庫  
 松崎 隆一 長崎  
 大正七年七月修了(四名) 池田 吉二 佐賀  
 池田 清藏 愛媛  
 佐藤 勝 新潟  
 青山 金彌 岩手  
 大正七年十二月修了(一名) 齊藤 喜三郎 秋田  
 大正八年三月修了(一名) 田邊 眞 長野  
 大正九年三月修了(六名) 松本 義郎 東京  
 河瀬 善美 兵庫  
 吉田 勇 千葉  
 伊東 芳松 東京  
 岡村 寛一 廣島  
 齊藤 亮一 新潟



大正十年三月修了(五名)  
立川 崎新島  
岡村俊四郎 山形  
西村秀雄 兵庫  
奥山寅藏 山形  
×松本明吉 岩手  
大正十年九月修了(二名)  
松田一 那佐賀  
大正十年十一月修了(一名)  
千葉 吉 東京  
大正十年十二月修了(二名)  
手塚英二 神奈川  
石川治雄 神岡  
大正十一年三月修了(五名)  
安部慎一 東京  
柴山寅藏 東京  
小島保之助 神奈川  
坂一 慶治 兵庫  
原 勳 埼玉  
大正十一年五月修了(一名)  
金月 豊 兵庫  
大正十一年十月修了(一名)  
大木重吉 東京  
大正十二年三月修了(四名)  
×松本健次 神岡  
吉川 吉 新潟  
北見英三 神奈川  
中川幸雄 熊本  
大正十三年三月修了(五名)  
富田竹藏 東京  
中村正五郎 東京  
北條正氏 東京

大正十三年三月修了(一名)  
三浦正則 兵庫  
大正十四年三月修了(四名)  
中野孝一 宮城  
小宮正 東京  
×杉本正龍 岐阜  
大正十四年三月修了(一名)  
藤野武夫 秋田  
大正十五年三月修了(三名)  
夏島重幸 東京  
中村操 六福井  
平塚庄一 東京  
昭和二年三月修了(二名)  
×保良一 新潟  
渡井勝雄 東京  
昭和三年三月修了(四名)  
矢野繁人 神岡  
一ノ瀬岩雄 長崎  
×齋藤光榮 神奈川  
磯田安藏 熊本  
昭和五年五月修了(二名)  
田中貞治 東京  
松本英八郎 東京  
昭和六年三月修了(三名)  
大野善久 東京  
田中貞治 東京  
松本英八郎 東京  
竹内政吉 埼玉

松野健三 東京  
電氣科選科  
電氣工科電氣機械分科  
明治三十三年八月修了(二名)  
山田和三郎 佐賀  
島田房太郎 佐賀  
明治三十六年七月修了(二名)  
D. Smith 印度  
市川敏行 兵庫  
明治三十八年七月修了(二名)  
山藤友雄 山口  
木村亮治 廣島  
明治四十年七月修了(三名)  
李 宜 中華  
王 孝 中華  
本谷大兵衛 岡山  
明治四十一年七月修了(二名)  
×奥本邦一 兵庫  
根岸金次郎 東京  
明治四十二年七月修了(四名)  
成見 貞 富山  
前野安吉 愛知  
古賀義一 佐賀  
杉本貞雄 東京  
明治四十五年七月修了(二名)  
山口小六 佐賀  
×酒井静一 東京

百六十二  
大正七年七月修了(三名)  
岡本大市 廣島  
熊谷芳雄 東京  
藤崎 廣 神奈川  
昭和四年三月修了(二名)  
名和順吉 東京  
工業圖案科選科  
明治三十五年七月修了(二名)  
竹田 環 新潟  
青柳佐彌 福岡  
明治三十六年十二月修了(一名)  
遠藤克己 宮城  
明治三十八年七月修了(一名)  
×志 郎 三重  
明治三十九年五月修了(一名)  
×山岡 盛 京都  
明治三十九年十月修了(一名)  
×伊勢安右衛門 宮城  
明治四十年七月修了(四名)  
笠松榮太郎 石川  
岡井喜太郎 山形  
車 健太郎 富山  
×北川照次郎 京都  
明治四十一年三月修了(二名)  
石塚典作 富山  
藤巻清次郎 富山  
明治四十一年七月修了(三名)  
小柴錦侍 東京

安堂宗一 兵庫  
×鈴木金次郎 東京  
明治四十二年三月修了(二名)  
藤江乙次郎 富山  
杉山壽榮男 東京  
明治四十二年七月修了(二名)  
加來金升 大分  
淺井彦三 愛知  
明治四十二年二月修了(一名)  
江畑五八 富山  
明治四十三年七月修了(四名)  
尾形幸男 東京  
和田貞三 長崎  
安田徳七 富山  
南川重次 北海道  
明治四十四年三月修了(二名)  
渡邊重孝 富山  
高倉 豊 富山  
杉木啓輔 富山  
明治四十四年十二月修了(一名)  
山田象三 東京  
明治四十五年四月修了(一名)  
松島勝次郎 富山  
明治四十五年七月修了(一名)  
井林義定 富山  
大正二年三月修了(三名)  
小山保次 愛知  
金尾長吉 富山  
藤正正氏 富山  
大正二年七月修了(三名)  
鹿尾千代治 神岡

青木信次郎 新潟  
柴山知之 東京  
大正二年十二月修了(一名)  
武田獲一 富山  
大正三年三月修了(一名)  
戸塚幸民 東京  
大正三年七月修了(一名)  
宮本興三 富山  
大正三年八月修了(二名)  
各務謙三 岐阜  
×田邊真吉 富山  
大正四年三月修了(一名)  
山田 勇 東京  
大正四年七月修了(五名)  
大橋正治 東京  
×宗 二 愛知  
田中 淳 東京  
春田政次 東京  
大正五年三月修了(一名)  
V. D. Vahli 印度  
大正五年五月修了(一名)  
小塚 隆 愛知  
大正五年七月修了(三名)  
長江直三 愛知  
廣川熊夫 佐賀  
古山六郎 岐阜  
×伊藤文良 北海道

建築科選科  
明治四十二年七月修了(四名)  
古川長市 佐賀  
鳥越三郎 神岡  
金 殿 神岡  
藤田外次郎 富山  
明治四十三年七月修了(二名)  
奥寺 格 福岡  
村上新一 愛媛  
明治四十四年七月修了(一名)  
富士 精一 徳島  
明治四十四年十月修了(一名)  
平井勇馬 滋賀  
明治四十五年七月修了(四名)  
×岡見良亮 秋田  
×川崎 三 石川  
中島外吉 富山  
野間亮平 兵庫  
大正二年七月修了(四名)  
西村辰次郎 新潟  
大村 平 福岡  
安海守之吉 新潟  
相賀 介 岡山  
大正三年七月修了(三名)  
池村元之助 東京  
岡根要太郎 埼玉  
内藤 謙 東京  
大正四年七月修了(四名)  
森 喜代 東京

百六十三  
大正五年七月修了(二名)  
吉田富次郎 山形  
村田保治 鳥取  
永山 寛 鹿児島  
×中岡悦之助 東京  
金 剛 甲 青森  
大正七年三月修了(四名)  
×上 辰 陸 奈良  
×增田角太郎 神岡  
×横 三 神岡  
平野喜八郎 東京  
大正八年三月修了(三名)  
横井可治 東京  
新藤三比古 大分  
× 豊 兵庫  
大正九年三月修了(二名)  
藤本 悟 廣島  
×那 仁 作 神奈川  
昭和三年三月修了(一名)  
井上 勝 夫 鹿児島

第七章 卒業業者 (元附屬工學專門部 建築科選科)

元附屬工業教員養成所

機械科

金工科

明治二十九年七月卒業(五名)
重成善太郎 岡山
矢口玉五郎 茨城
松澤喜和太 東京
小笠誠之助 秋田
大山圭三郎 徳島

明治三十三年七月卒業(四名)
吉崎七次郎 大分
内田圓之一 愛知
津々良介 宮城
柴山典四郎 福島

明治三十九年三月卒業(九名)
今井仙太郎 新潟
加藤清一 島根
吉田隆藏 熊本

明治四十三年三月卒業(七名)
大塚嘉一郎 鳥取
金澤峰三郎 秋田
多胡宇之助 滋賀

大正四年三月卒業(三名)

坂 敬治 滋賀
桐淵 勘藏 群馬
記念賞 遠藤 米蔵 神奈川

大正五年三月卒業(六名)

今泉 忠彦 東京
堀 義秀 新潟
竹内 浦次 愛知

大正六年三月卒業(八名)

西野 金助 北海道
長瀬 邦松 新潟
川上 正一 香川

大正六年七月卒業(五名)

古澤 萬集 群馬
阿部 山英 新潟
二回記念賞 阿部 山英 新潟

大正七年七月卒業(四名)

高本 庄三郎 熊本
中村 重夫 三重
二回牌 松井 新進 賀

大正八年三月卒業(一名)

藤田 美知雄 鳥取

大正九年三月卒業(十一名)

神田 順一 新潟
高橋 三郎 滋賀
竹内 新一 山形

大正十年三月卒業(六名)

小倉 勝也 東京
河島 武四郎 茨城
野々山 佐一 愛知

大正十一年三月卒業(七名)

入部 一 鹿兒島
片岡 元一 岡山
高岡 正治 和歌山

第七章 卒業者 (元附屬工業教員養成所機械科)

大正八年三月卒業(一名)

藤田 美知雄 鳥取

大正九年三月卒業(十一名)

神田 順一 新潟
高橋 三郎 滋賀
竹内 新一 山形

大正十年三月卒業(六名)

小倉 勝也 東京
河島 武四郎 茨城
野々山 佐一 愛知

大正十一年三月卒業(七名)

入部 一 鹿兒島
片岡 元一 岡山
高岡 正治 和歌山

大正十二年三月卒業(八名)

佐藤 孝次 山形
田中 安治 福岡
若切 直 宮崎

大正十三年三月卒業(七名)

藤上 龜吉 山形
高島 元雄 三重
藤本 政一 愛媛

大正十四年三月卒業(十名)

服部 延春 岐阜
加藤 榮治 茨城
津野 輝 千葉

大正十五年三月卒業(八名)

岩澤 利平 神奈川
早坂 朝太郎 山形
加藤 榮作 富山

昭和二年三月卒業(十名)

岩澤 萬三 宮崎
峰須賀 喜與二 愛知
藤澤 治 東京

昭和五年三月卒業(八名)  
 飯田榮夫 茨城  
 今井真志夫 千葉  
 岩波繁藏 東京  
 恩多良造 東京  
 神吉正夫 兵庫  
 長島文行 埼玉  
 木下瑛一 福岡  
 瀧藤六郎 山形

昭和六年三月卒業(九名)  
 高田直道 福岡  
 中村虎一 福岡  
 山根三吉 鳥取  
 荒川實福 福岡  
 酒井要東 東京  
 酒井要東 東京  
 持留雄 鹿島  
 伊丹雄 鹿島

明治四十五年三月卒業(七名)  
 高澤泰一 新潟  
 宮本全七 福岡  
 三上昇 青森  
 清水信 福岡

明治四十五年三月卒業(七名)  
 岩井多喜 鹿島  
 波邊謙治 千葉  
 高川元章 東京  
 高濱作熊 本  
 安美賀天 城  
 安美賀天 城  
 安美賀天 城

大正二年三月卒業(六名)  
 伊藤英一 愛知  
 判治竹次 福岡  
 恩田秀島 根  
 渡部圭吾 山形  
 佐治亦男 群馬  
 佐治亦男 群馬

大正三年三月卒業(六名)  
 石川勝志 秋田  
 小田千太郎 岩手  
 高木太作 新潟  
 中川甚吉 新潟  
 五味川久之 新潟  
 谷五郎 和歌山

大正四年三月卒業(五名)  
 服部清人 鳥根  
 平野休右衛門 鹿島  
 高山城夫 高知  
 山本彌十郎 福井  
 江角保敬 埼玉

明治三十五年七月卒業(三名)  
 西尾實資 鳥取  
 松尾良助 埼玉  
 藤本好雄 徳島

明治三十七年三月卒業(六名)  
 石井仲和 島  
 尾山貫一 東京  
 藤波新一 岡山  
 村松登吉 静岡  
 深見久七 福岡  
 佐藤吉三 福岡

明治三十八年三月卒業(六名)  
 津田信良 福岡  
 山本岩太郎 福岡  
 佐藤松次 福岡  
 三田昇之助 静岡  
 三木昌吉 香川  
 三木昌吉 香川

明治三十九年三月卒業(七名)  
 橋本達二 鹿島  
 夏三郎 群馬  
 川口辰治 愛知  
 橋本男山 形  
 曾根田又雄 東京  
 野村孝次郎 鹿島  
 桑田千三郎 鹿島

明治四十年三月卒業(五名)  
 畑江期 秋田  
 小河弘道 長野  
 田代長吉 新潟  
 長岡勇衛 長崎

明治三十四年七月卒業(四名)  
 中村廣之助 福井  
 磯原實一 岐阜  
 秋山信太郎 福岡  
 新谷次郎 福岡

明治三十三年七月卒業(七名)  
 原田正福 井  
 手島實 河津七郎 大分  
 中原正道 岩手  
 安成一雄 熊本  
 松下新作 静岡  
 小竹聖雄 鳥取  
 齊藤久季 東京

明治三十一年七月卒業(一名)  
 秋山岩吉 福岡

明治三十二年七月卒業(三名)  
 橋本竹之助 秋田  
 橋元喜藏 宮城  
 新井英次郎 青森

明治三十年七月卒業(一名)  
 井上善次郎 栃木

明治三十二年七月卒業(一名)  
 邦生 福岡

明治三十五年七月卒業(三名)  
 西尾實資 鳥取  
 松尾良助 埼玉  
 藤本好雄 徳島

明治三十七年三月卒業(六名)  
 石井仲和 島  
 尾山貫一 東京  
 藤波新一 岡山  
 村松登吉 静岡  
 深見久七 福岡  
 佐藤吉三 福岡

明治三十八年三月卒業(六名)  
 津田信良 福岡  
 山本岩太郎 福岡  
 佐藤松次 福岡  
 三田昇之助 静岡  
 三木昌吉 香川  
 三木昌吉 香川

明治三十九年三月卒業(七名)  
 橋本達二 鹿島  
 夏三郎 群馬  
 川口辰治 愛知  
 橋本男山 形  
 曾根田又雄 東京  
 野村孝次郎 鹿島  
 桑田千三郎 鹿島

明治四十年三月卒業(五名)  
 畑江期 秋田  
 小河弘道 長野  
 田代長吉 新潟  
 長岡勇衛 長崎

明治三十五年三月卒業(六名)  
 山口丑藏 福岡  
 神崎誠山 梨  
 吉田全三 宮崎  
 田代宗三 福岡  
 高橋俊一 千葉  
 野島長四郎 三重  
 木村一 群馬  
 大竹興 福岡  
 小川幸三 三重  
 渡利恒造 島根  
 久保田熊次郎 島根  
 酒井男三郎 福岡  
 本橋重治 埼玉

明治四十一年三月卒業(六名)  
 山口丑藏 福岡  
 神崎誠山 梨  
 吉田全三 宮崎  
 田代宗三 福岡  
 高橋俊一 千葉  
 野島長四郎 三重  
 木村一 群馬  
 大竹興 福岡  
 小川幸三 三重  
 渡利恒造 島根  
 久保田熊次郎 島根  
 酒井男三郎 福岡  
 本橋重治 埼玉

明治四十三年三月卒業(十二名)  
 伊藤俊夫 福岡  
 伊藤慶二 宮城  
 今村新吉 青森  
 馬場哲三 山形  
 瀧澤一馬 長野  
 中根武 東京  
 内山壽一 兵庫  
 後藤正雄 滋賀  
 阿部正雄 愛知  
 重深清山 梨  
 平地均 宮城  
 鈴木只重 新潟  
 橋村宗一 三重  
 太田速青 森

明治四十一年三月卒業(六名)  
 山口丑藏 福岡  
 神崎誠山 梨  
 吉田全三 宮崎  
 田代宗三 福岡  
 高橋俊一 千葉  
 野島長四郎 三重  
 木村一 群馬  
 大竹興 福岡  
 小川幸三 三重  
 渡利恒造 島根  
 久保田熊次郎 島根  
 酒井男三郎 福岡  
 本橋重治 埼玉

明治四十三年三月卒業(十二名)  
 伊藤俊夫 福岡  
 伊藤慶二 宮城  
 今村新吉 青森  
 馬場哲三 山形  
 瀧澤一馬 長野  
 中根武 東京  
 内山壽一 兵庫  
 後藤正雄 滋賀  
 阿部正雄 愛知  
 重深清山 梨  
 平地均 宮城  
 鈴木只重 新潟  
 橋村宗一 三重  
 太田速青 森

第七章 卒業業者 (元附屬工業教員養成所 建築科)

大正五年三月卒業(六名)  
 原田俊之助 山形  
 高橋孝二 宮城  
 村田専三 岩手  
 加藤得三 山形  
 佐々木章大 鹿島  
 菊地頼治 神奈川

大正六年三月卒業(五名)  
 館上智一郎 廣島  
 保田虎太郎 和歌山  
 朝比奈長雄 山形  
 七條實信 長崎  
 野野武 大分

大正六年七月卒業(三名)  
 志賀龜之助 東京  
 田中隆長 崎  
 伊藤谷藏 新潟

大正七年七月卒業(二名)  
 伊藤谷藏 新潟  
 本間武男 新潟

大正九年三月卒業(二名)  
 中島智喜 富山  
 野上一郎 鳥根

大正十年三月卒業(四名)  
 大塚隆次 静岡  
 野田元泰 静岡  
 野野春一 滋賀  
 平賀榮藏 山形

大正十一年三月卒業(三名)  
 武田一 東京  
 會田興一 東京

大正十二年三月卒業(八名)  
 藤原大郎 兵庫  
 橋本貞一 長野  
 小田惠輔 山口  
 加藤俊一 愛知  
 鹿島透宮 崎  
 山村春樹 福岡  
 安東忠士 岡山  
 安倉陽晴 千葉  
 柴田大郎 長野

大正十三年三月卒業(四名)  
 堀越幹 千葉  
 大井宗一 奈良  
 川喜田雄七 大阪  
 那須武雄 大阪

大正十四年三月卒業(七名)  
 大澤幸平 長野  
 和田貞次 東京  
 門井道夫 静岡  
 山村弘兵衛 兵庫  
 伏見三郎 東京  
 秋山豊源 島

大正十五年三月卒業(六名)  
 西森稔成 高知  
 堀口甚吉 三重  
 梅原實太郎 富山  
 梅原助太郎 愛知  
 三浦尚史 大阪  
 鈴木忠五郎 茨城

昭和二年三月卒業(五名)  
 鈴木忠五郎 茨城

昭和三年三月卒業(六名)  
 堀越康雄 東京  
 桑山吉大 大阪  
 正木英雄 大阪  
 甲崎正次 山形  
 有賀義起 福岡  
 原澤東吾 群馬  
 本間英夫 山形  
 加藤熊雄 山梨  
 中野順次郎 群馬  
 浅沼登 東京  
 坂本啓一 静岡

昭和四年三月卒業(七名)  
 石塚彌雄 千葉  
 渡部恒雄 福岡  
 笠原利夫 茨城  
 武藤誠男 岐阜  
 中江裕福 井  
 小林清三 三重  
 木野山照雄 愛媛

昭和五年三月卒業(八名)  
 花崎亘 栃木  
 早澤吉太郎 新潟  
 小山秀 神奈川  
 菅野隆 東京  
 藤井五郎 東京  
 浅野三郎 東京  
 齋藤博愛 知  
 柴崎善助 埼玉

昭和六年三月卒業(七名)  
 萩原信 群馬



大竹 安福島  
池田 章千夏  
吉川 廣治奈良  
三浦 重俊福井

窯業科

明治三十年七月卒業(二名)  
熊澤治郎吉岐  
× 横井惣太郎愛知  
× 森、男三郎京都  
明治三十一年七月卒業(五名)  
× 加藤完一三重  
川副道夫佐賀  
瀧田岩造兵庫  
安田乙吉石川  
高木清治郎山梨  
明治三十二年七月卒業(一名)  
× 小川信定佐賀  
明治三十三年七月卒業(二名)  
× 黒田正策兵庫  
佐久間 石太郎千葉  
明治三十四年七月卒業(四名)  
井深 隆吉岐阜  
小山澤太郎宮崎  
横山 満福井  
× 島田彌市佐賀

明治三十九年三月卒業(一名)  
四回牌 芝田理八徳島  
明治四十年三月卒業(一名)  
× 竹澤 裕福井  
明治四十二年三月卒業(一名)  
軍田政雄三重  
明治四十三年三月卒業(一名)  
鈴木四郎福島  
明治四十四年三月卒業(二名)  
四回牌 大須賀真藏福島  
四回牌 小林 茂愛知  
明治四十五年三月卒業(一名)  
二回牌 田名都道雄大阪  
大正二年三月卒業(二名)  
記念賞、三回牌 古内熊太郎宮城  
二回牌 押谷健三郎滋賀  
大正四年三月卒業(四名)  
西尾 榮吉岐阜  
四回牌 米谷忠次郎兵庫  
× 三回牌 那須 基滋賀  
記念賞、四回牌 大村 國智福井  
大正五年三月卒業(二名)  
記念賞、四回牌 橋本兵衛富山  
二回牌 野澤 勝二埼玉  
四回牌 野澤 勝二埼玉  
大正六年七月卒業(二名)  
二回牌 根本修二埼玉  
二回牌 赤塚 幹也東京  
大正七年七月卒業(一名)  
二回牌 萩島 重二埼玉  
大正九年三月卒業(一名)  
二回牌 大友作之丞宮城

大正十一年三月卒業(一名)  
水島 昇宮崎  
大正十二年三月卒業(四名)  
松田仁兵衛長野  
森村實、高山實 外川 進三重  
× 相澤敏夫宮城  
三津島千夫福島  
大正十三年三月卒業(三名)  
加藤登里男長野  
× 德等、森村實 吉井登磨丸富山  
工學博士 德等 山内俊吉鹿児島  
大正十五年三月卒業(一名)  
西 軍吉鹿児島  
昭和二年三月卒業(二名)  
松本松南福島  
松田典七福岡  
昭和三年三月卒業(一名)  
肥田 權平愛知  
昭和四年三月卒業(二名)  
池田治郎京都  
佐澤 光夫宮崎  
昭和五年三月卒業(二名)  
永樂 秀光大分  
佐藤 實大分  
昭和六年三月卒業(四名)  
丹羽 誠長野  
田代幾太郎静岡  
長崎 勤高知  
阿武良一山口

應用化學科

明治二十九年七月卒業(四名)  
毛呂圓 策山形  
橋本宇三郎岡山  
× 新井敬太郎宮崎  
× 住友 敏吉徳島  
明治三十一年七月卒業(四名)  
後藤嘉宇太郎長野  
× 島居準太郎廣島  
芳賀 繁介京都  
× 渡邊 準人宮城  
明治三十三年七月卒業(二名)  
三上虎太郎石川  
甘利 結作山形  
明治三十三年七月卒業(三名)  
× 正田桂太郎東京  
× 永井年郎群馬  
× 妹尾由藏廣島  
明治三十四年七月卒業(三名)  
中村惣太郎高知  
江田謙治郎新潟  
× 平尾英臣徳島  
明治三十七年三月卒業(三名)  
× 奥泉鶴藏埼玉  
× 長野宗四郎香川  
× 後藤秋太郎静岡  
明治三十八年三月卒業(三名)  
× 中島直一新潟  
× 上田 政勝兵庫

黒澤得之秋田  
二宮 龍雄大分  
岡屋 基一山口  
春日忠次郎長野  
津谷虎之助鳥取  
× 三回牌 黒柳仁三郎静岡  
明治四十年三月卒業(三名)  
三回牌 宇野三郎福岡  
× 二回牌 野田市三郎山梨  
× 四回牌 島田 眞熊本  
明治四十一年三月卒業(三名)  
小野 佐雄山形  
竹井 俊右衛門宮崎  
記念賞、三回牌 根本 幹茨城  
明治四十二年三月卒業(二名)  
三回牌 山崎 英雄兵庫  
三回牌 川合秀一愛知  
明治四十三年三月卒業(三名)  
三回牌 男澤一郎宮崎  
三回牌 甲木 牧夫福岡  
二回牌 田島 誠一山口  
明治四十四年三月卒業(三名)  
四回牌 井戸邊 慶康鳥取  
四回牌 本間 久松新潟  
記念賞、二回牌 白土 高次郎福島  
明治四十五年三月卒業(三名)  
× 二回牌 田川 四六愛知  
× 二回牌 尾城 治作新潟  
× 三回牌 鈴木 京平静岡  
大正二年三月卒業(二名)

二回牌 吉原 憲良茨城  
川島實、記念 瀧川 康雄愛知  
大正三年三月卒業(二名)  
小林 友次愛知  
杉山 哲也岡山  
大正四年三月卒業(二名)  
二回牌 田島 定一埼玉  
記念賞、二回牌 伊東 顯滋賀  
大正五年三月卒業(一名)  
× 品川實、南村實 中村 幸一鳥取  
× 二回牌 大正六年三月卒業(二名)  
× 四回牌 岡崎 正男三重  
記念賞、三回牌 幸林 良作富山  
大正六年七月卒業(二名)  
× 三回牌 吉川 玉吉滋賀  
× 三回牌 杉本 勝太郎愛知  
大正七年七月卒業(三名)  
西村實、記念賞 堀江 不器雄兵庫  
三宅 晃岡山  
記念賞、牌 柴山 裕茨城  
大正九年三月卒業(五名)  
× 林 平吉鳥根  
× 德等、西村實、田邊 眞、浮田 廣五郎茨城  
× 實、品川實、二回牌 眞田 政平埼玉  
記念賞、二回牌 平瀬 一夫兵庫  
大正十年三月卒業(二名)  
田邊手島實 内田 潤一岡山  
川島實、牌 山城 誠止宮城  
田邊手島實、牌 兒玉 改造廣島  
大正十年四月卒業(一名)

二回牌 吉原 憲良茨城  
川島實、記念 瀧川 康雄愛知  
大正三年三月卒業(二名)  
小林 友次愛知  
杉山 哲也岡山  
大正四年三月卒業(二名)  
二回牌 田島 定一埼玉  
記念賞、二回牌 伊東 顯滋賀  
大正五年三月卒業(一名)  
× 品川實、南村實 中村 幸一鳥取  
× 二回牌 大正六年三月卒業(二名)  
× 四回牌 岡崎 正男三重  
記念賞、三回牌 幸林 良作富山  
大正六年七月卒業(二名)  
× 三回牌 吉川 玉吉滋賀  
× 三回牌 杉本 勝太郎愛知  
大正七年七月卒業(三名)  
西村實、記念賞 堀江 不器雄兵庫  
三宅 晃岡山  
記念賞、牌 柴山 裕茨城  
大正九年三月卒業(五名)  
× 林 平吉鳥根  
× 德等、西村實、田邊 眞、浮田 廣五郎茨城  
× 實、品川實、二回牌 眞田 政平埼玉  
記念賞、二回牌 平瀬 一夫兵庫  
大正十年三月卒業(二名)  
田邊手島實 内田 潤一岡山  
川島實、牌 山城 誠止宮城  
田邊手島實、牌 兒玉 改造廣島  
大正十年四月卒業(一名)

二回牌 吉原 憲良茨城  
川島實、記念 瀧川 康雄愛知  
大正三年三月卒業(二名)  
小林 友次愛知  
杉山 哲也岡山  
大正四年三月卒業(二名)  
二回牌 田島 定一埼玉  
記念賞、二回牌 伊東 顯滋賀  
大正五年三月卒業(一名)  
× 品川實、南村實 中村 幸一鳥取  
× 二回牌 大正六年三月卒業(二名)  
× 四回牌 岡崎 正男三重  
記念賞、三回牌 幸林 良作富山  
大正六年七月卒業(二名)  
× 三回牌 吉川 玉吉滋賀  
× 三回牌 杉本 勝太郎愛知  
大正七年七月卒業(三名)  
西村實、記念賞 堀江 不器雄兵庫  
三宅 晃岡山  
記念賞、牌 柴山 裕茨城  
大正九年三月卒業(五名)  
× 林 平吉鳥根  
× 德等、西村實、田邊 眞、浮田 廣五郎茨城  
× 實、品川實、二回牌 眞田 政平埼玉  
記念賞、二回牌 平瀬 一夫兵庫  
大正十年三月卒業(二名)  
田邊手島實 内田 潤一岡山  
川島實、牌 山城 誠止宮城  
田邊手島實、牌 兒玉 改造廣島  
大正十年四月卒業(一名)

昭和三年三月卒業(四名)  
大井 謙富山  
永井 宏群馬  
野本 守樹木  
相 三 香千葉  
昭和四年三月卒業(七名)  
吉田 謙鳥根  
丸山 威人福岡  
訓形 彌一郎東京  
今東 善雄廣島  
宮内 道雄神奈川  
鹽田 良一長野  
守本月郎兵庫  
昭和五年三月卒業(五名)  
大木 喜九衛埼玉  
× 赤池 敏北海道  
新垣 源藏沖繩  
南原 隆夫茨城  
宮原 利男福岡  
昭和六年三月卒業(六名)  
× 大友 祥光茨城  
川野 喜作埼玉  
金子 健香埼玉  
田谷 三郎石川  
山岸 元一東京  
豊島 正人廣島

二回牌 吉原 憲良茨城  
川島實、記念 瀧川 康雄愛知  
大正三年三月卒業(二名)  
小林 友次愛知  
杉山 哲也岡山  
大正四年三月卒業(二名)  
二回牌 田島 定一埼玉  
記念賞、二回牌 伊東 顯滋賀  
大正五年三月卒業(一名)  
× 品川實、南村實 中村 幸一鳥取  
× 二回牌 大正六年三月卒業(二名)  
× 四回牌 岡崎 正男三重  
記念賞、三回牌 幸林 良作富山  
大正六年七月卒業(二名)  
× 三回牌 吉川 玉吉滋賀  
× 三回牌 杉本 勝太郎愛知  
大正七年七月卒業(三名)  
西村實、記念賞 堀江 不器雄兵庫  
三宅 晃岡山  
記念賞、牌 柴山 裕茨城  
大正九年三月卒業(五名)  
× 林 平吉鳥根  
× 德等、西村實、田邊 眞、浮田 廣五郎茨城  
× 實、品川實、二回牌 眞田 政平埼玉  
記念賞、二回牌 平瀬 一夫兵庫  
大正十年三月卒業(二名)  
田邊手島實 内田 潤一岡山  
川島實、牌 山城 誠止宮城  
田邊手島實、牌 兒玉 改造廣島  
大正十年四月卒業(一名)

二回牌 吉原 憲良茨城  
川島實、記念 瀧川 康雄愛知  
大正三年三月卒業(二名)  
小林 友次愛知  
杉山 哲也岡山  
大正四年三月卒業(二名)  
二回牌 田島 定一埼玉  
記念賞、二回牌 伊東 顯滋賀  
大正五年三月卒業(一名)  
× 品川實、南村實 中村 幸一鳥取  
× 二回牌 大正六年三月卒業(二名)  
× 四回牌 岡崎 正男三重  
記念賞、三回牌 幸林 良作富山  
大正六年七月卒業(二名)  
× 三回牌 吉川 玉吉滋賀  
× 三回牌 杉本 勝太郎愛知  
大正七年七月卒業(三名)  
西村實、記念賞 堀江 不器雄兵庫  
三宅 晃岡山  
記念賞、牌 柴山 裕茨城  
大正九年三月卒業(五名)  
× 林 平吉鳥根  
× 德等、西村實、田邊 眞、浮田 廣五郎茨城  
× 實、品川實、二回牌 眞田 政平埼玉  
記念賞、二回牌 平瀬 一夫兵庫  
大正十年三月卒業(二名)  
田邊手島實 内田 潤一岡山  
川島實、牌 山城 誠止宮城  
田邊手島實、牌 兒玉 改造廣島  
大正十年四月卒業(一名)

昭和三年三月卒業(四名)  
大井 謙富山  
永井 宏群馬  
野本 守樹木  
相 三 香千葉  
昭和四年三月卒業(七名)  
吉田 謙鳥根  
丸山 威人福岡  
訓形 彌一郎東京  
今東 善雄廣島  
宮内 道雄神奈川  
鹽田 良一長野  
守本月郎兵庫  
昭和五年三月卒業(五名)  
大木 喜九衛埼玉  
× 赤池 敏北海道  
新垣 源藏沖繩  
南原 隆夫茨城  
宮原 利男福岡  
昭和六年三月卒業(六名)  
× 大友 祥光茨城  
川野 喜作埼玉  
金子 健香埼玉  
田谷 三郎石川  
山岸 元一東京  
豊島 正人廣島

第七章 卒業業者 (元附屬工業教員養成所 應用化學科)

工業圖案科

明治三十三年七月卒業(八名)
井上 茂石川
濱 調兵衛本
× 金谷幸三郎 群馬
× 横田武太郎 山形
× 中野喜平 愛知
× 深澤宮次郎 山梨
× 小室信藏 秋田
× 森本十七八 兵庫
× 長谷川 湖之丸 根
太田 兼吉 東京
× 島島英二 鹿児島
× 土屋安彦 山梨
× 江 寛宮崎
明治三十四年七月卒業(五名)
永井源治 新潟
安田 謙造 東京
佐野喜太郎 石川
原田 武雄 東京
三回牌 榎本安節 東京
明治三十九年三月卒業(三名)
× 高本 繁 熊本
中尾遠太郎 愛知

× 優等、四回牌 宮澤惟秀 秋田
明治四十一年三月卒業(三名)
四回牌 榮谷典志 新潟
牌 秋元隆雄 兵庫
三回牌 杉山知多郎 愛知
明治四十二年三月卒業(五名)
三回牌 星 武四郎 福島
牌 藤村準平 兵庫
優等、二回牌 黒田秀太郎 兵庫
× 橋本孝之介 茨城
× 秋山秀夫 埼玉
× 坂元盛吉 鹿児島
明治四十四年三月卒業(五名)
渡邊 喜三 山梨
内藤 隆次 福島
× 宮下壽一郎 長野
優等 日野 厚新 新潟
× 四回牌 角 美則 佐賀
明治四十五年三月卒業(一名)
牌 古谷榮太郎 秋田
大正二年三月卒業(一名)
二回牌 増田 金藏 静岡
大正三年三月卒業(二名)
久保 潤一郎 群馬
山本春水 高知
大正四年三月卒業(二名)
× 二回牌 玉置泰治郎 和歌山
× 三回牌 要 藤井 山形
大正五年三月卒業(二名)
高木百三 埼玉

電氣科

× 二回牌 永田 榮二 愛知
大正六年三月卒業(二名)
記念賞 堀 正一 三重
大正六年七月卒業(一名)
記念賞 西海幸一郎 山形
大正六年七月卒業(特別優等)(二名)
× 優等、二回記念賞 飯田常治 千葉
記念賞 岩月 定次 愛知
明治四十四年三月卒業(三名)
× 神戶 健次 愛知
加藤 佐平 愛知
四回牌 上田 善吉 福島
牌 林 彌源 大靜岡
牌 林 知義 石川
小栗 卓爾 岐阜
× 牌 成田武之助 青森
× 二回牌 長岡乙次郎 愛知
× 二回牌 中島友正 熊本
× 牌 櫻井柳之助 茨城
大正二年三月卒業(七名)
二回牌 原田 正造 和歌山
三回牌 富田 石松 愛知
三回牌 大藤 平吉 鹿児島
× 金子 五郎 愛媛

× 四回牌 吉村 學 鳥取
三回牌 菅原登里二 山形
大正三年三月卒業(五名)
× 花田 虎介 熊本
記念賞 大槻 喬 兵庫
三回牌 河合常三郎 愛知
高橋 義近 東京
山淺末吉 秋田
大正四年三月卒業(四名)
記念賞 牌 大竹玄吾 山形
二回牌 榎川 滋 滋賀
二回牌 藤川由太郎 岩手
牌 藤田寅次郎 新潟
大正五年三月卒業(九名)
鳥山昇夫 岡山
小野 巨 大分
加藤 英夫 東京
牌 上島 重次 愛知
× 香取 龍馬 三重
牌 山賀 辰治 新潟
牌 山賀 辰治 新潟
記念賞、牌 深澤 幾市 山梨
牌 佐藤 忠七 新潟
大正六年三月卒業(六名)
記念賞、四回牌 大藤喜久大 熊本
村田 務 廣島
四回牌 青木善之助 滋賀
三回牌 日向 良知 山梨
二回牌 鈴木 福治 福島
理學博士 牌 須田 次 群馬
大正六年七月卒業(五名)

研究修了者

機械科
明治三十三年金工科研究修了(一名)
明治三十二年卒業 吉田 賢吉 福島
建築科
明治三十四年七月木工科研究修了(一名)
明治三十三年卒業 安成 一雄 熊本
昭和三年三月建築科研究修了(一名)
昭和二年卒業 有賀 義起 東京
紡織科
明治四十四年三月染織科機械分科研究修了(一名)
明治四十三年卒業 岡村 武雄 山梨
大正十一年三月紡織科研究修了(一名)
大正五年工業 高木 吉三 埼玉
國分 貞二 福島
大正十三年 國分 貞二 福島
應用化學科
明治三十五年七月應用化學科研究修了(一名)
明治三十四年卒業 江田 健治郎 新潟
工業圖案科
明治三十四年三月工業圖案科研究修了(一名)
明治三十三年卒業 中野 喜平 愛知

第七章 卒業生 (研究修了者)

二回牌 坂木 彰 鳥根
花形 野司 群馬
記念賞、二回牌 十合 泰良
三回牌 佐藤 虎雄 山形
牌 岡野 真平 岡山
大正七年七月卒業(五名)
記念賞、三回牌 山田 清夫 岐阜
二回牌 村田 喜一郎 大阪
牌 齋藤 東 福島
× 伊藤生 松太郎 東京
二回牌 森田 五郎 東京
前田 正明 高知
大正九年三月卒業(三名)
二回牌 十合 晋次 奈良
二回牌 大谷 元夫 群馬
× 田邊 誠 菅 鹿田 群馬
大正十年三月卒業(四名)
小澤 吉吾 福島
牌 高柳健次郎 神岡
山本 富武 鹿児島
北原 眞尋 長野
大正十一年三月卒業(三名)
遠山倉之助 茨城
但馬 隆治 鳥取
高品 増之助 兵庫
大正十二年三月卒業(五名)
小笠原和夫 山形
吉原 一 福島
吉田 南十 埼玉
小林和四郎 群馬

× 砂原 四郎 廣島
大正十三年三月卒業(七名)
島中 武吉 鹿児島
德永 常吉 新潟
酒野 鐵雄 神奈川
吉田 政雄 岩手
根津 康 新潟
天方 宗昭 東京
新宮 行太 長崎
大正十四年三月卒業(五名)
羽田 保 静岡
丸本 賢治 滋賀
市川 敏夫 長野
山口 勝 新潟
山口 勝 新潟
大正十五年三月卒業(六名)
高橋 謙 東京
上條 軍一 長野
山本 一男 愛知
北岡 興助 高知
北村 恒雄 福島
州 九郎 新潟
昭和二年三月卒業(四名)
林 俊生 静岡
上野 正 東京
後藤 子 大分
赤池 重山 梨
昭和三年三月卒業(五名)
長谷川 兼吉 茨城
藤田 實 茨城
深田 直 茨城
笹井 四郎 山形

新谷 實 兵庫
四回牌 保二 岡山
土屋 善吉 静岡
露木 良平 神奈川
本下 喜助 福井
大正五年三月卒業(七名)
奥山 鐵雄 埼玉
上田 正徳 和歌山
山口 亮造 新潟
原田 正雄 山口
佐藤 忠男 福島
江草 三郎 廣島
宮下 三郎 兵庫
竹前 一男 長野
井村 三郎 東京
中田 光長 野
倉科 和夫 長野
阿部 貞三 秋田
城野 錠城 宮崎



### 三、卒業者就職状況表

(昭和十四年五月末日調)

職業別	種別		元附屬工業專門部		元附屬工業教員養成所		臨時工師養成部	
	人	員	人	員	人	員	人	員
技術官吏	153	13.0	599	7.9	88	8.4	4	18.2
學校教員	98	8.0	322	4.2	252	24.2	1	1
會社等ノ技術員	812	68.7	3,244	42.6	259	24.8	17	77.2
自家營業	9	0.8	821	10.8	103	9.8	1	1
研究生、大學入學	7	0.6	1	1	1	1	1	4.5
外國留學其他在外者	1	0.1	50	0.7	3	0.3	1	1
外國人	60	5.0	738	9.7	1	1	1	1
兵役	14	1.4	1	1	1	1	1	1
未定未詳	15	1.4	517	6.8	128	12.2	1	1
死亡	13	1.0	1,319	17.3	215	20.5	1	1
計	1,182		7,610		1,048		22	

### 四、卒業者就職地方別表

(昭和十四年五月末日調)

種別	元附屬工業專門部		元附屬工業教員養成所		臨時工師養成部	
	人	員	人	員	人	員
東青森縣	1	1	1	1	1	1
北海道	10	6.9	16	1	1	1
北	10	6.9	16	1	1	1
種別	大學部	元附屬工業專門部	元附屬工業教員養成所	臨時工師養成部	計	計
北	10	6.9	16	1	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3	1	1
北	1	1.3	3	3	1	1
宮城縣	2	3.4	6	3	1	1
岩手縣	1	1.3	3	3		



備考	關東州	朝鮮	樺太	臺灣	沖繩縣	區			
						鹿兒島縣	宮崎縣	大分縣	熊本縣
	二二	一二	五	一三	一	三	二	三	三
	七四	九八	二五	六一	六	一三	一五	二一	二一
	六	七	四	一一	一	三	三	一〇	一〇
	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	一〇二	一一七	三四	八五	七	一九	二〇	三四	三四
	總計	死	未定	兵	外	其他	研究	滿洲	南洋
	計	亡	未詳	役	國人	在外留學	生、大學入學	洲國	洋廳
	一、八三	一三	一五	一四	六〇	一	七	三七	一
	七、六〇	一、三九	五、一七	一	七三	五〇	一	七六	六
	一、〇四	二、一五	一、二八	一	一	三	一	六	一
	二、二	一	一	一	一	一	一	六	一
	九、八二	一、五七	六、六〇	一、四	七、九八	五、四	一、二	一一	六

備考

一、大學部卒業者中百八十八名ハ内百五十五名元附屬工業專門部、三十二名元附屬工業教員養成所並一名學則第十一條第一號ニ依リ他學科ニ再入學シタル大學部卒業者ニ付重出ス。

二、本表(四)及卒業者就職狀況表(三)ト其他ノ表(一)(五)トノ總數ニ於テ八名相違セルハ大學部一名元附屬工業專門部七名重出セルモノヲ除キタルニ因ル。

三、本表(四)及卒業者就職狀況表(三)中「外國留學其他在外者」ノ欄ニハ滿洲國在留者ヲ含マス

### 五、卒業者在學生地方別表

(昭和十四年五月末日現在)

種別	卒業者										在學生			
	大學部	元附屬工業專門部	元附屬工業教員養成所	臨時工師養成部	計	研究科	大學部	附屬豫備部	臨時工師養成部	臨時化學分析員養成部	計	計	計	計
北海道	一〇	七二	一一	二	九五	一	六	三	三	一二	一	一二	一	
青森縣	八	五二	一〇	一	七〇	一	三	一	三	一三	一	一三	一	
岩手縣	一〇	七〇	一九	一	一〇〇	一	三	一	三	一〇	一	一〇	一	
宮城縣	一七	七三	二二	一	一一二	一	九	一	一	一〇	一	一〇	一	
秋田縣	一五	八二	一五	二	一一四	一	三	一	一	一四	一	一四	一	
山形縣	二二	一八九	四三	一	二五五	一	一六	二	一	一九	一	一九	一	
福島縣	二一	一九三	五五	一	二七〇	一	七	二	二	一一	一	一一	一	
茨城縣	一七	一九九	三二	二	二五〇	一	八	一	三	一一	一	一一	一	
栃木縣	一七	一四二	一一	一	一七〇	一	八	一	一	一一	一	一一	一	
群馬縣	二六	一五二	二八	二	二〇八	一	一	一	一	一三	一	一三	一	
埼玉縣	一五	一六一	三八	一	二一五	一	一五	一	一	一五	一	一五	一	
千葉縣	二二	一八三	二〇	一	二二五	一	一四	三	二	一九	一	一九	一	
東京府	二八四	一、三三〇	五九	三	一、六六六	三	一四三	三	七	一五六	一	一五六	一	
神奈川縣	三九	一八七	一二	三	二三八	一	一二	一	二	一五	一	一五	一	
新潟縣	三四	二八四	四一	一	三五九	一	二三	二	四	二九	一	二九	一	
富山縣	一三	九五	一四	一	一二二	一	八	一	一	一九	一	一九	一	



總計	米	獨逸	緬甸	暹羅	ネパール	アフガニスタン	比律賓	印度
計	計	計	計	計	計	計	計	計
一、二八三	六一	一	一	一	一	一	一	一
七六七	七三八	一	一	五	一	三	一	一六
一、〇四六	一	一	一	一	一	一	一	一
二二	一	一	一	一	一	一	一	一
九、八七	七九九	一	一	五	一	三	一	一六
七	五六	一	一	一	一	二	一	三
六四一	八九	一	一	一	一	一	一	一
八九	三四	一	一	一	一	一	一	一
四八	一四五	一	一	一	一	一	一	一
八一九	二	一	一	一	一	一	一	三

### 第八章 敷地建物及設備

#### 一敷地

- 目黒區大岡山、大森區南千代町、北千代町及石川町所在 四一、八七三、八一七
- 電鐵線路以川以南 二七、一四七、六八二
- 大森區北千代町、目黒區大岡山及綠ヶ丘所在 六六四、八七〇
- 電鐵線路以北府道西側 九、二〇七、一五九
- 大森區北千代町所在 七八、八九三、五二八
- 電鐵線路以北府道東側 五、八八〇、〇〇〇
- 大森區南千代町三八一番地 三、三〇〇、〇〇〇
- 計 七七三、四九〇
- 群馬縣吾妻郡嬭戀村所在 八八、八四七、〇一八
- 茨城縣東茨城郡大貫町所在
- 東京市淺草區南元町所在
- 合計

#### 一二建物

- 紡織學科實驗工場 二六六、〇〇〇
- 門衛所 一一、〇〇〇

#### 第八章 敷地建物及設備

- 便所 六、〇〇〇
- 自動車庫 六、七〇〇
- 建築學科物置 一〇、〇〇〇
- 物品格納庫 三〇、一〇〇
- 講堂 一六七、九五〇
- 便所 二、五〇〇
- 弓道場 一 二、三、五〇〇
- 弓道場 二 八、五〇〇
- 傭人宿舍 一五、〇〇〇
- 同 一〇、〇〇〇
- 運動場附屬物置 二五、〇〇〇
- 兼更衣室 三〇、〇〇〇
- 建築材料研究室 一五、七五〇
- 消火機置場及車庫 一〇、〇〇〇
- 第二變電所 六四、〇〇〇
- 雨天體操場 一二〇、〇〇〇
- 建築學科研究室 七〇、〇〇〇
- 兼實驗工場 四一一、二八二
- 物品整理室 三、九八九
- 分析化學教室 二六六、〇〇〇
- 分析化學教室附屬 一一、〇〇〇
- 變電所兼物置

化學工學其他研究室二一號	一六二、〇〇〇
水力實驗室本館	一四九、七〇七
備人宿舍	一一、〇〇〇
給水唧筒室	三、〇〇〇
發電所	一三、六一三
唧筒室	五、四四五
運動場附屬控所	五一、〇〇〇
電氣化學科研究室	二〇、〇〇〇
本館	七、七七九、一九一
染料化學科實驗工場	一四七、四二三
應用化學科實驗工場	一三七、二一四
物理化學、化學工學教室實驗工場	一四三、七四八
電氣化學科實驗工場	一三七、二一四
窯業學科實驗工場	一四六、〇六二
紡織學科實驗工場	五〇三、一一八
染料化學科乾燥室	八、〇〇〇
危險物倉庫	一六、〇〇〇
應用化學科實驗工場	八〇、〇〇〇
紡織學科動力室	四八、〇〇〇

窯業學科窯室	八〇、〇〇〇
運動場附屬家	五八、二五〇
事務室倉庫	四〇、二〇〇
機械工學科實驗工場	二〇〇、九二〇
同	一三七、二一四
同	一三七、二一四
同	一五六、八一六
同	八四、〇〇〇
物置	八〇、四六五
電氣工學科實驗工場	二、〇〇〇
便所	一三七、二一四
電氣工學科實驗工場	一三七、二一四
同	一三七、二一四
同	七三、一〇〇
電氣工學科工場	一五、七五〇
車庫	三、〇〇〇
便所	三、〇〇〇
同	三、〇〇〇
同	三、〇〇〇
同	三、〇〇〇
同	三、〇〇〇
臨時工師養成部教室	二二〇、〇〇〇

柔劍道場	一四四、〇〇〇
防護用器具格納庫	二八、〇〇〇
生徒控室	二〇五、〇〇〇
集會所	七六、三二二
生徒控室附屬便所	二、〇〇〇
寄宿舍(北寮)	三二五、〇〇〇
寄宿舍附屬物置並便所	八、四一六
寄宿舍(南寮)	二三五、〇〇〇
監理舍	二五、〇〇〇
備人宿舍	一五、〇〇〇
寄宿舍渡廊下	三三、一〇〇
寄宿舍食堂	一一〇、〇〇〇
寄宿舍汽罐室	三、〇〇〇
舍監宿舍	二七、五〇〇
寄宿舍病室	一八、七五〇
學生控室	五〇、〇〇〇
寄宿舍附屬物置	五、〇〇〇
寄宿舍附屬物置二號	一、〇〇〇
特設豫科植物溫室	二七、〇〇〇

學生控室附屬家	一六四、〇〇〇
備人宿舍	一二、七五〇
運動場便所(其一)	三、七五〇
同(其二)	三、七五〇
寄宿舍學生集會所	五〇、〇〇〇
寄宿舍學生集會所渡廊下	四、五〇〇
運動場附屬物置	二八、〇〇〇
研究成績品陳列室	五三、〇〇〇
電氣工學科超短波研究室	一一、〇〇〇
第二運動場附屬家	五〇、〇〇〇
監理室	一五、〇〇〇
物置	一一、〇〇〇
門衛所	一一、〇〇〇
內燃機關諸車置場	三〇、〇〇〇
備人宿舍	一〇、〇〇〇
便所	六、〇〇〇
機械工學科實驗工場	一九五、〇〇〇
同	二〇五、〇〇〇
便所	四、〇〇〇